資料②

第3次紀の川市長期総合計画策定のための
基礎調査報告書
（確定版）

令和8年1月

目次
Agenda

Ⅰ.基礎調査の概要 3
Ⅱ.紀の川市の基礎データ 5
Ⅲ.基礎調査の結果 13
(1)人口 15
(2)産業・経済 30
(3)子育て・教育 45
(4)医療・福祉 60
(5)生活環境 70
(6)行政 79
Ⅳ.参考資料 87

Ⅰ.基礎調査の実施概要

Ⅰ.基礎調査の概要

実施概要

目的

✓ 本調査は、他団体との比較により、紀の川市の特徴を把握することを目的としている。

内容

✓ 国や県等が調査・公表している統計データを使用し、人口、産業・経済、子育て・教育、医療・福祉、生活環境、行政の6つの分野で整理している。
✓ 紀の川市と比較する団体は、人口規模や産業構造などを踏まえて以下の10団体を選定した。
- ➢ 近隣団体：岩出市、橋本市、田辺市、海南市
- ➢ 類似団体※：滋賀県湖南市、大阪府高石市、泉南市、大阪狭山市、兵庫県丹波市、奈良県大和高田市

※類似団体：全市区町村を指定都市、中核市、施行時特例市、特別区、その他の一般市、町村に区分し、その他の一般市と町村は、人口と産業構造に応じ、一般市を16類型に、町村を15類型に区分したもの

✓ 他団体と比較する際は、人口あたりの割合などのように比較可能な数値に置き換えて比較を実施した。

資料の見方

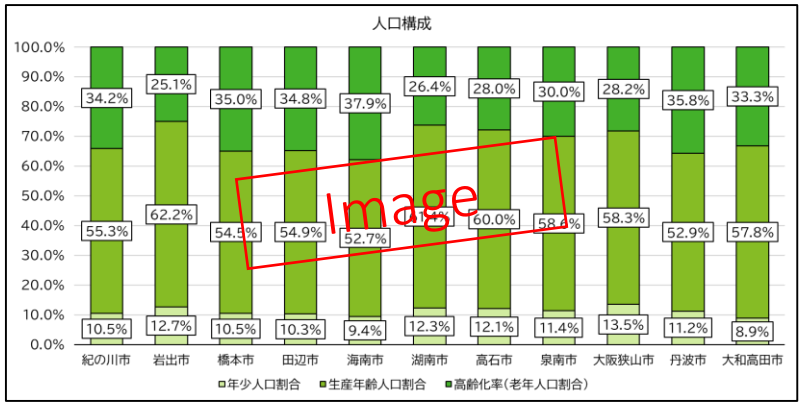
✓ 国や県等が調査・公表しているデータを緑色の表で、他団体比較用の指標は青色の表で整理している。
- ➢ 緑色の表での整理項目：基礎データの名称、単位、比較団体のデータ、データの出典
- ➢ 青色の表での整理項目：指標の名称、指標の算出に用いた計算式、指標値

✓ グラフは、紀の川市と近隣及び類似団体のデータをグラフ（棒グラフや折れ線グラフなど）で整理している。

No	基礎データ	単位	紀の川市
1	昼間人口	人	54,709
2	一般世帯数	世帯	23,316
3	核家族世帯数	世帯	14,639

No	指標	計算式	単位
17	可住地面積1㎢あたり人口密度	（人口総数）/（可住地面積）	人/km²
18	年少人口割合	（15歳未満人口）/（人口総数）＊100	%

Image



Image

Ⅱ.紀の川市の基礎データ

Ⅱ.紀の川市の基礎データ

人口

No	基礎データ	単位	紀の川市
1	昼間人口	人	54,709
2	一般世帯数	世帯	23,316
3	核家族世帯数	世帯	14,639
4	単独世帯数	世帯	5,987
5	高齢単身世帯数	世帯	3,287
6	人口総数(外国人を含む)	人	58,920
7	世帯総数(外国人を含む)	世帯	23,351
8	15歳未満人口(年少人口)(外国人を含む)	人	6,176
9	15～64歳人口(生産年齢人口)(外国人を含む)	人	32,604
10	65歳以上人口(老年人口)(外国人を含む)	人	20,140
11	0-4歳人口(外国人を含む)	人	1,626
12	出生数	人	262
13	死亡数	人	910
14	転入数	人	1,412
15	転出数	人	1,481
16	可住地面積	㎢	122.3
17	人口千人当たりの離婚率	%	1.8%

No	指標	単位	紀の川市
18	年少人口割合	%	10.5%
19	生産年齢人口割合	%	55.3%
20	老年人口割合(高齢化率)	%	34.2%
21	年少人口指数	%	18.9%
22	老年人口指数	%	61.8%
23	従属人口指数	%	80.7%
24	老年化指数	%	326.1%
25	昼間人口比率	%	92.9%
26	出生数・死亡数の比較	人	-648
27	転入数・転出数の比較	人	-69
28	一般世帯に占める核家族世帯の割合	%	62.8%
29	一般世帯に占める単独世帯の割合	%	25.7%
30	単独世帯に占める高齢単身者世帯の割合	%	54.9%
31	可住地面積1㎢当たり人口密度	人/km²	481.9

※赤枠の基礎データ、指標は、確定版で新たに追加した項目を表しています。

Ⅱ.紀の川市の基礎データ

産業・経済

No	基礎データ	単位	紀の川市
32	労働力人口	人	30,301
33	就業者数	人	29,310
34	完全失業者数	人	991
35	労働力人口(男)	人	16,238
36	労働力人口(女)	人	14,063
37	労働力人口(15～64歳)	人	23,633
38	労働力人口(65歳以上)	人	6,668
39	15歳以上就業者数(男)	人	15,562
40	15歳以上就業者数(女)	人	13,748
41	就業者数(15～64歳)	人	22,775
42	就業者数(65歳以上)	人	6,535
43	第二次産業事業所数	箇所	295
44	第二次産業従業者数	人	5,375
45	第三次産業事業所数	箇所	959
46	第三次産業従業者数	人	11,513

No	基礎データ	単位	紀の川市
47	農業産出額	千万円	1,962
48	第一次産業就業者数	人	4,886
49	第二次産業就業者数	人	6,255
50	第三次産業就業者数	人	16,985
51	第一次産業生産額割合	%	5.6%
52	第二次産業生産額割合	%	48.9%
53	第三次産業生産額割合	%	45.6%
54	ふるさと納税受入金額	百万円	1,353
55	ふるさと納税受入件数	件	94,117
56	観光客数	人	1,555,517

Ⅱ.紀の川市の基礎データ

産業・経済

No	指標	単位	紀の川市
57	男性労働力人口割合	%	53.6%
58	女性労働力人口割合	%	46.4%
59	15～64歳労働力人口割合	%	78.0%
60	65歳以上労働力人口割合	%	22.0%
61	男性就業者割合	%	53.1%
62	女性就業者割合	%	46.9%
63	15～64歳就業者割合	%	77.7%
64	65歳以上就業者割合	%	22.3%

No	指標	単位	紀の川市
65	就業者割合	%	96.7%
66	完全失業者割合	%	3.3%
67	第一次産業就業者数割合	%	17.4%
68	第二次産業就業者数割合	%	22.2%
69	第三次産業就業者数割合	%	60.4%

Ⅱ.紀の川市の基礎データ

子育て・教育

No	基礎データ	単位	紀の川市
70	児童福祉施設等数	施設	20
71	保育所数	所	14
72	幼保連携型認定こども園数	園	3
73	小学校数	校	17
74	小学校教員数	人	269
75	小学校児童数	人	2,542
76	中学校数（中等教育学校は除く）	校	7
77	中学校教員数	人	134
78	中学校生徒数	人	1,347
79	高等学校数	校	2
80	高等学校教員数	人	75
81	高等学校生徒数	人	862
82	図書館数	館	2

No	指標	単位	紀の川市
83	人口1万人当たりの児童福祉施設等数	施設	3.4
84	人口1万人当たりの保育所数	所	2.4
85	人口1万人当たりの幼保連携型認定こども園数	園	0.5
86	人口1万人当たりの小学校数	校	2.9
87	小学校1校当たりの小学校児童数	人	149.5
88	小学校教員1人当たりの小学校児童数	人	9.4
89	人口1万人当たりの中学校数	校	1.2
90	中学校1校当たりの中学校生徒数	人	192.4
91	中学校教員1人当たりの中学校生徒数	人	10.1
92	人口1万人当たりの高等学校数	校	0.3
93	高等学校1校当たりの高等学校生徒数	人	431.0
94	高等学校教員1人当たりの高等学校生徒数	人	11.5
95	人口1万人当たりの図書館数	館	0.3

Ⅱ.紀の川市の基礎データ

医療・福祉

No	基礎データ	単位	紀の川市
96	病院施設数	施設	4
97	救急告示病院数	施設	4
98	病院病床数	床	600
99	医師数	人	149
100	要支援・要介護認定者数	人	4,354
101	老人福祉施設数	施設	2
102	介護老人福祉施設数	施設	8
103	障害者支援施設等数	施設	2

No	指標	単位	紀の川市
104	人口1万人当たりの病院施設数	施設	0.7
105	人口1万人当たりの救急告示病院数	施設	0.7
106	人口1万人当たりの病院病床数	床	101.8
107	人口1万人当たりの医師数	人	25.3
108	総人口に占める要支援・要介護認定者数の割合	%	7.4%
109	老年人口1万人当たりの老人福祉施設数	施設	1.0
110	老年人口1万人当たりの介護老人福祉施設数	施設	4.0
111	人口1万人当たりの障害者支援施設等数	施設	0.3

Ⅱ.紀の川市の基礎データ

生活環境

No	基礎データ	単位	紀の川市
112	持ち家総数	戸	19,747
113	借家数	戸	2,280
114	総住宅数	戸	23,040
115	最寄りの駅まで2,000m以上かつバス停まで1,000m以上の住宅数	戸	120
116	最寄りの医療機関まで1,000m以上の住宅数	戸	1,380
117	最寄りの緊急避難所まで2,000m以上の住宅数	戸	210
118	可住地面積	㎢	122.3

No	指標	単位	紀の川市
119	人口1万人当たりの持ち家総数	戸	3,351
120	人口1万人当たりの借家数	戸	387
121	人口1万人当たりの総住宅数	戸	3,910
122	総住宅数に占める最寄りの駅まで2,000m以上かつバス停まで1,000m以上の住宅数の割合	%	0.5%
123	総住宅数に占める最寄りの医療機関まで1,000m以上の住宅数の割合	%	6.0%
124	総住宅数に占める最寄りの緊急避難所まで2,000m以上の住宅数の割合	%	0.9%

Ⅱ.紀の川市の基礎データ

行政

No	基礎データ	単位	紀の川市
125	財政力指数	—	0.41
126	経常収支比率の推移と比較	%	94.6%
127	実質公債費比率の推移と比較	%	4.0%
128	国民健康保険費金額(診療費)	千万円	507
129	国民年金被保険者総数	人	9,937
130	被生活保護世帯数 (実世帯・年度平均)	世帯	347
131	被生活保護人員数 (実数・年度平均)	人	424

Ⅲ.基礎調査の結果

紀の川市の特徴

分野	紀の川市の強み	紀の川市の弱み
(1) 人口	**【結果】**紀の川市の自然増減数(出生数-死亡数)は、田辺市、丹波市より高い水準だが、自然減となっている。(p.23)また、転入超過数(転入数―転出数)は、大阪狭山市、岩出市、海南市に次いで高い水準だが、社会減となっている。(p.24) **【分析】**現時点では他市と比較して明確に強みとなる指標は見られない。	**【結果】**単独世帯に占める高齢単独世帯の割合は、湖南市、橋本市に次いで高い。(p.27、p.28) **【分析】**近隣団体の中では岩出市に次いで離婚率が高いことや高齢化によるものと考えられる。
(2) 産業・経済	**【結果】**農業産出額は、比較対象団体の中でもっとも高い。(p.39)また、ふるさと納税受入金額は、比較対象団体と比べてもっとも多い。(p.42) **【分析】**農業産出額はフルーツのブランド化や農業用機械・施設の整備費用補助等の取組の効果と考えられる。また、ふるさと納税受入額は県内外へのプロモーションやリピーター獲得のため返礼品の質向上等の取組の効果と考えられる。	**【結果】**紀の川市の65歳以上就業者割合は、比較対象団体より高い。(p.35) **【分析】**主要産業である農業従事者の高齢化・担い手不足等などが考えられる。
(3) 子育て・教育	**【結果】**人口1万人当たりの児童福祉施設等数は、田辺市に次いで多い。(p.47) **【分析】**多様化する保育ニーズに対応した子育て支援体制の整備が進んでいるためと考えられる。	**【結果】**小学校1校当たりの小学校児童数は、田辺市、丹波市に次いで少ない。(p.51) **【分析】**小学校数が多い一方で年少人口が減少しているためと考えられる。
(4) 医療・福祉	**【結果】**人口1万人当たりの救急告示病院数は、大阪狭山市に次いで多い。(p.63)また、老年人口1万人当たりの介護老人福祉施設数は、比較対象団体と比べてもっとも多い。(p.68) **【分析】**人口1万人当たりの救急告示病院数は救急医療運営の負担金支払いや地域医療の拠点となる公立病院の維持等の取組の効果と考えられる。また、老年人口1万人当たりの介護老人福祉施設数は高齢化が進展しており、介護ニーズが高まっているためと考えられる。	**【結果】**人口1万人当たりの障害者支援施設等数は、大和高田市、田辺市、橋本市に次いで少ない。(p.69) **【分析】**人材の確保が難しく、施設経営も難しいことが考えられる。
(5) 生活環境	**【結果】**持ち家数は田辺市に次いで多く、借家数は比較対象団体と比べて大幅に少ない。(p.72、p.73) **【分析】**土地価格が手頃や住宅地開発に適した土地が多いなどの地域特性によるものと考えられる。	**【結果】**総住宅数に占める最寄りの医療機関まで1,000m以上の住宅数の割合は、丹波市、田辺市に次いで高い。(p.76) **【分析】**医師・医療従事者の不足など和歌山県地域医療構想に基づき医療体制を効率的に整備しているためと考えられる。
(6) 行政	**【結果】**行政運営に使用できる財源のうち、借金返済に充てられる割合を示す実質公債費比率は、比較対象団体の中では、大阪狭山市、岩出市に次いで低い。(p.83) **【分析】**積極的な繰上げ償還のためと考えられる。	**【結果】**支出額のうち、税収等の自主財源で賄えている割合を示す財政力指数は比較対象団体と比べると田辺市に次いで低い。(p.81) **【分析】**少子高齢化に伴う税収の減少と社会保障制度の実施に必要な扶助費が増加しているためと考えられる。

Ⅲ.基礎調査の結果

（1）人口

（2）産業・経済

（3）子育て・教育

（4）医療・福祉

（5）生活環境

（6）行政

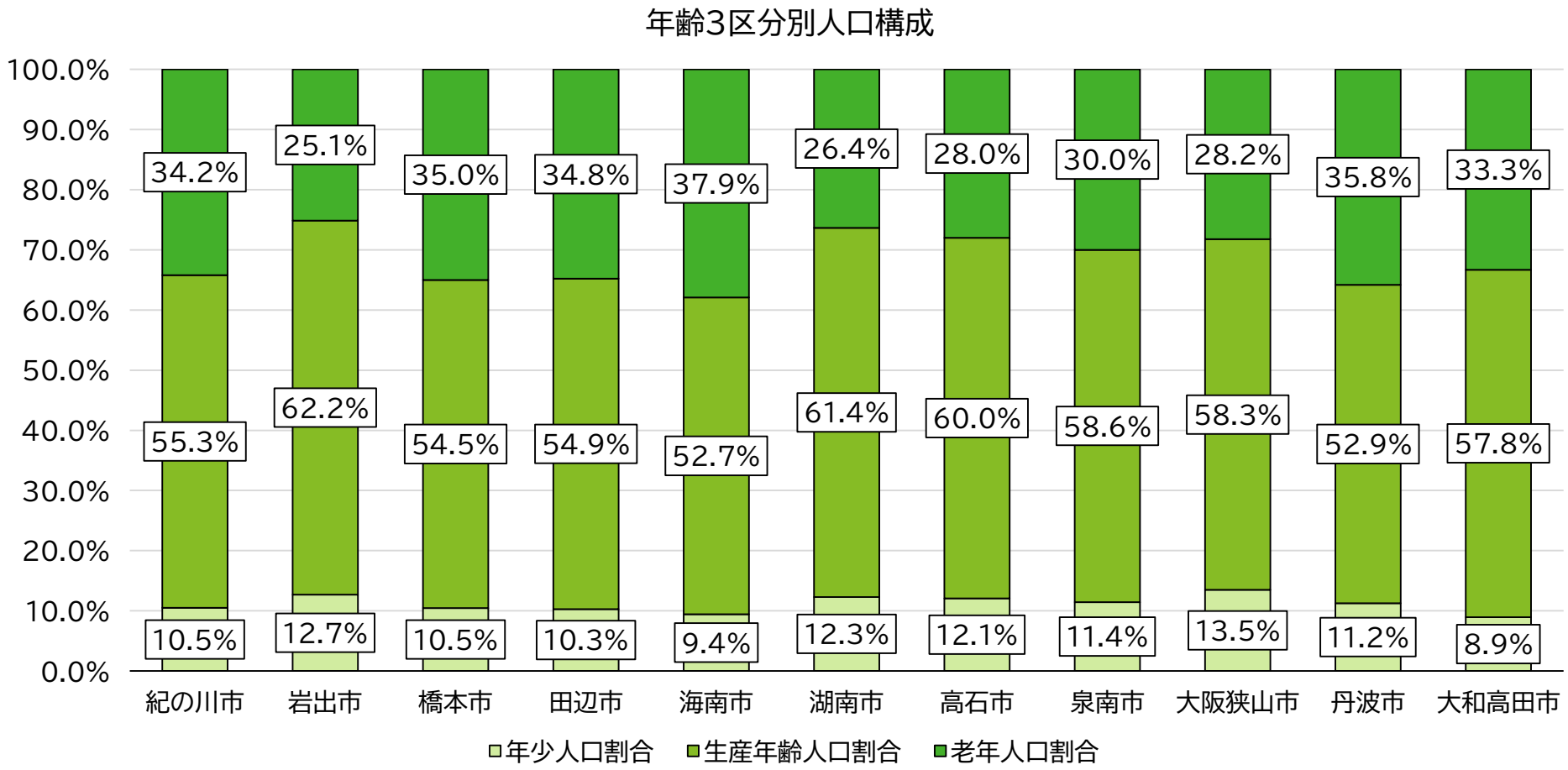
(1)人口　比較項目一覧

ページ	項目	算式等
17	年齢3区分別人口構成	年少人口割合、生産年齢人口割合、老年人口割合 （15歳未満人口、15～64歳人口、65歳以上人口のそれぞれが人口総数に占める割合）
18	年少人口指数	（15歳未満人口）÷（15～64歳人口）× 100
19	老年人口指数	（65歳以上人口）÷（15～64歳人口）× 100
20	従属人口指数	（15歳未満人口 ＋ 65歳以上人口）÷（15～64歳人口）× 100
21	老年化指数	（15歳未満人口）÷（65歳以上人）× 100
22	昼間人口比率	（昼間人口）÷（人口総数）× 100
23	出生数・死亡数	出生数、死亡数、（出生数）－（死亡数）
24	転入数・転出数	転入数、転出数、（転入数）－（転出数）
25	一般世帯に占める核家族世帯の割合	（核家族世帯数）÷（一般世帯数）× 100
26	一般世帯に占める単独世帯の割合	（単独世帯数）÷（一般世帯数）× 100
27	単独世帯に占める高齢単独世帯の割合	（高齢単独世帯数）÷（一般世帯数）× 100
28	人口千人当たりの離婚率	人口千人当たりの離婚率
29	可住地面積1㎢あたり人口密度	（人口総数）÷（可住地面積）

(1)人口

年齢3区分別人口割合の比較

✓ 紀の川市の老年人口割合は、海南市、丹波市、橋本市、田辺市に次いで高い。

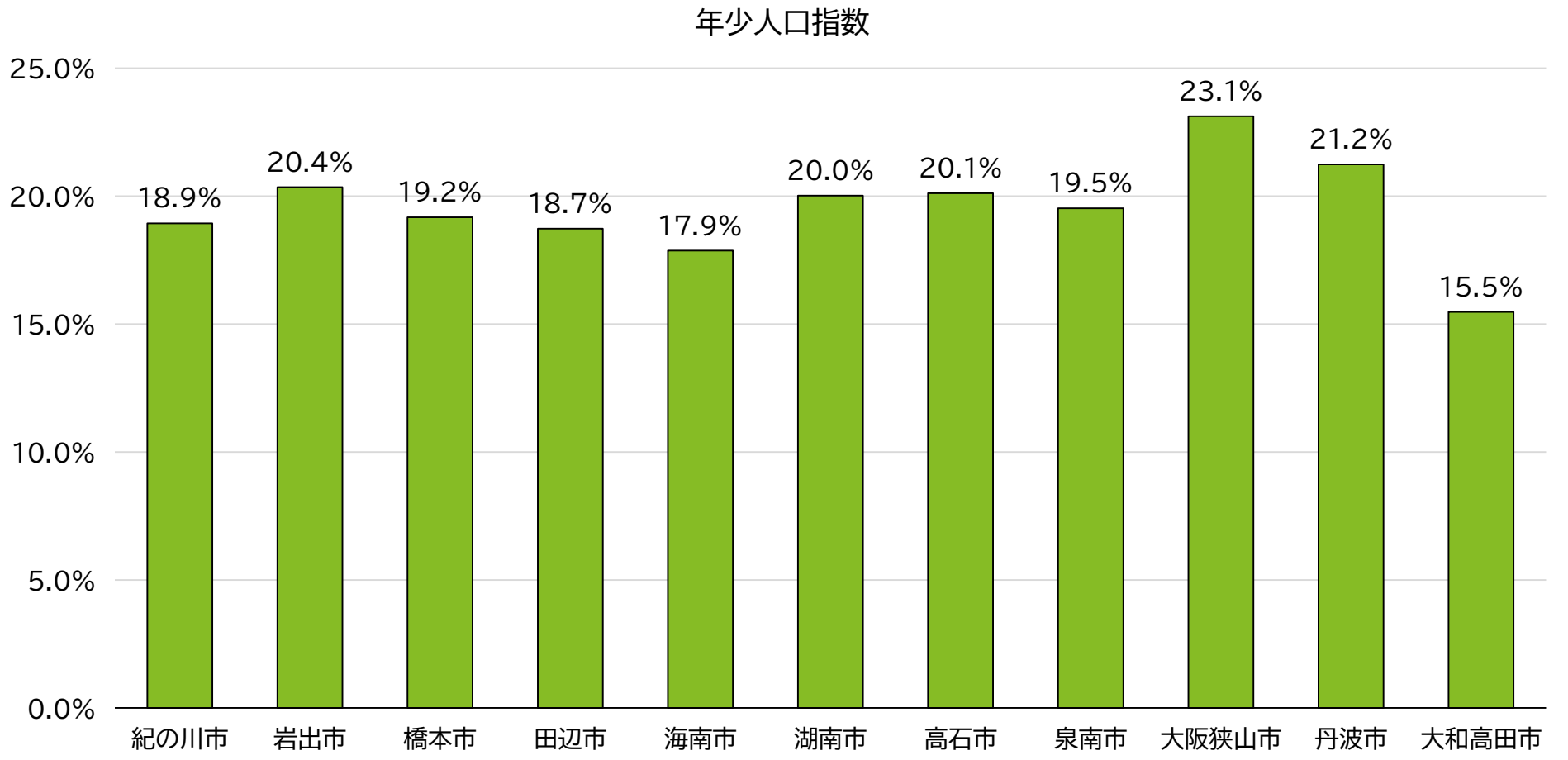


出典：住民基本台帳人口移動報告（2025年）

(1)人口

年少人口指数の比較

✓ 紀の川市の年少人口指数は、大和高田市、海南市、田辺市に次いで低い。
※人口の若年化の程度を示す指標で、指数が高いほど若い世代が生産年齢人口に対して多く、指数が低いほど若い世代が減少し、少子化進んでいることを示す。

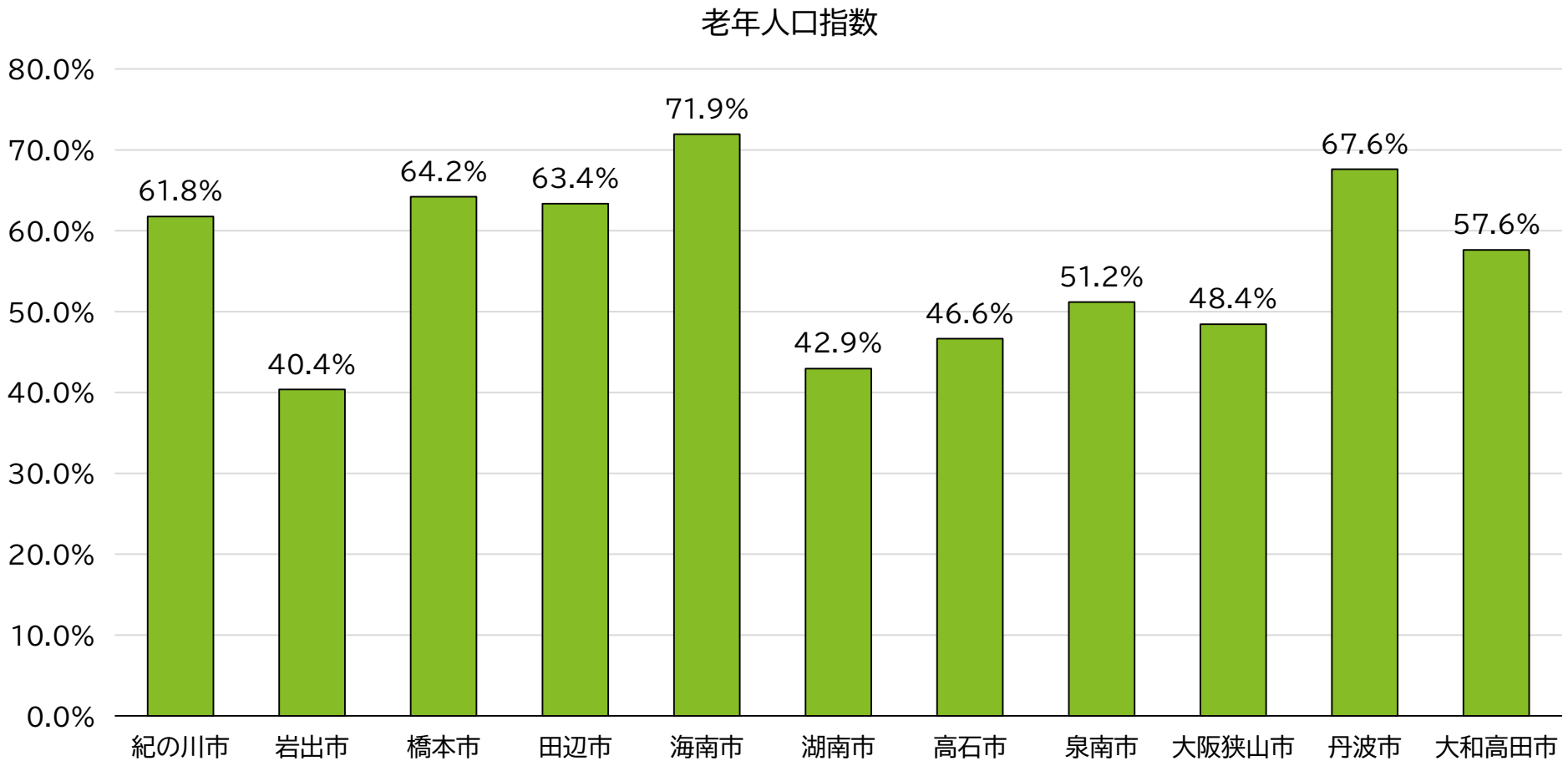


出典：住民基本台帳人口移動報告（2025年）

(1)人口

老年人口指数の比較

✓ 紀の川市の老年人口指数は、海南市、丹波市、橋本市、田辺市に次いで高い。
※人口の高齢化の程度を示す指標で、指数が高いほど高齢世代が多く、指数が低いほど高齢世代が減少していることを示す。

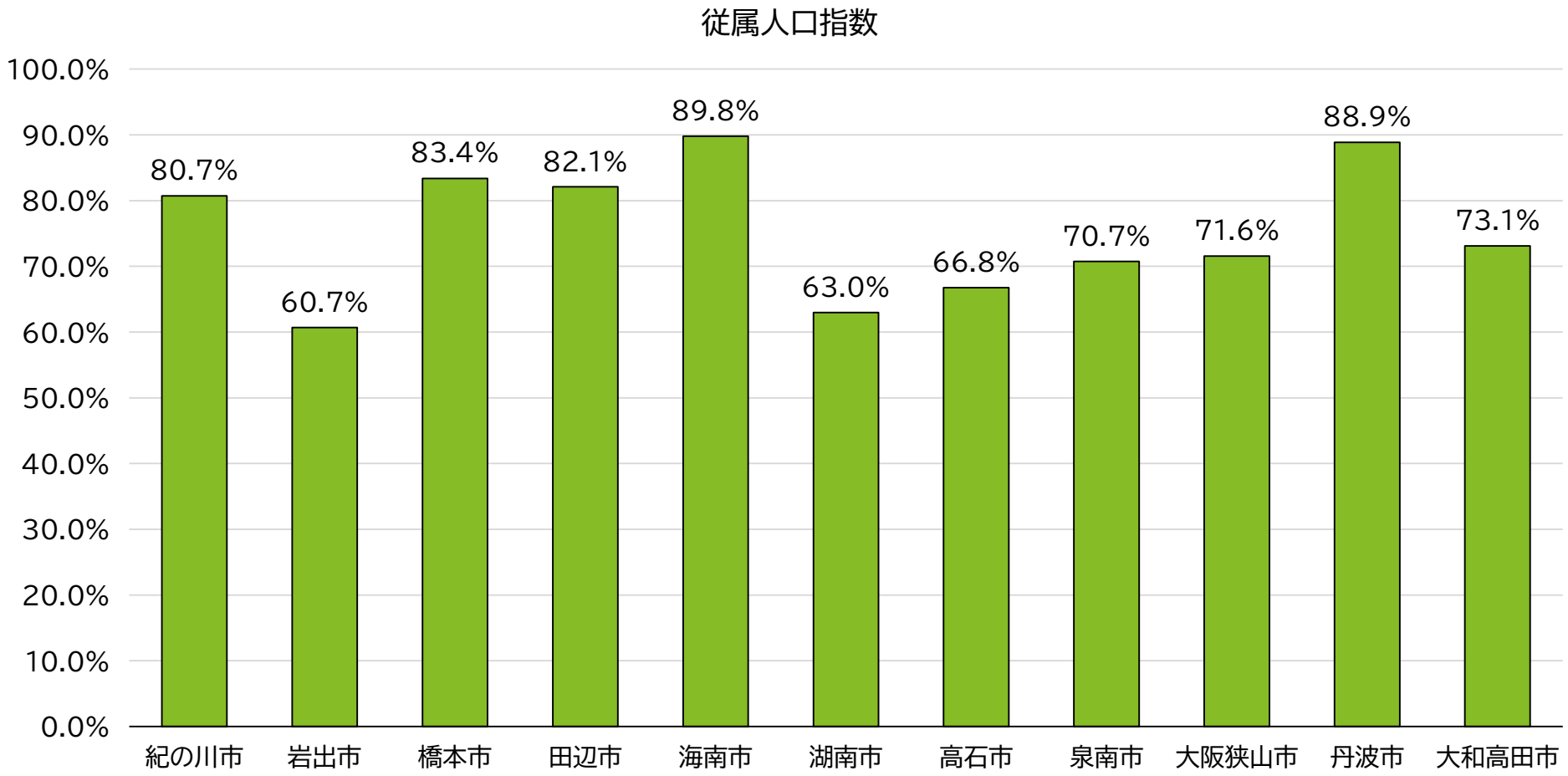


出典：住民基本台帳人口移動報告（2025年）

(1)人口

従属人口※指数の比較

✓ 紀の川市の従属人口指数は、海南市、丹波市、橋本市、田辺市に次いで高い。
※働き手世代が社会的・経済的負担となっている年齢層(子どもや高齢者)をどの程度養うかを示す指数であり、指数が高いほど働き手世代の負担が大きく、指数が低いほど働き手世代の負担が小さいことを示す。



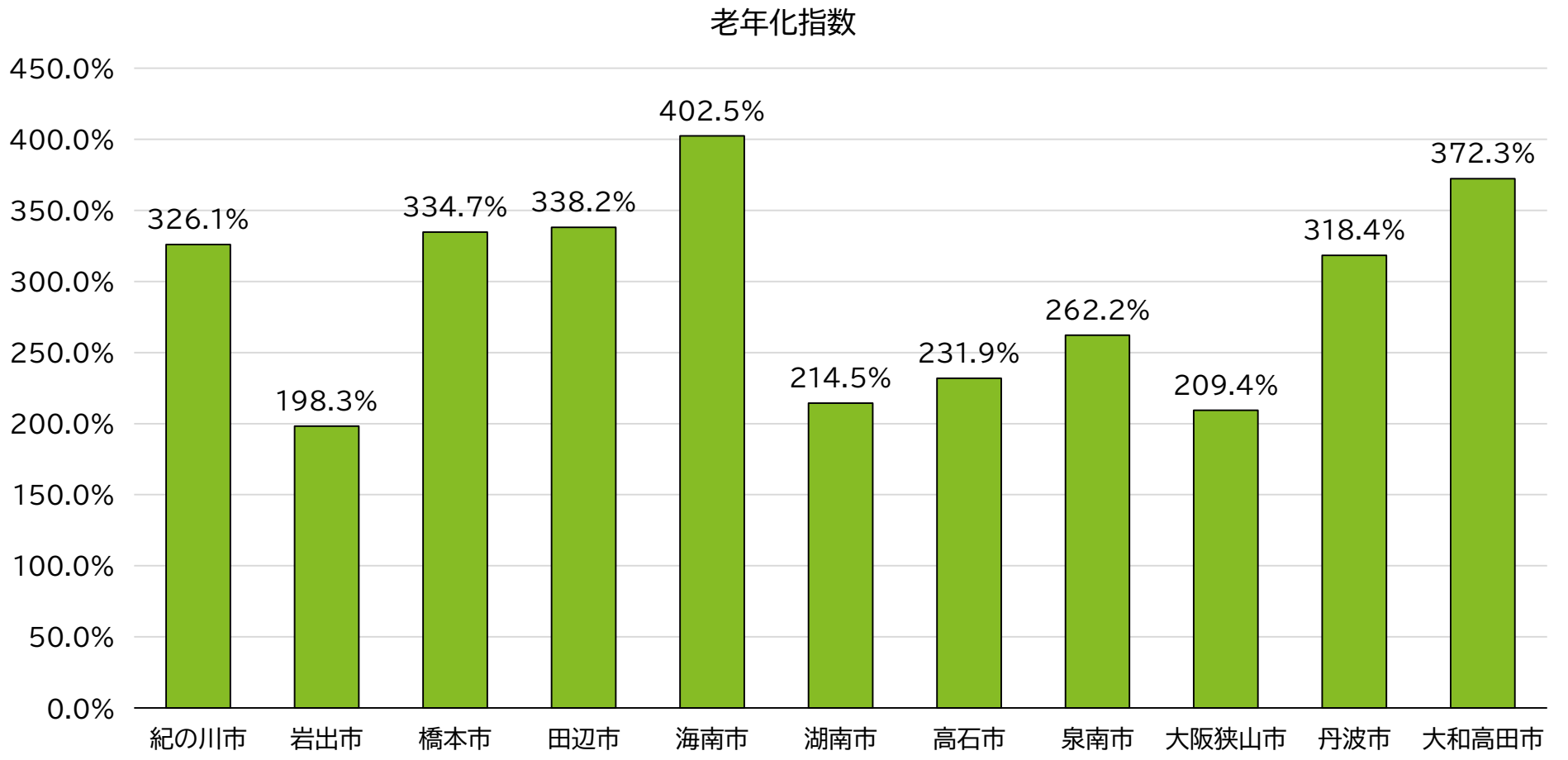
※従属人口とは、生産活動の担い手ではない、年少人口(14歳以下)と老年人口(65歳以上)を合わせた人口のこと

出典:住民基本台帳人口移動報告(2025年)

(1)人口

老年化指数の比較

✓ 紀の川市の老年化指数は、海南市、大和高田市、田辺市、橋本市に次いで高い。
※年少人口に対する老年人口の比率のことで、人口の高齢化の度合いを示す指標であり、指数が高いほど高齢者が子どもより多く、指数が低いほど高齢者が子どもより少ないことを示す。

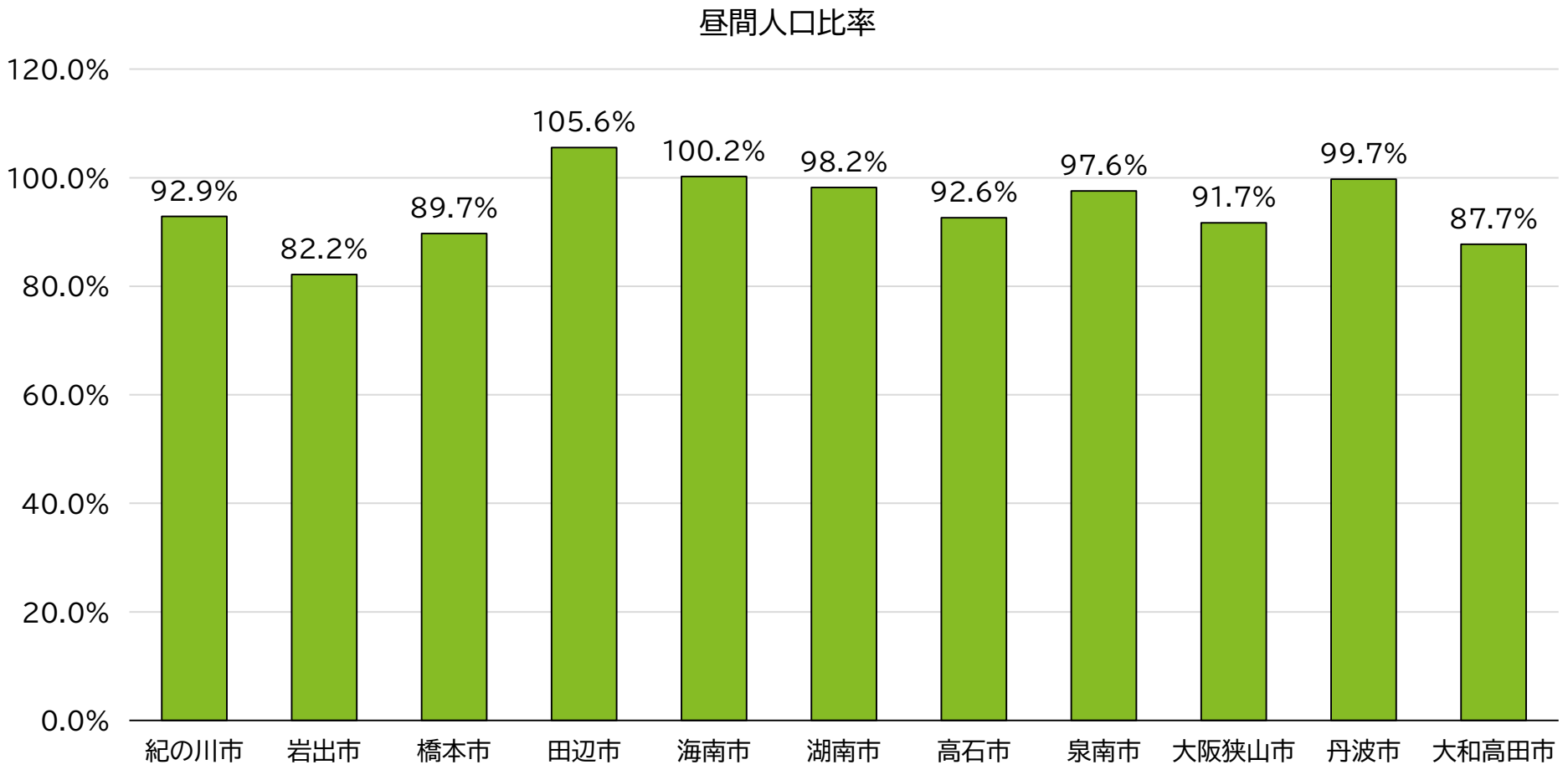


出典：住民基本台帳人口移動報告（2025年）

(1)人口

昼間人口比率の比較

✓ 紀の川市の昼間人口比率は、岩出市や橋本市と比べると高い。
※夜間人口を100とした場合に昼間の人口が何人かを示す比率で、比率が高いほど通勤・通学などで人の流入が多く、100を下回る場合は人の流出が多いことを示す。

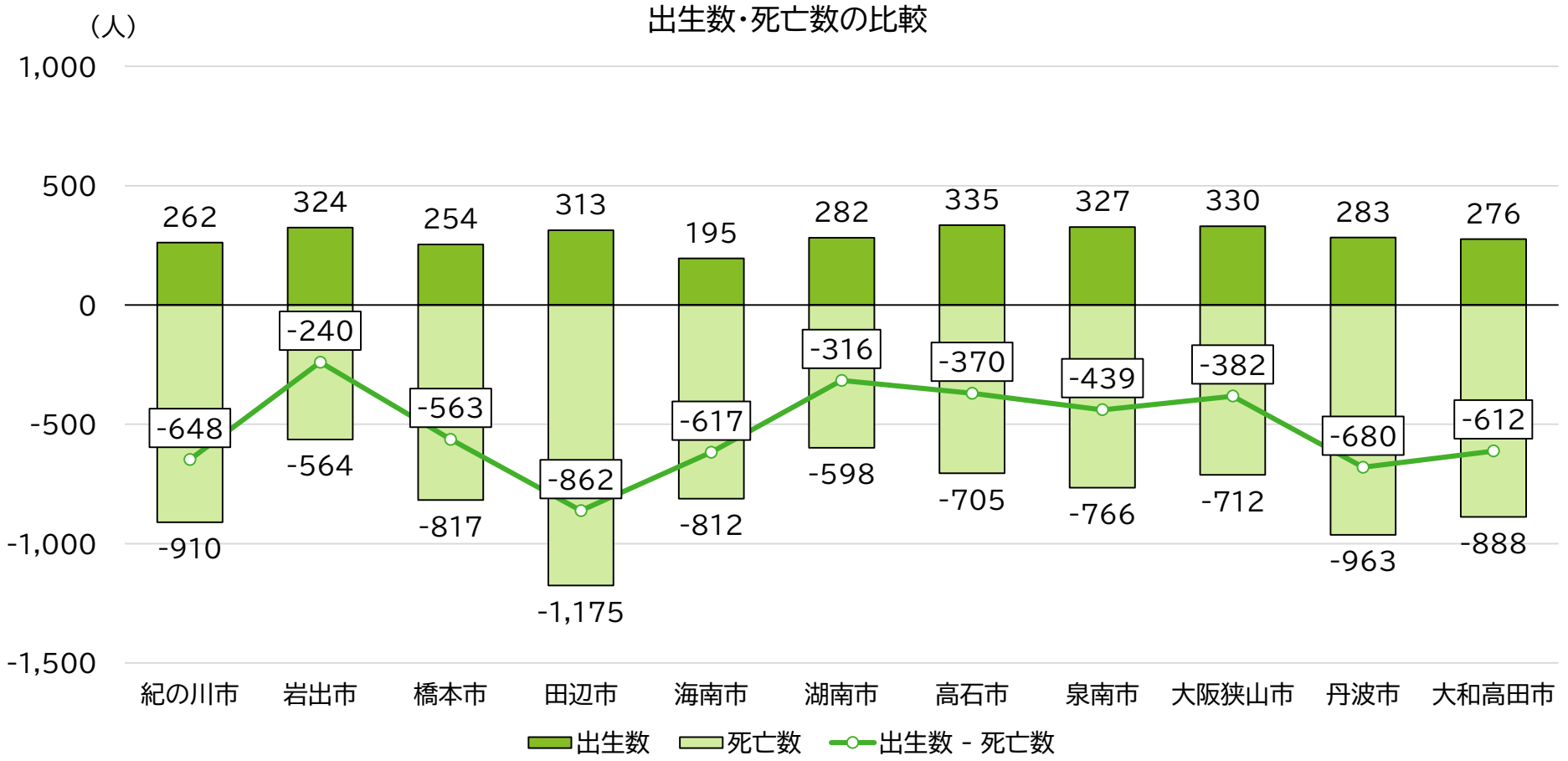


出典:国勢調査(2020年)、住民基本台帳人口移動報告(2025年)

(1)人口

出生数・死亡数の比較

✓ 紀の川市の出生数は海南市、橋本市より多いが、その他の市と比べると少ない。また、死亡数は、田辺市、丹波市に次いで多い。
✓ 紀の川市の自然動態(出生数-死亡数)は、田辺市、丹波市より高い水準だが、自然減となっている。

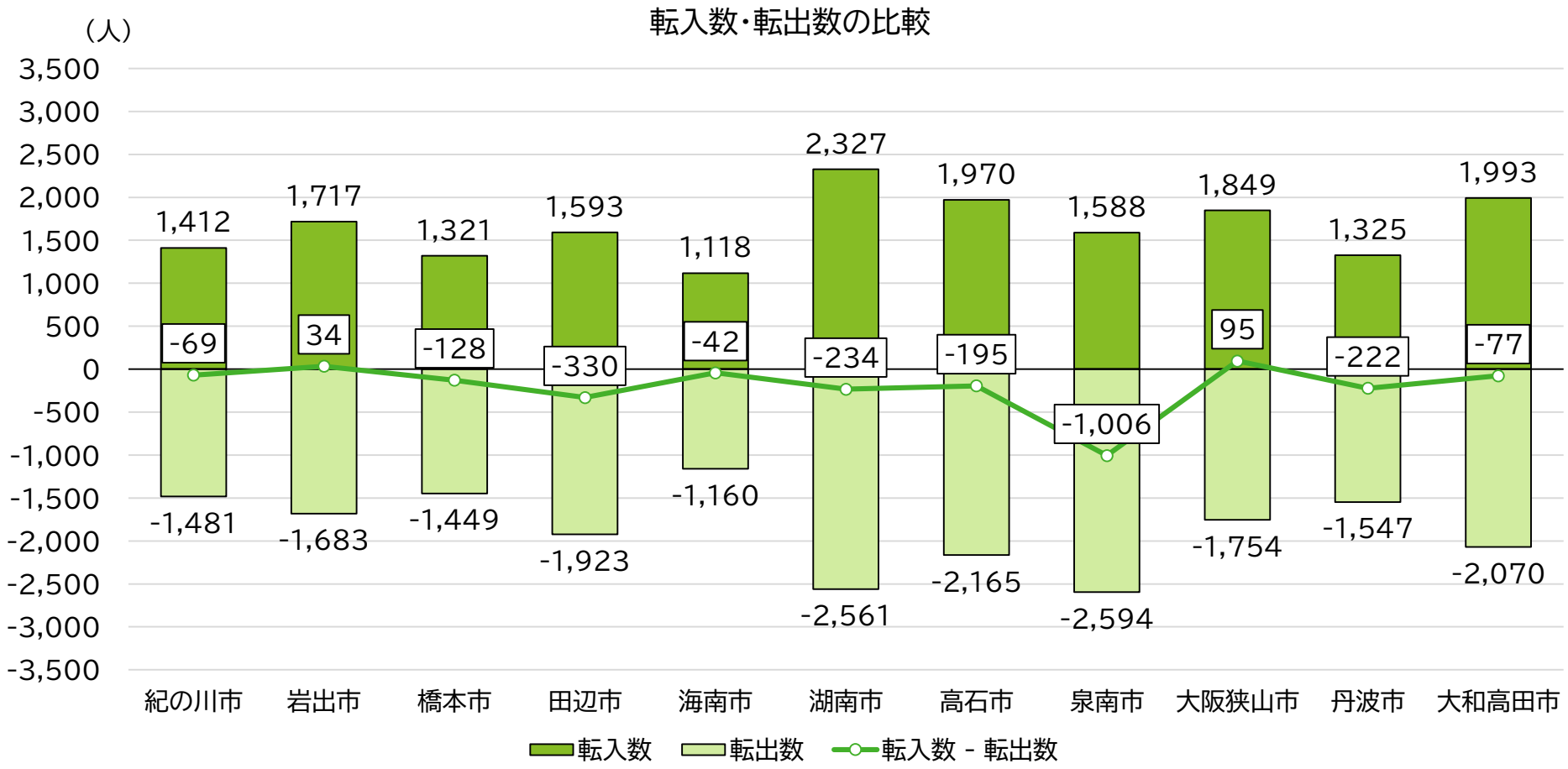


出典:人口動態調査(2024年)

(1)人口

転出数・転入数の比較

✓ 紀の川市の転出数は、海南市、橋本市より多いが、その他の市と比べると少ない。また、転入数は、比較対象団体の平均水準である。
✓ 紀の川市の社会動態(転入数-転出数)は、大阪狭山市、岩出市、海南市に次いで高い水準だが、社会減となっている。

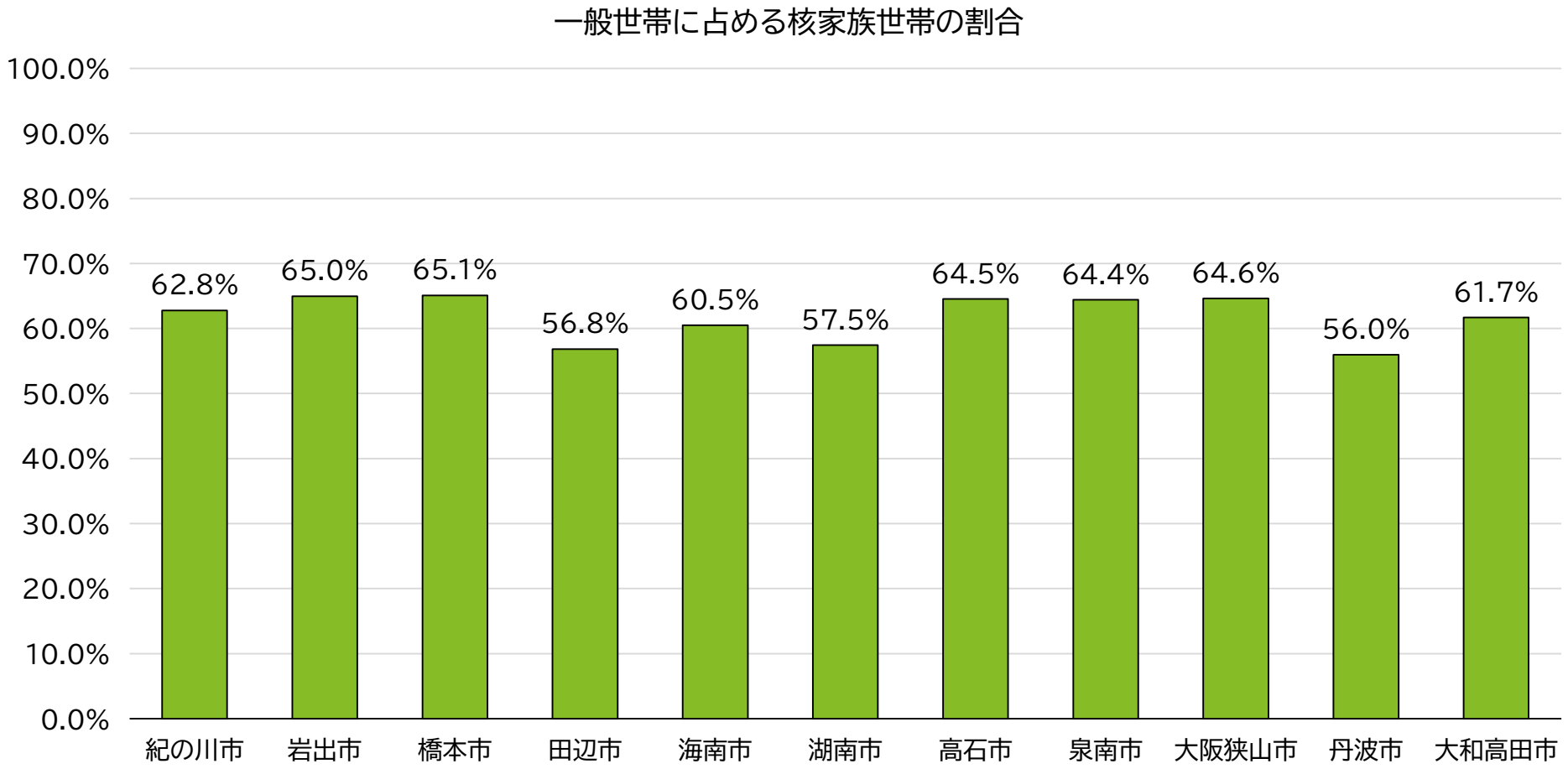


出典:住民基本台帳人口移動報告(2024年)

(1)人口

一般世帯に占める核家族世帯の割合の比較

✓ 紀の川市の一般世帯に占める核家族世帯の割合は、比較対象団体の平均水準である。

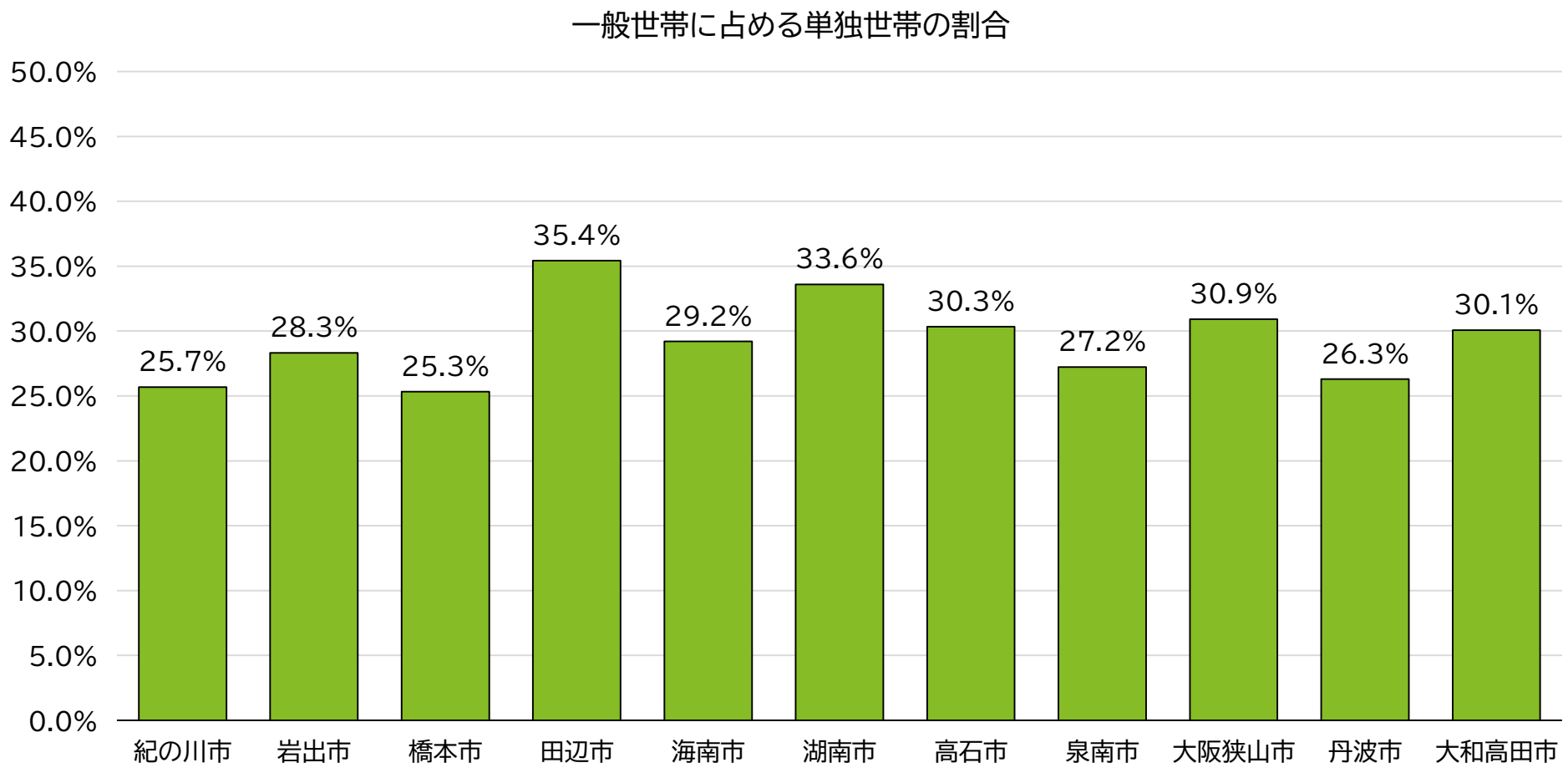


出典:国勢調査(2020年)

(1)人口

一般世帯に占める単独世帯の割合の比較

✓ 紀の川市の一般世帯に占める単独世帯の割合は、橋本市に次いで低い。

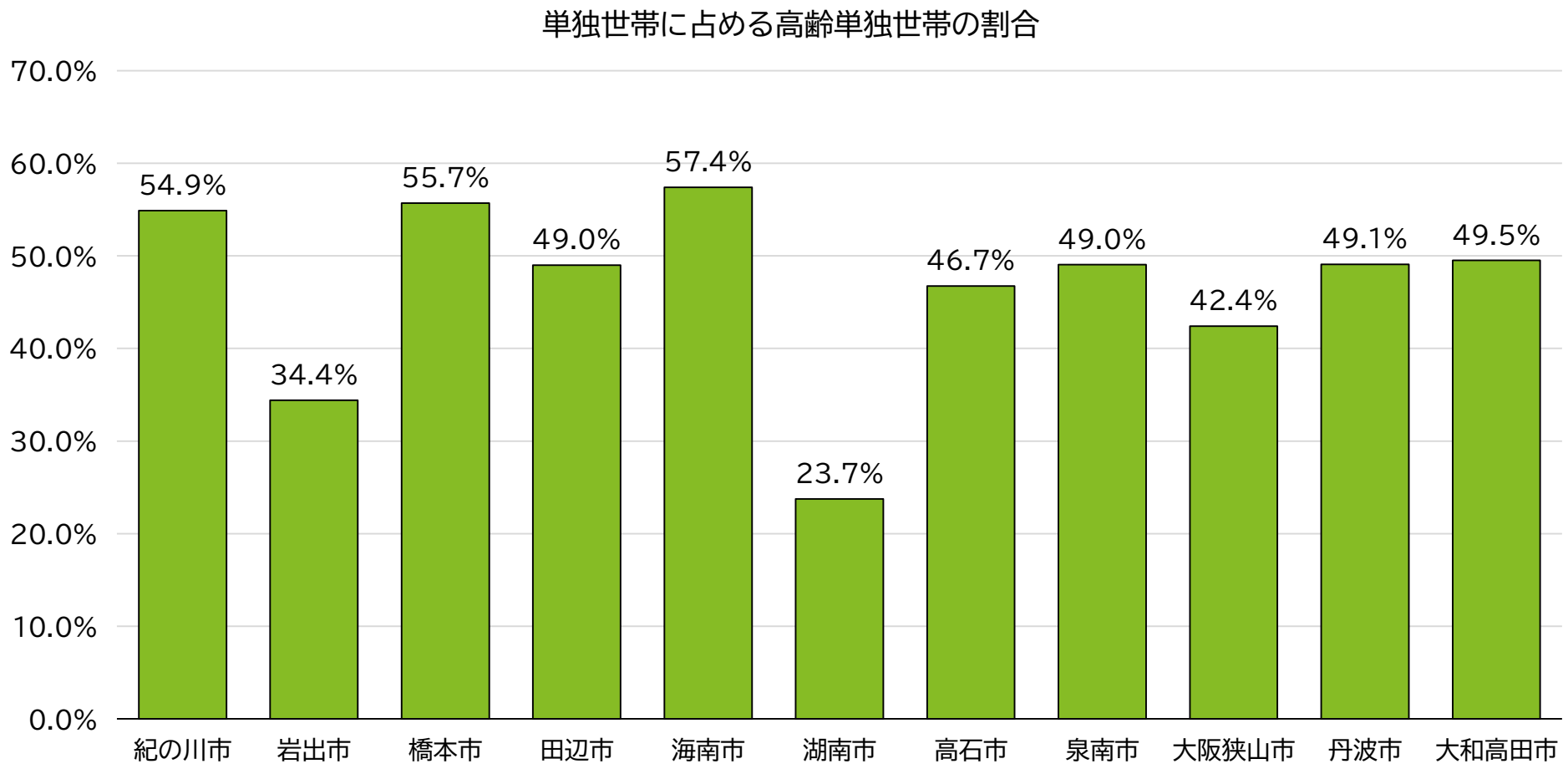


出典:国勢調査(2020年)

(1)人口

単独世帯に占める高齢単独世帯の割合の比較

✓ 単独世帯に占める高齢単独世帯の割合は、海南市、橋本市に次いで高い。

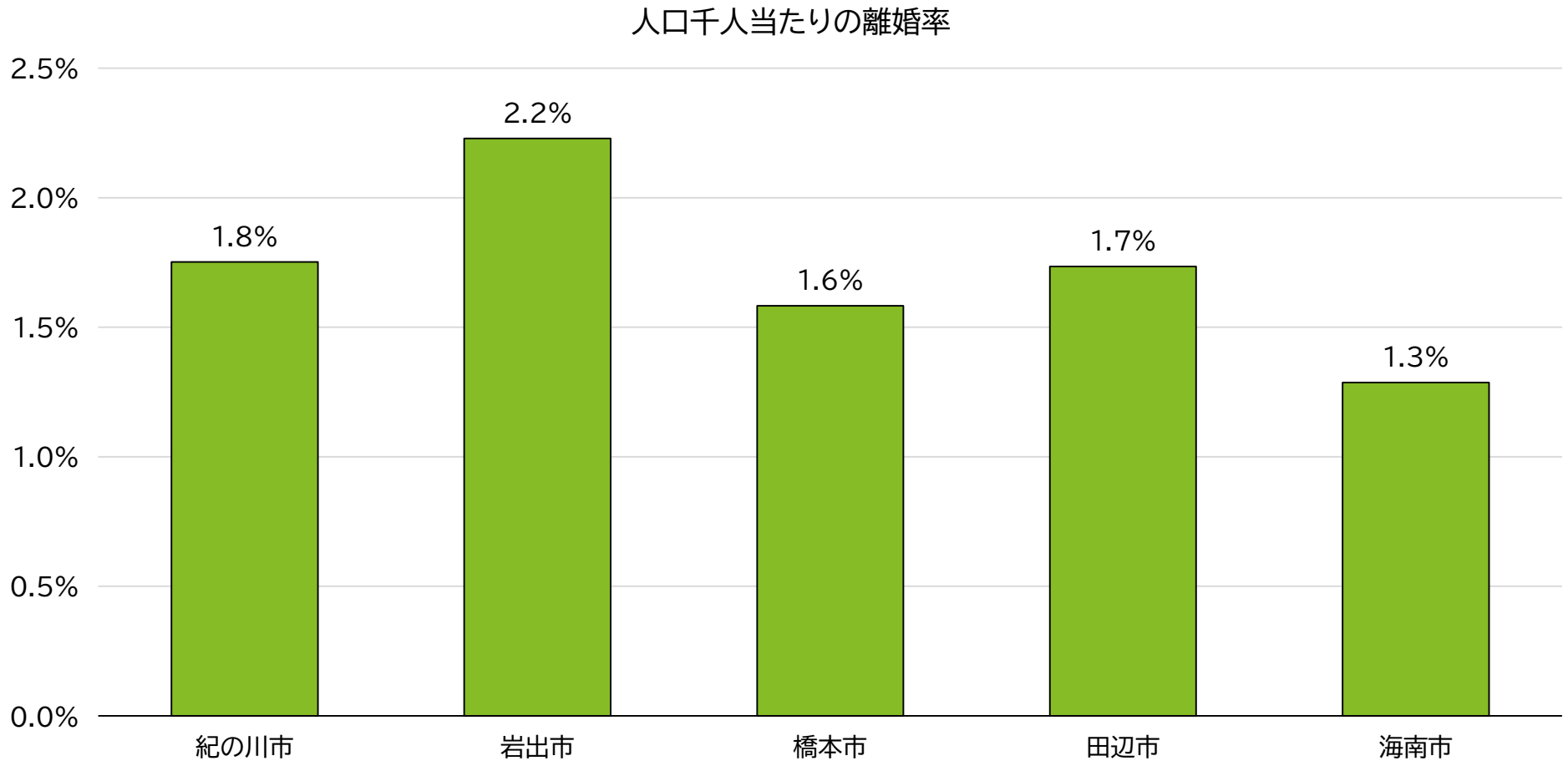


出典:国勢調査(2020年)

(1)人口

人口千人当たりの離婚率※の比較

✓ 人口千人当たりの離婚率は、岩出市に次いで高い。
※2019年～2021年の3年間の平均値を算出している。



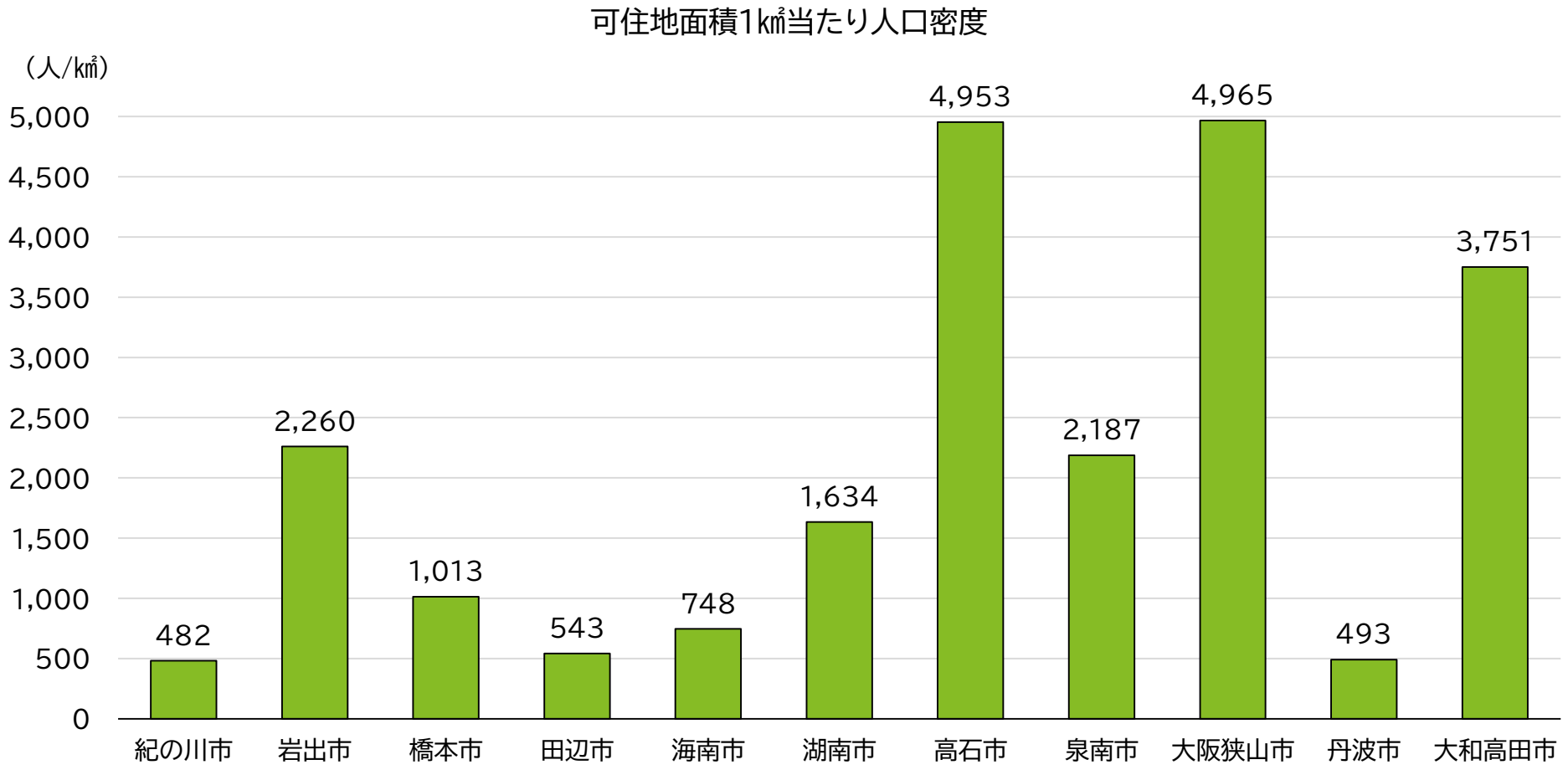
※和歌山県以外の比較対象団体はデータ取得不可のため掲載なし

出典:和歌山県統計年鑑(2023年)

(1)人口

可住地面積※1㎢当たり人口密度の比較

✓ 紀の川市の可住地面積1㎢当たり人口密度は、比較対象団体と比べてもっとも小さい。



※可住地面積：総面積から林野面積と主要湖沼面積を差し引いて算出した面積

出典：住民基本台帳人口移動報告（2025年）

Ⅲ.基礎調査の結果

（1）人口

（2）産業・経済

（3）子育て・教育

（4）医療・福祉

（5）生活環境

（6）行政

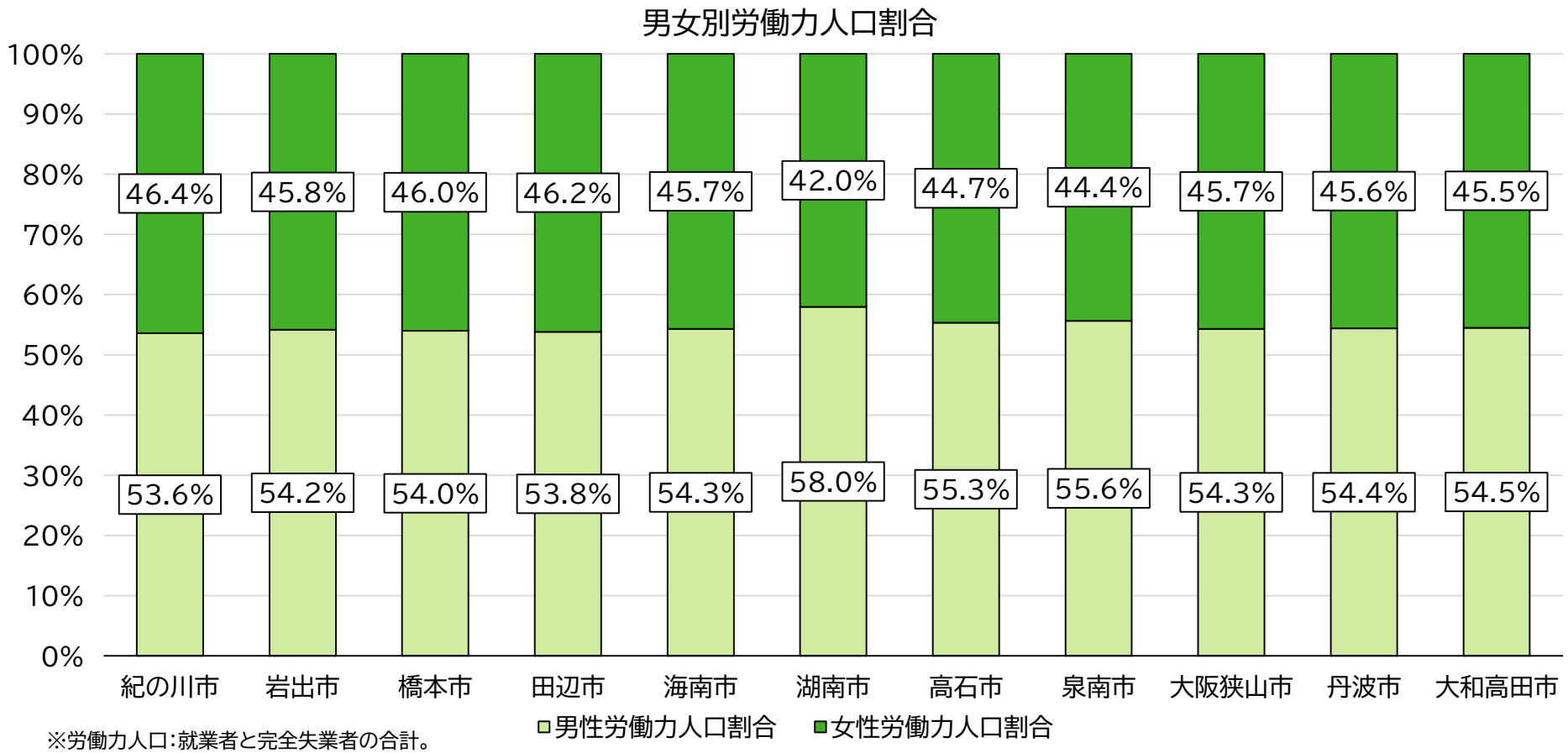
(2)産業・経済　比較項目一覧

ページ	項目	算式等
32	男女別労働力人口割合	男性労働力人口割合、女性労働力人口割合(男性労働力人口、女性労働力人口が労働力人口に占める割合)
33	年代別労働力人口割合	15～64歳労働力人口割合、65歳以上労働力人口割合(15～64歳労働力人口、65歳以上労働力人口が労働力人口に占める割合)
34	男女別就業者割合	男性就業者割合、女性就業者割合(男性就業者数、女性就業者数が就業者数に占める割合)
35	年代別就業者割合	15～64歳就業者割合、65歳以上就業者数(15～64歳就業者数、65歳以上就業者数が就業者数に占める割合)
36	労働力状態別労働力人口割合	就業者割合、完全失業者割合(就業者数、完全失業者数が労働力人口に占める割合)
37	第二次産業従業者数・事業所数	第二次産業従業者数、第二次産業事業所数
38	第三次産業従業者数・事業所数	第三次産業従業者数、第三次産業事業所数
39	農業産出額	農業産出額
40	産業別就業者数割合	第一次産業従業者割合、第二次産業従業者割合、第三次産業従業者割合(第一次産業従業者数、第一次産業従業者数、第三次産業従業者のそれぞれが全体に占める割合)
41	産業別生産額数割合	第一次産業生産額割合、第二次産業生産額割合、第三次産業生産額割合
42	ふるさと納税受入金額	ふるさと納税受入金額
43	ふるさと納税受入件数	ふるさと納税受入件数
44	観光客数	観光客数

(2)産業・経済

男女別労働力人口※割合の比較

✓ 紀の川市の男女別労働力人口割合は、男性労働力人口割合が高く、女性労働力人口割合が低い。



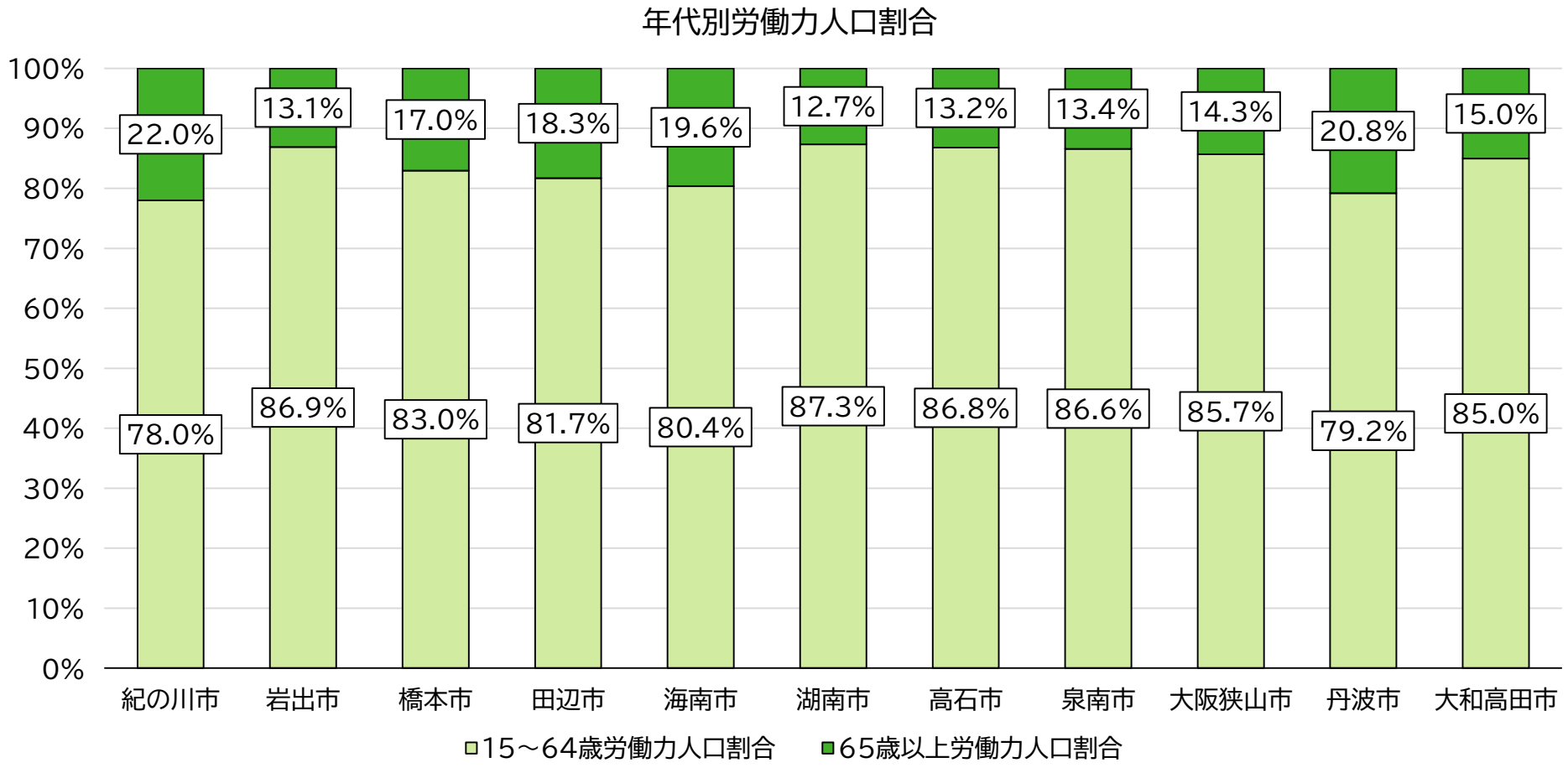
※労働力人口:就業者と完全失業者の合計。
就業者数:賃金, 給料, 諸手当など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした人。
完全失業者数:収入を伴う仕事を少しもしなかった人のうち, 仕事に就くことが可能であって, かつ,
ハローワーク(公共職業安定所)に申し込むなどして積極的に仕事を探していた人。

出典:国勢調査(2020年)

(2)産業・経済

年代別労働力人口割合の比較

✓ 紀の川市の年代別労働力人口割合は、15～64歳労働力人口割合が高く、65歳以上労働力人口割合が低い。
✓ 紀の川市の65歳以上労働力人口割合は、比較対象団体より高い。

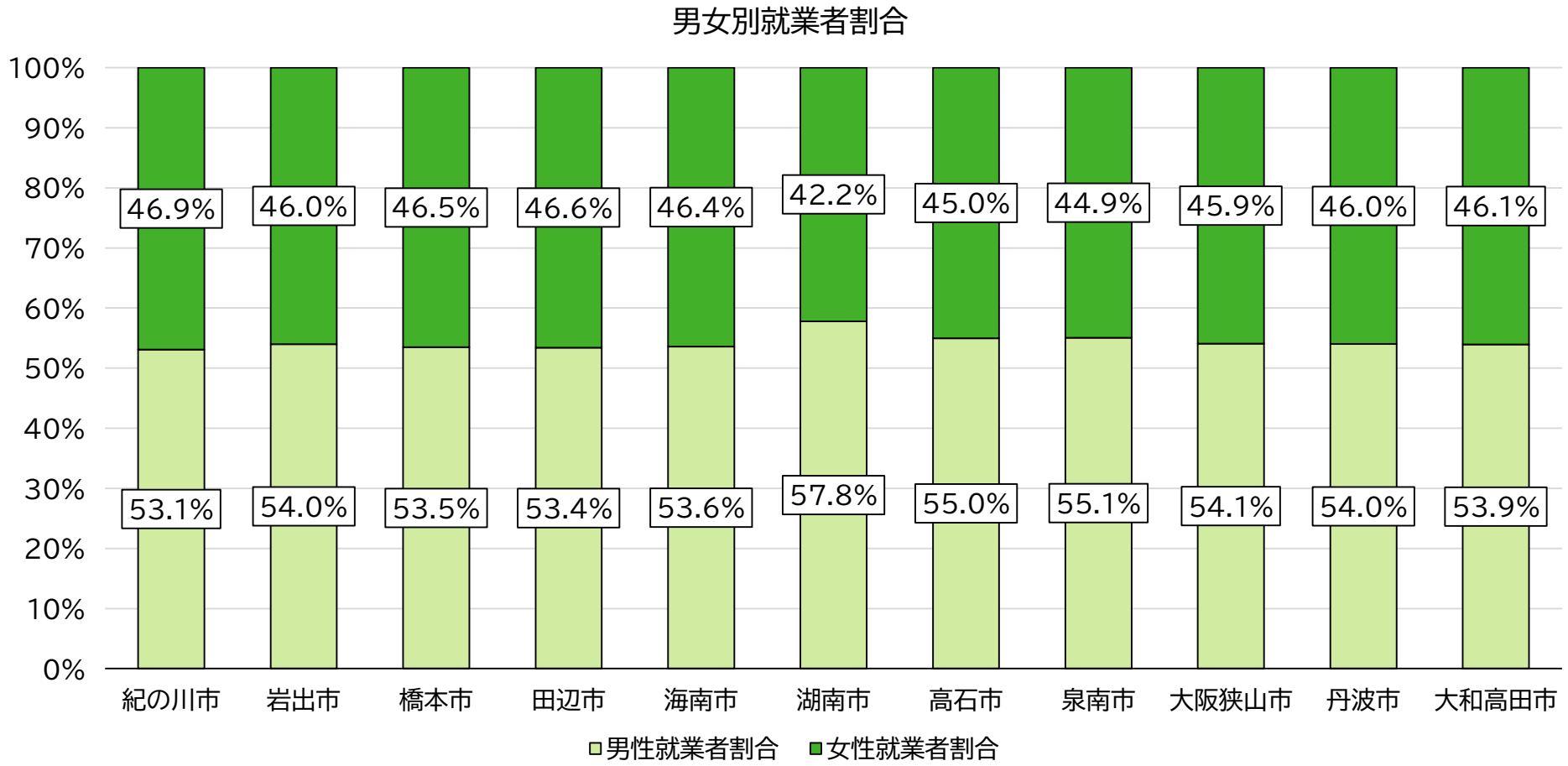


出典:国勢調査(2020年)

(2)産業・経済

男女別就業者割合の比較

✓ 紀の川市の男女別就業者割合は、男性就業者割合が高く、女性就業者割合が低い。

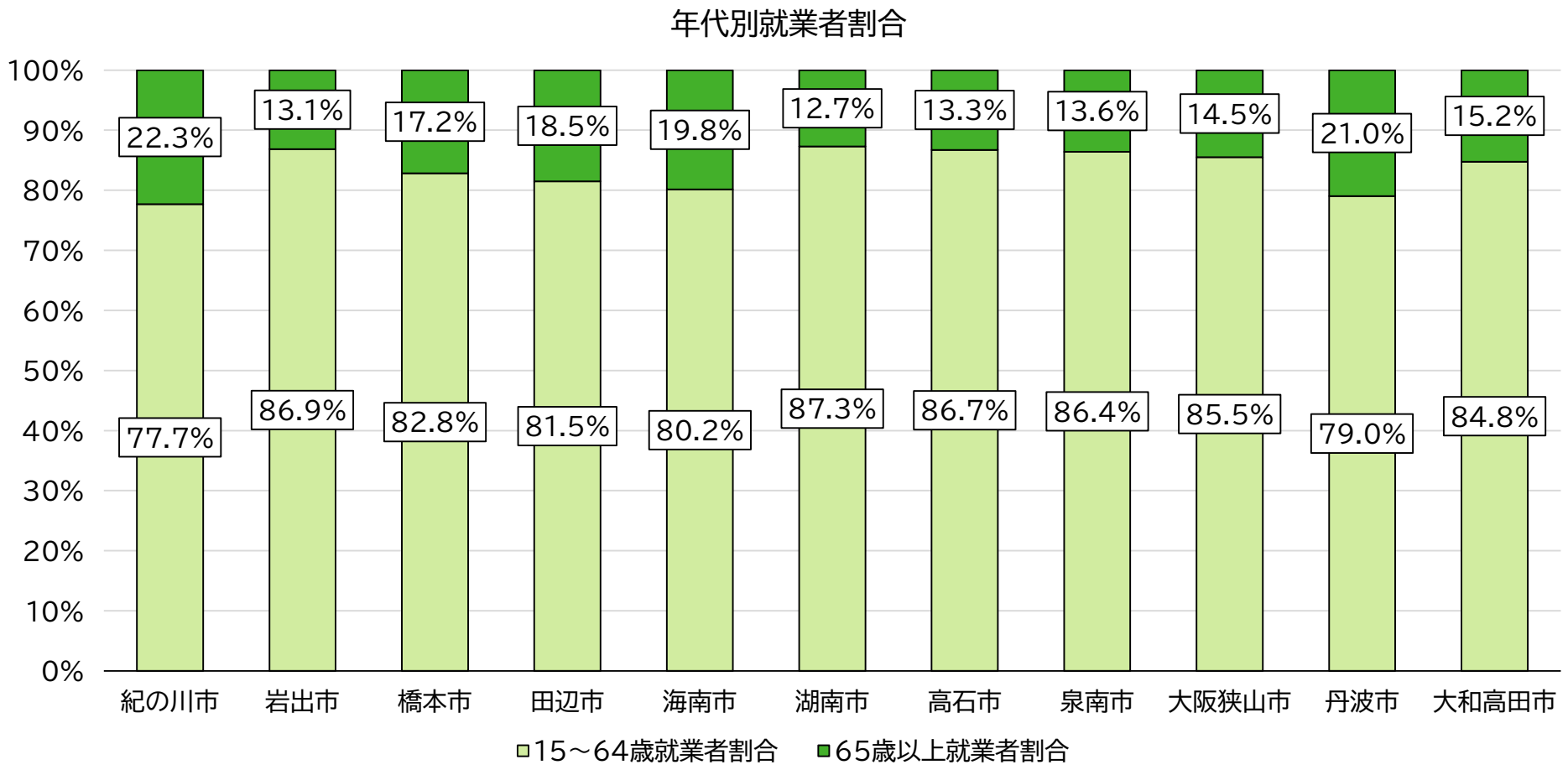


出典:国勢調査(2020年)

(2)産業・経済

年代別就業者割合の比較

✓ 紀の川市の年代別就業者割合は、15～64歳就業者割合が高く、65歳以上就業者割合が低い。
✓ 紀の川市の65歳以上就業者割合は、比較対象団体より高い。

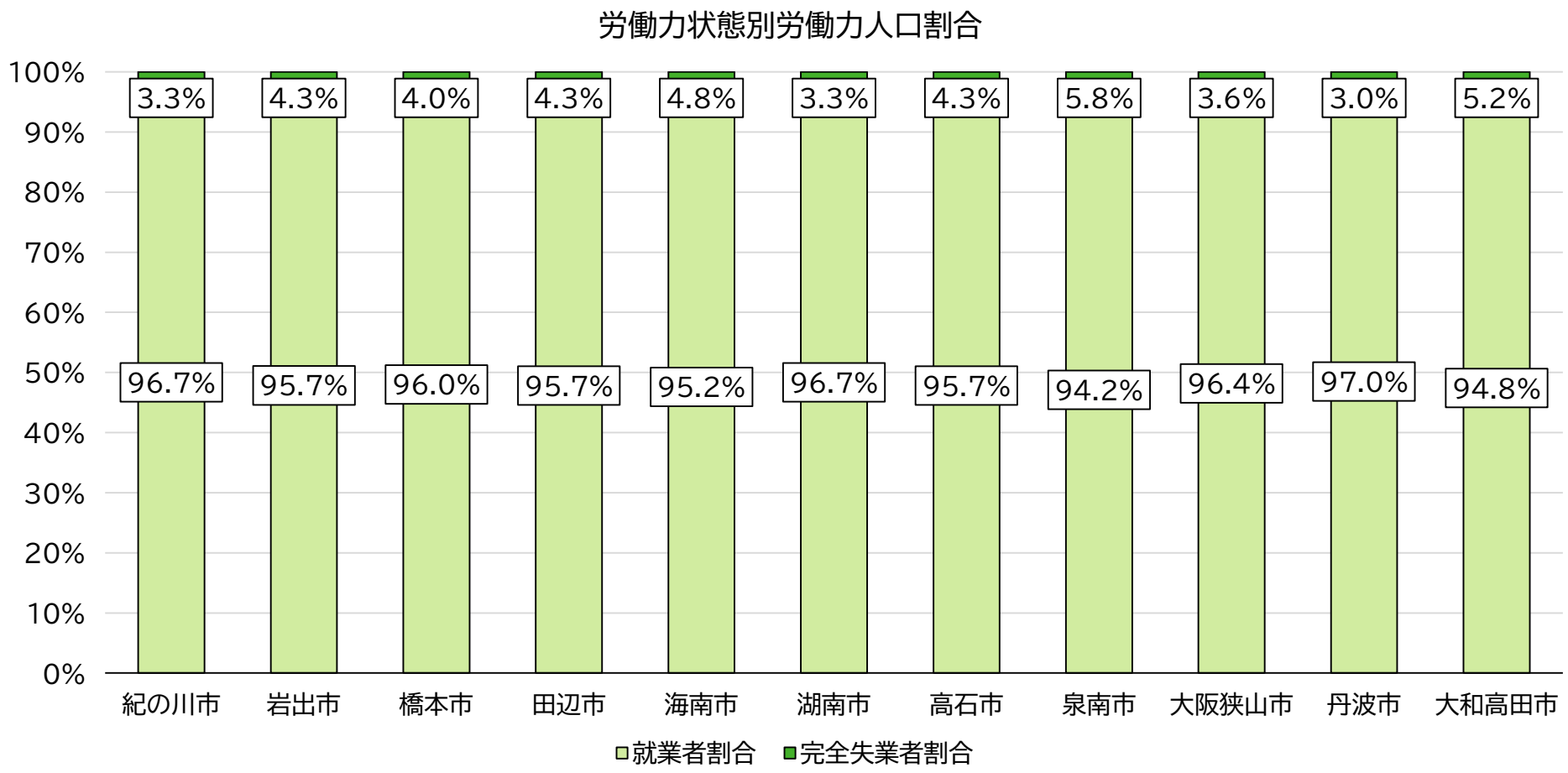


出典:国勢調査(2020年)

(2)産業・経済

労働力状態別労働力人口割合の比較

✓ 紀の川市の完全失業者割合は、丹波市に次いで低い。

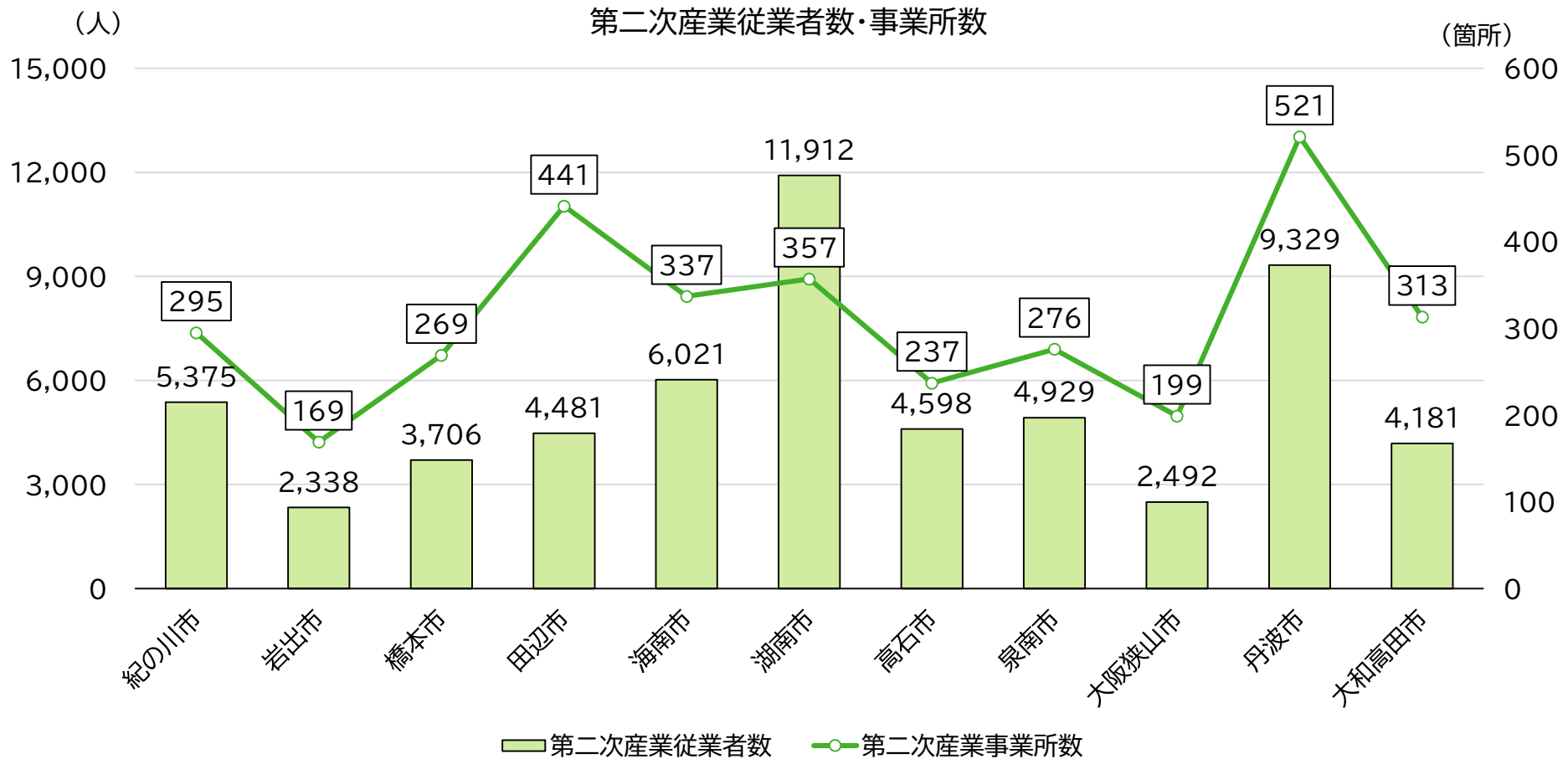


出典:国勢調査(2020年)

（2）産業・経済

第二次産業の従業者数と事業所数の比較

✓ 紀の川市の第二次産業の従業者数は、湖南市、丹波市、海南市に次いで多い。
✓ 紀の川市の第二次産業の事業所数は、橋本市や泉南市などと同水準である。

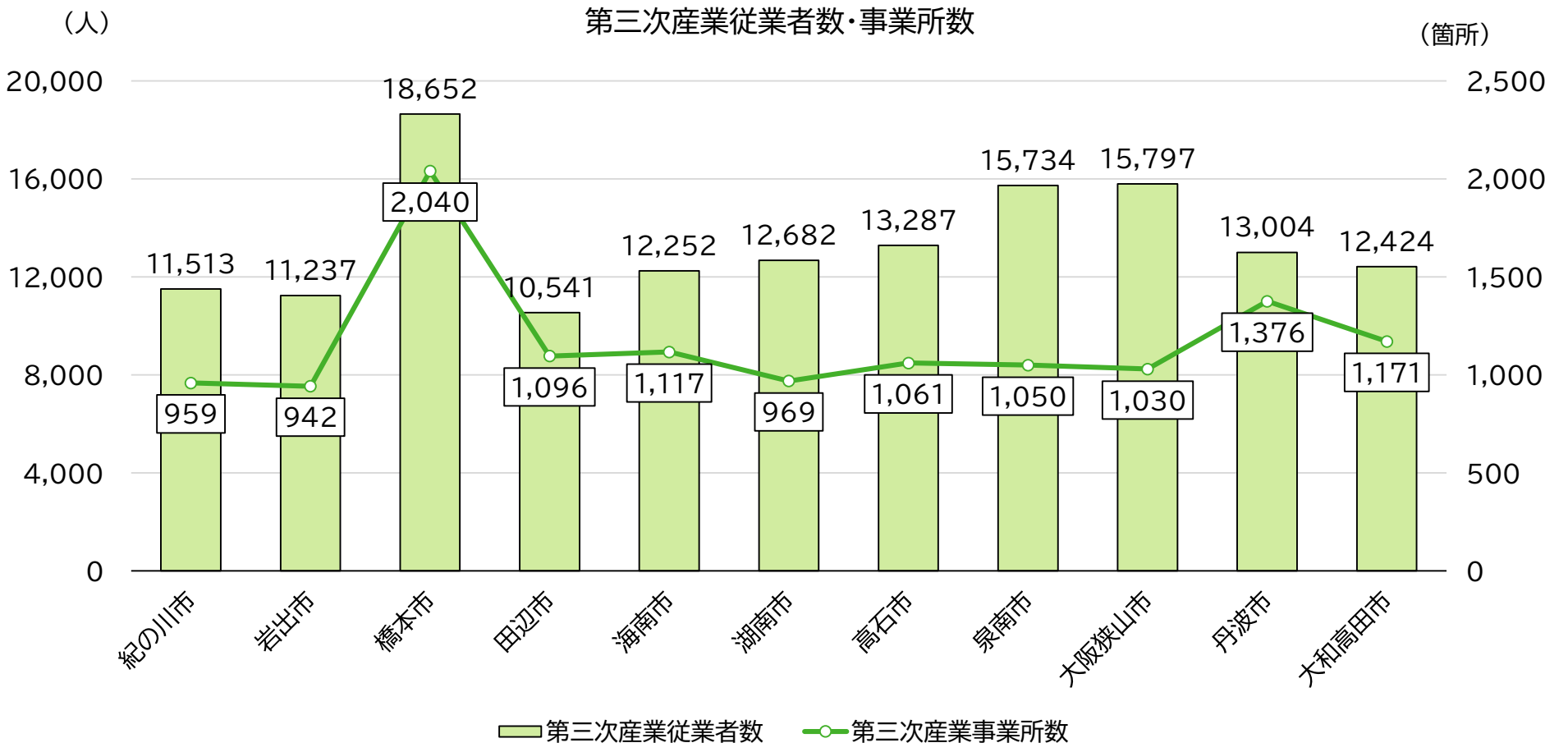


出典：経済センサス基礎調査甲調査（2024年）

(2)産業・経済

第三次産業の従業者数と事業所数の比較

✓ 紀の川市の第三次産業の従業者数は、田辺市、岩出市に次いで少ない。
✓ 紀の川市の第三次産業の事業所数は、岩出市や湖南市と同水準である。

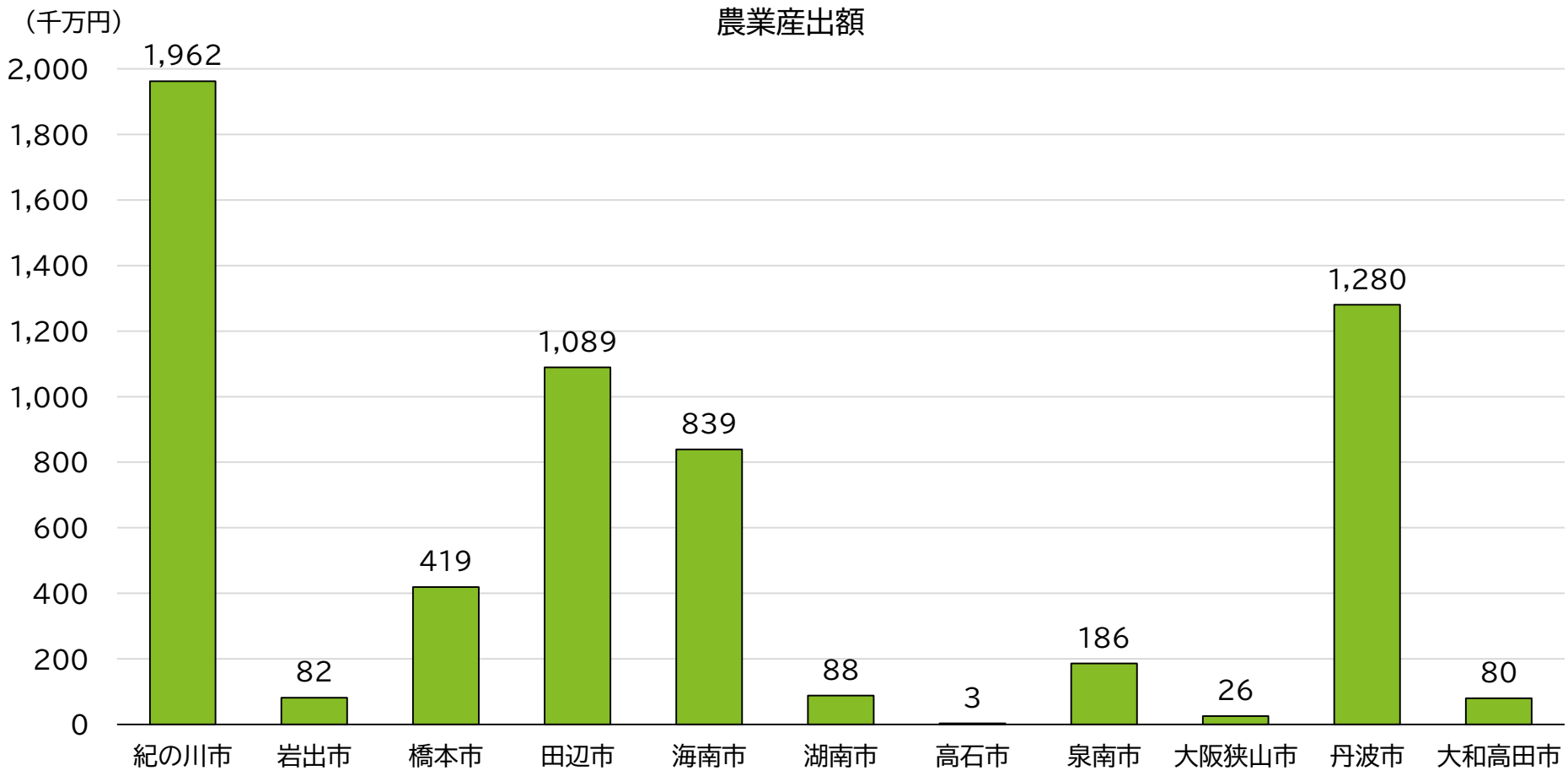


出典：経済センサス基礎調査甲調査（2024年）

(2)産業・経済

農業産出額の比較

✓ 紀の川市の農業産出額は、比較対象団体より大幅に高い。

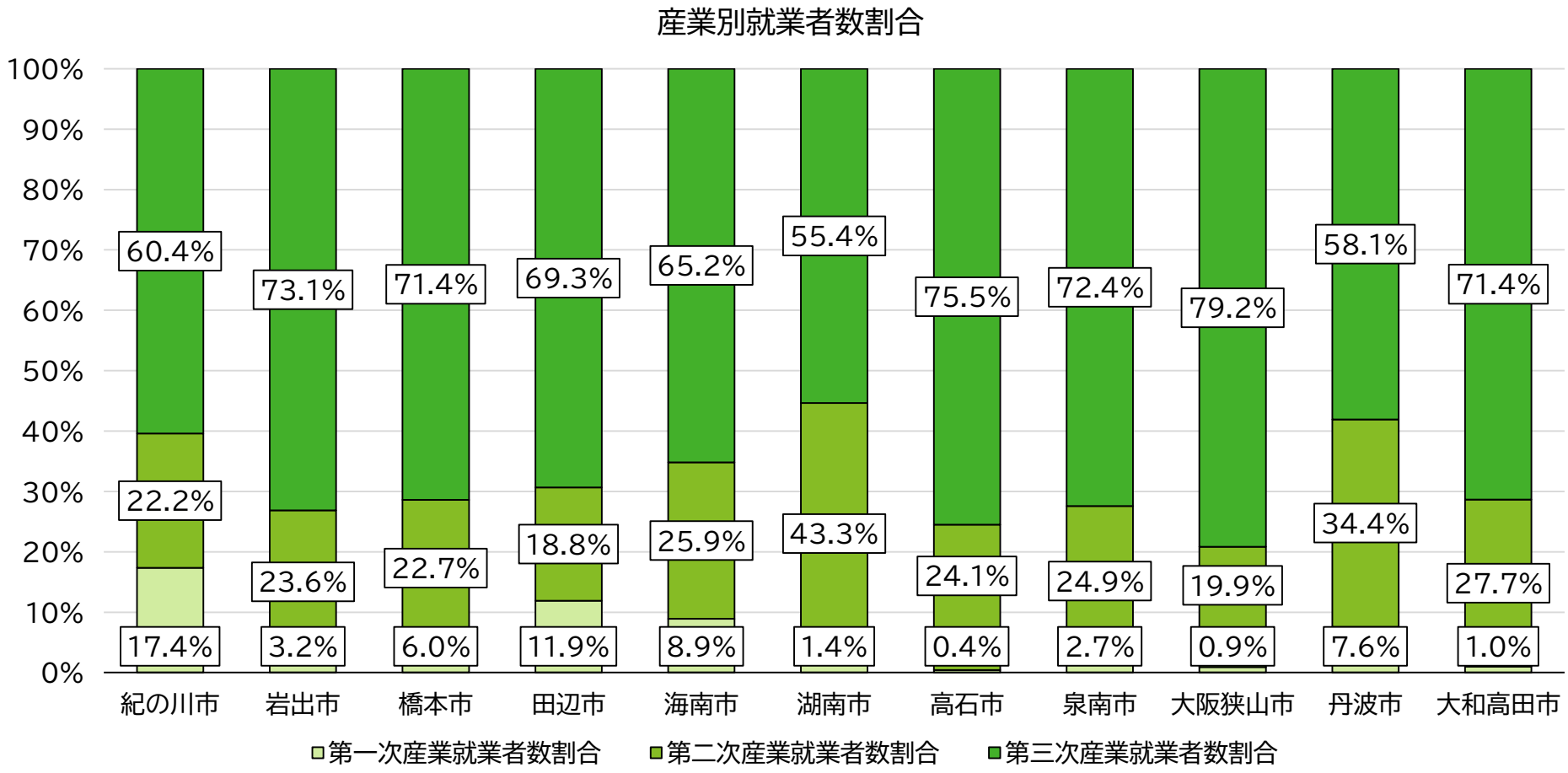


出典：市区町村別農業産出額（2023年）

(2)産業・経済

産業別就業者数割合の比較

✓ 紀の川市は、第一次産業の就業者数割合は比較対象団体と比べて高い。

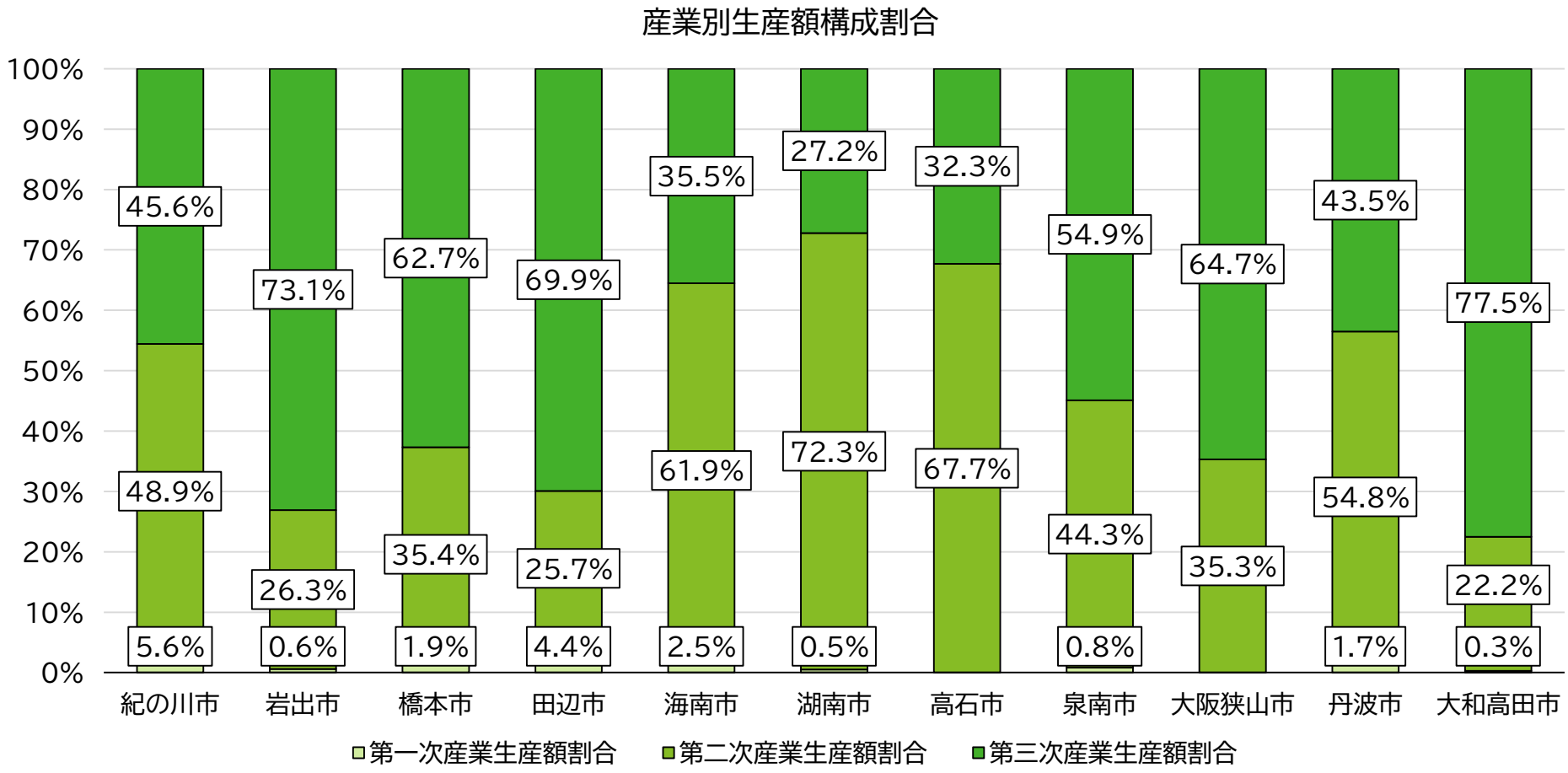


出典:国勢調査(2020年)

（2）産業・経済

産業別生産額構成割合の比較

✓ 紀の川市は、第一次産業生産額割合は比較対象団体と比べて高い。
✓ 紀の川市は、第二次産業生産額割合と第三次産業生産額割合は同程度である。

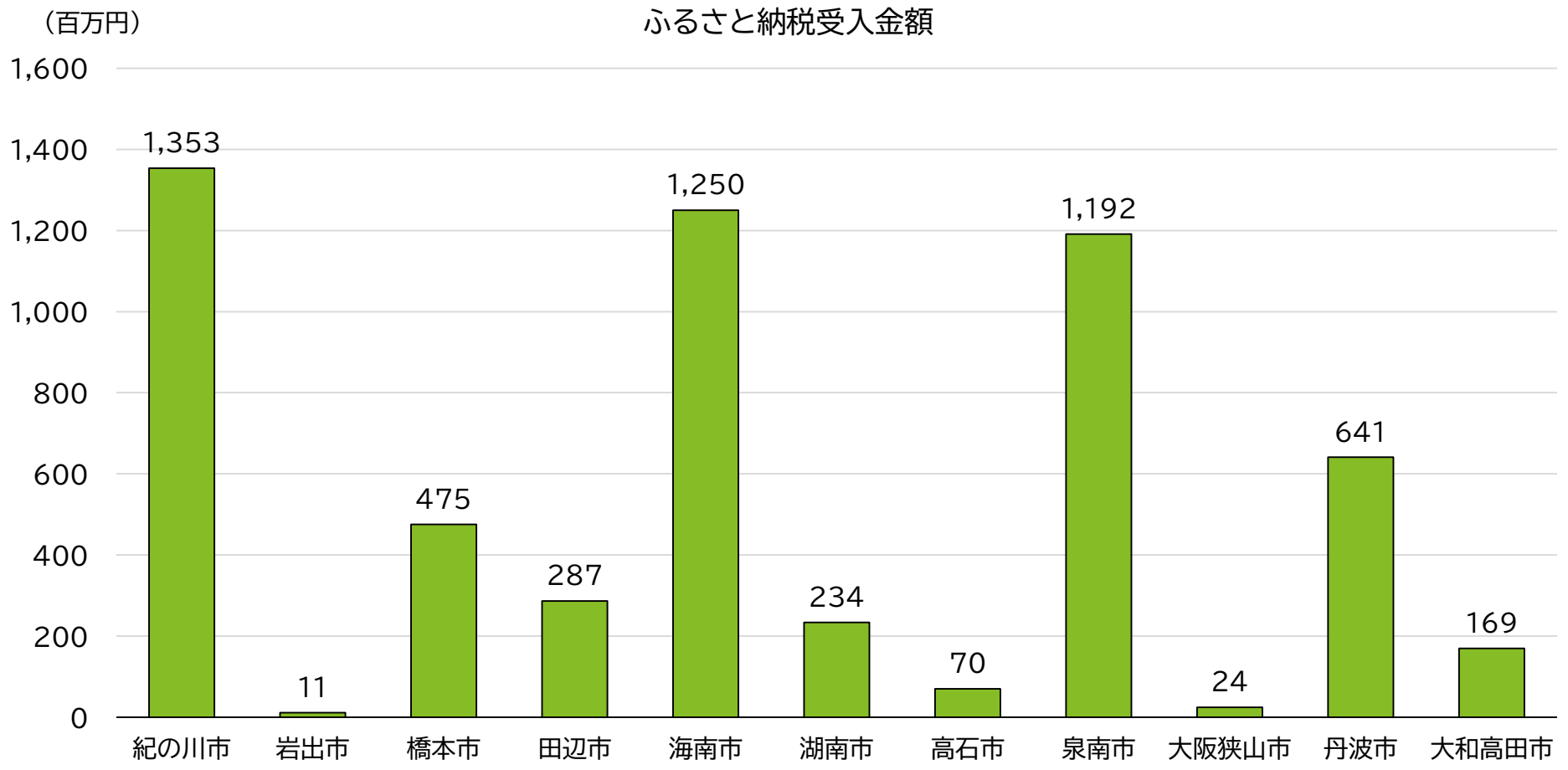


出典：地域経済分析システム（2018年）

（2）産業・経済

ふるさと納税受入金額の比較

✓ 紀の川市のふるさと納税受入金額は、比較対象団体と比べてもっとも多い。

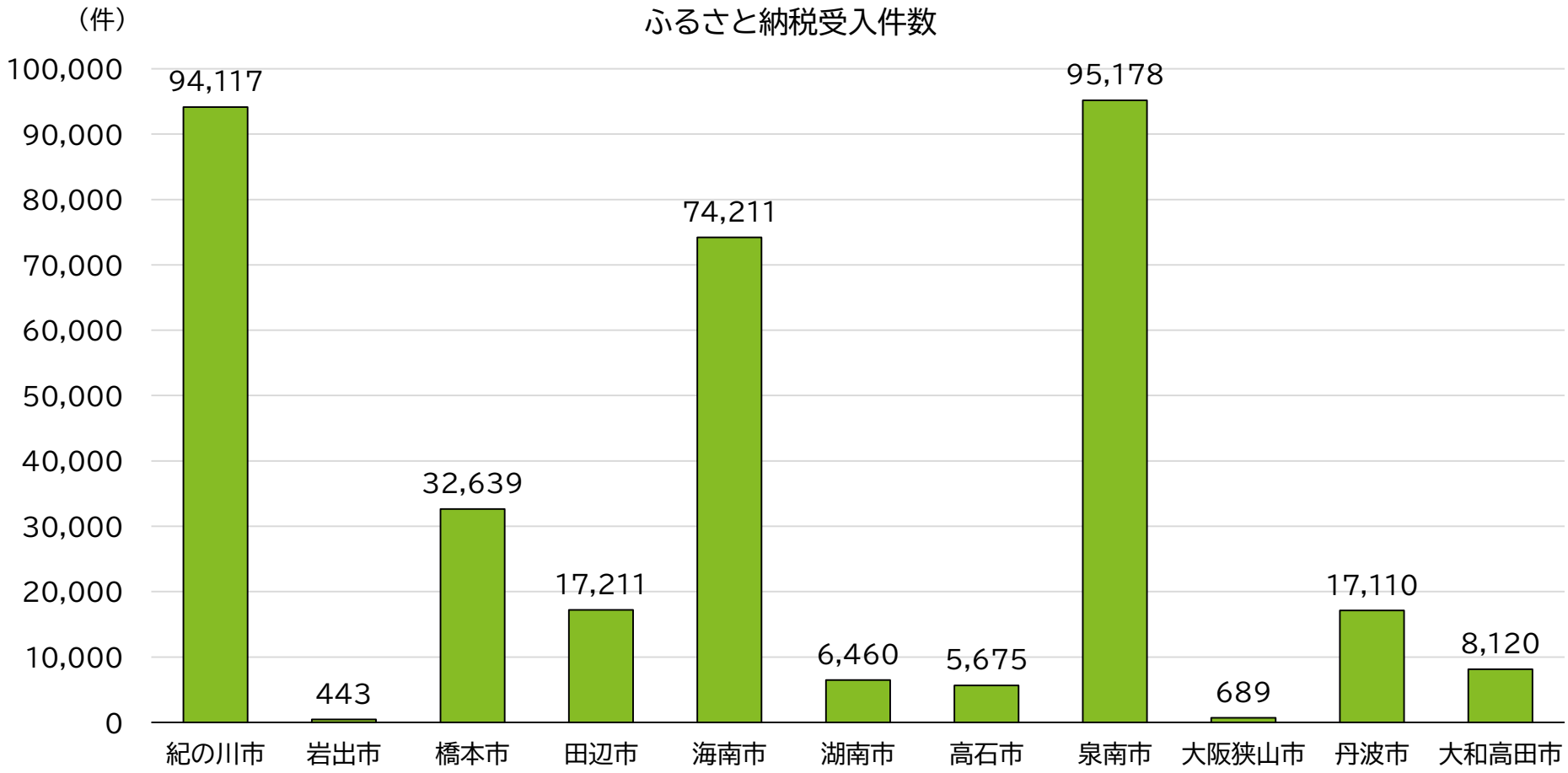


出典：令和6年度ふるさと納税に関する現況調査（2024年）

（2）産業・経済

ふるさと納税受入件数の比較

✓ 紀の川市のふるさと納税受入件数は、泉南市に次いで多い。

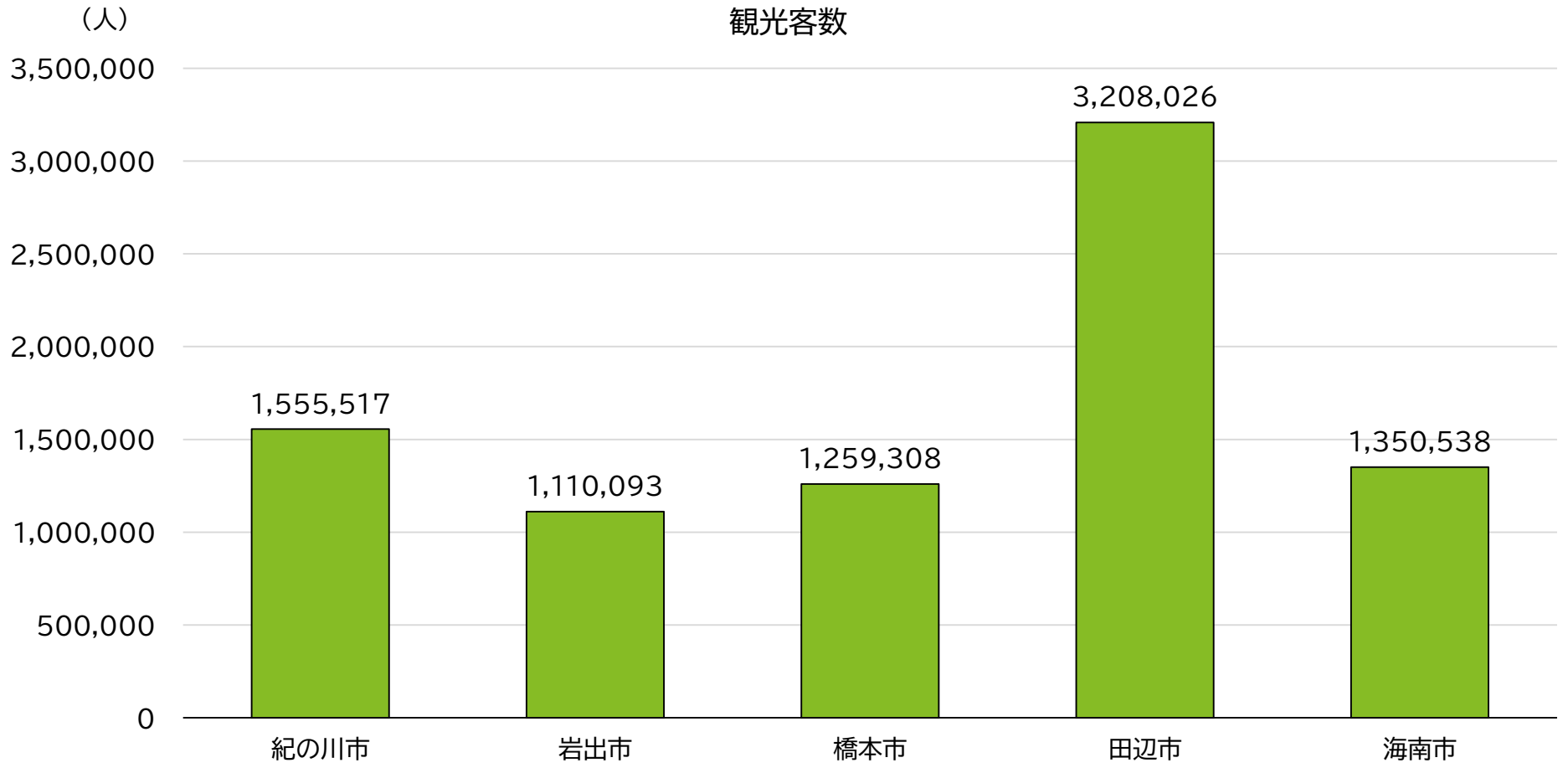


出典：令和6年度ふるさと納税に関する現況調査（2024年）

（2）産業・経済

観光客数の比較

✓ 紀の川市の観光客数は、田辺市に次いで多い。



※和歌山県以外の比較対象団体はデータ取得不可のため掲載なし

出典：観光客動態調査報告書（2024年）

Ⅲ.基礎調査の結果

（1）人口

（2）産業・経済

（3）子育て・教育

（4）医療・福祉

（5）生活環境

（6）行政

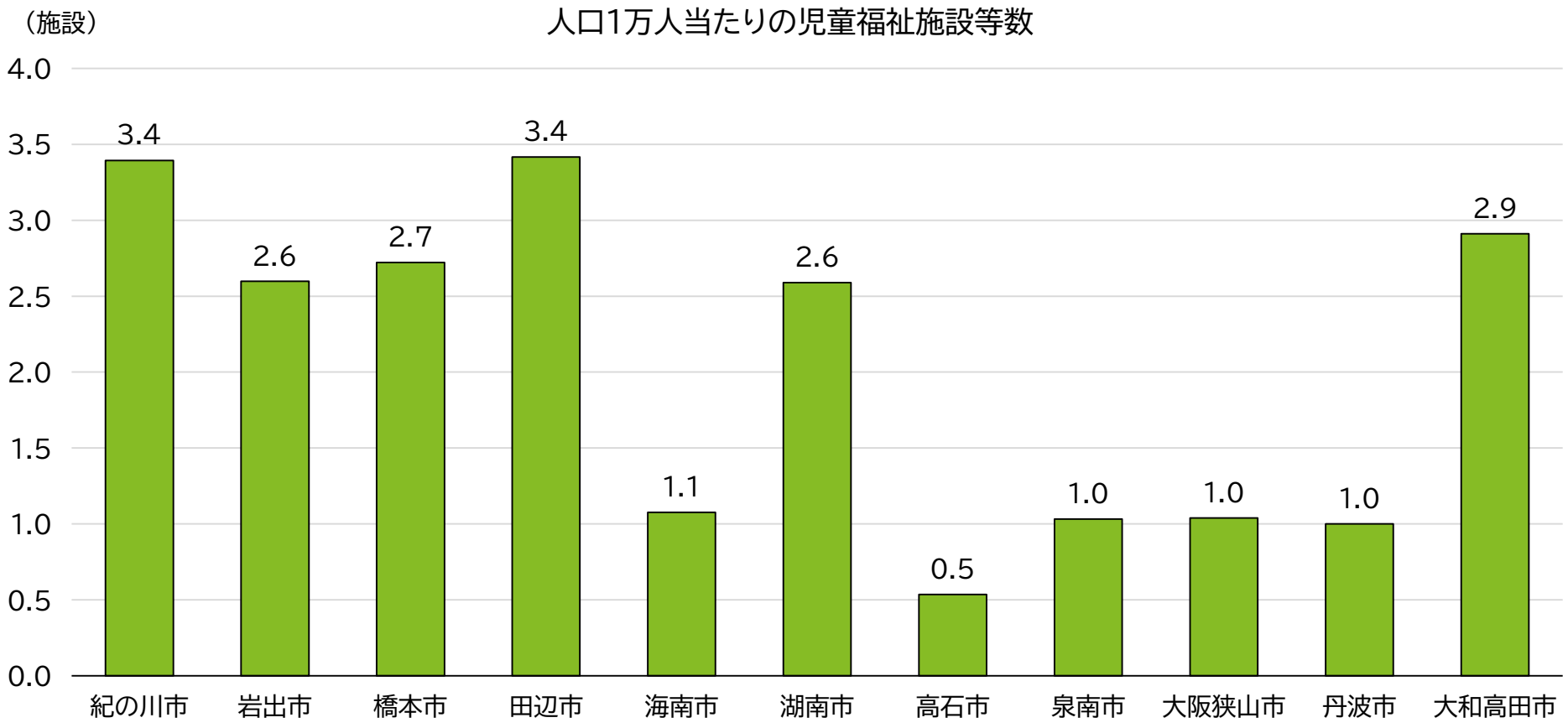
(3)子育て・教育　比較項目一覧

ページ	項目	算式等
47	人口1万人当たりの児童福祉施設等数	（児童福祉施設等数）÷（総人口）× 10,000
48	人口1万人当たりの保育所数	（保育所数）÷（総人口）× 10,000
49	人口1万人当たりの幼保連携型認定こども園数	（幼保連携型認定こども園数）÷（総人口）× 10,000
50	人口1万人当たりの小学校数	（小学校数）÷（総人口）× 10,000
51	小学校1校当たりの小学校児童数	（小学校児童数）÷（小学校数）
52	小学校教員1人当たりの小学校児童数	（小学校児童数）÷（小学校教員数）
53	人口1万人当たりの中学校数	（中学校数）÷（総人口）× 10,000
54	中学校1校当たりの中学校生徒数	（中学校生徒数）÷（中学校数）
55	中学校教員1人当たりの中学校生徒数	（中学校生徒数）÷（中学校教員数）
56	人口1万人当たりの高等学校数	（高等学校数）÷（総人口）× 10,000
57	高等学校1校当たりの高等学校生徒数	（高等学校生徒数）÷（高等学校数）
58	高等学校教員1人当たりの高等学校生徒数	（高等学校生徒数）÷（高等学校教員数）
59	人口1万人当たりの図書館数	（図書館数）÷（総人口）× 10,000

(3)子育て・教育

人口1万人当たりの児童福祉施設等※数の比較

✓ 紀の川市の人口1万人当たりの児童福祉施設等数は、田辺市に次いで多い。



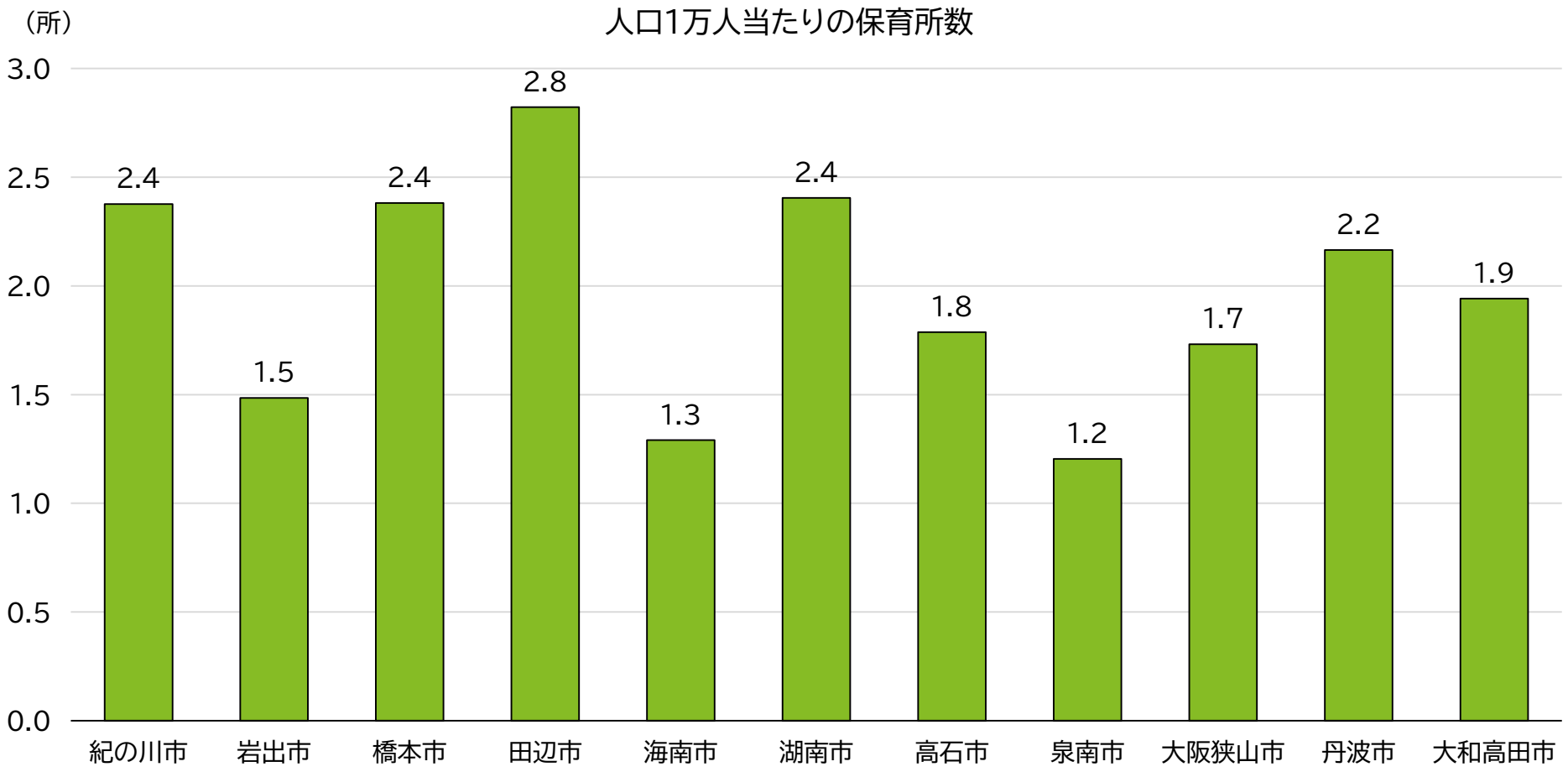
※児童福祉施設：助産施設、乳児院、母子生活支援施設、保育所型認定こども園、保育所、小規模保育事業所（A、B、C型）、家庭的保育事業所、居宅訪問型保育事業所、事業所内保育事業所、児童養護施設、障害児入所施設（福祉型、医療型）、児童発達支援センター（福祉型、医療型）、児童心理治療施設、児童自立支援施設、児童家庭支援センター、小型児童館、児童センター、大型児童館（A、B、C型）、その他の児童館、児童遊園の総数

出典：社会福祉施設等調査（2023年）

(3)子育て・教育

人口1万人当たりの保育所数の比較

✓ 紀の川市の人口1万人当たりの保育所数は、田辺市、湖南市、橋本市に次いで多い。

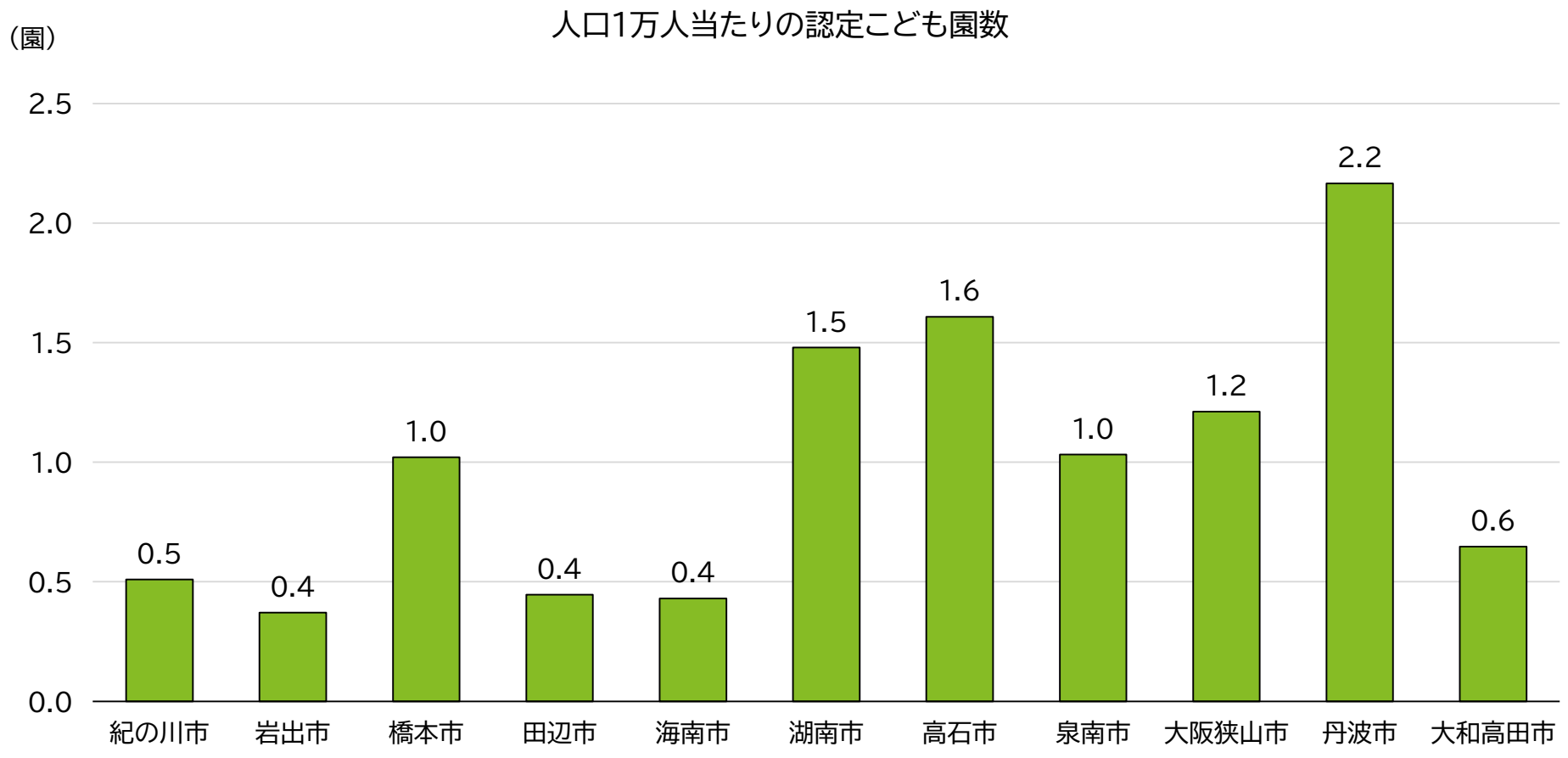


出典：社会福祉施設等調査（2023年）

(3)子育て・教育

人口1万人当たりの幼保連携型認定こども園数の比較

✓ 紀の川市の人口1万人当たりの幼保連携型認定こども園数は、岩出市、海南市、田辺市に次いで少ない。

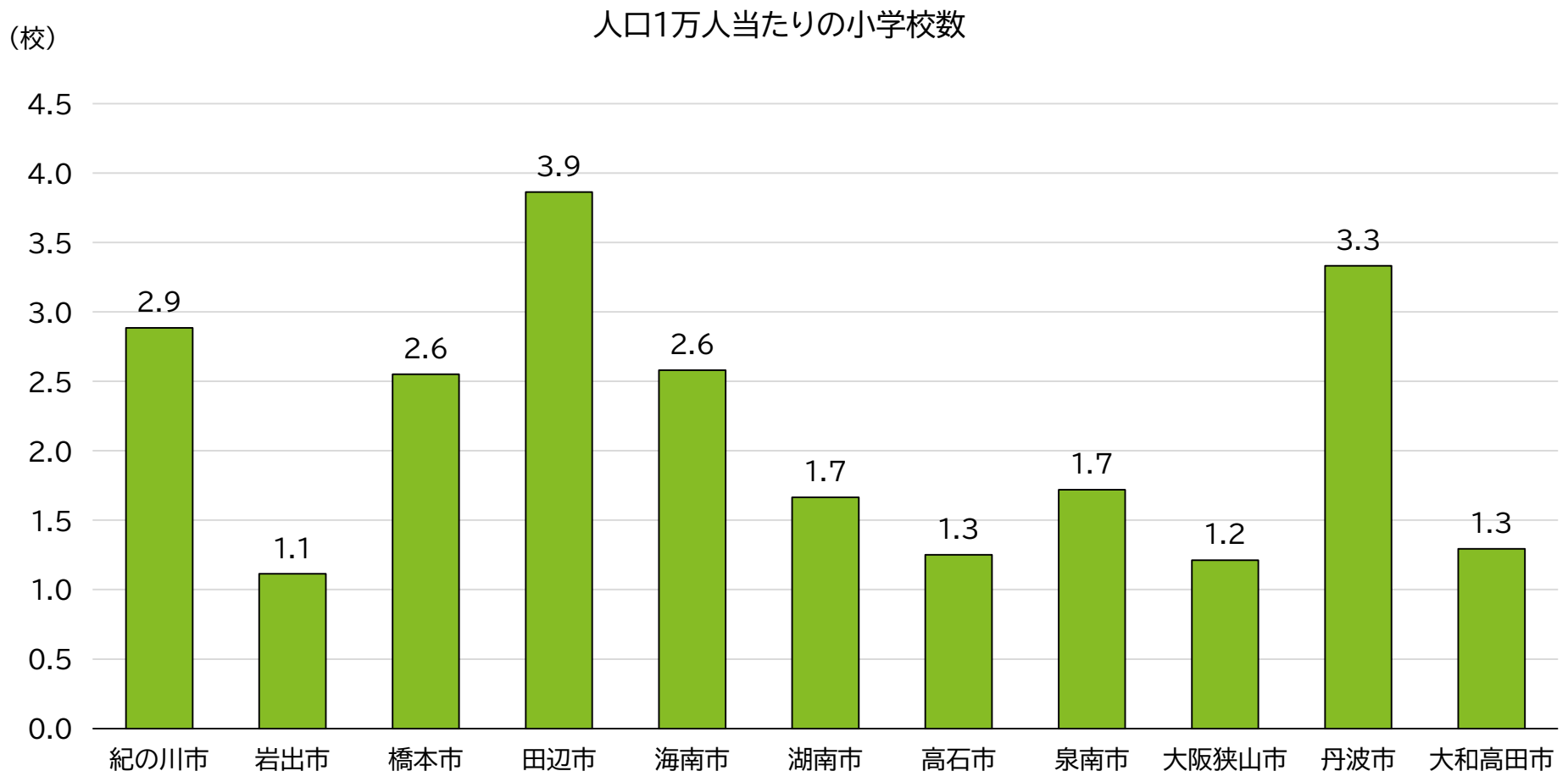


出典：学校基本調査（2025年）

(3)子育て・教育

人口1万人当たりの小学校数の比較

✓ 紀の川市の人口1万人当たりの小学校数は、田辺市、丹波市に次いで多い。

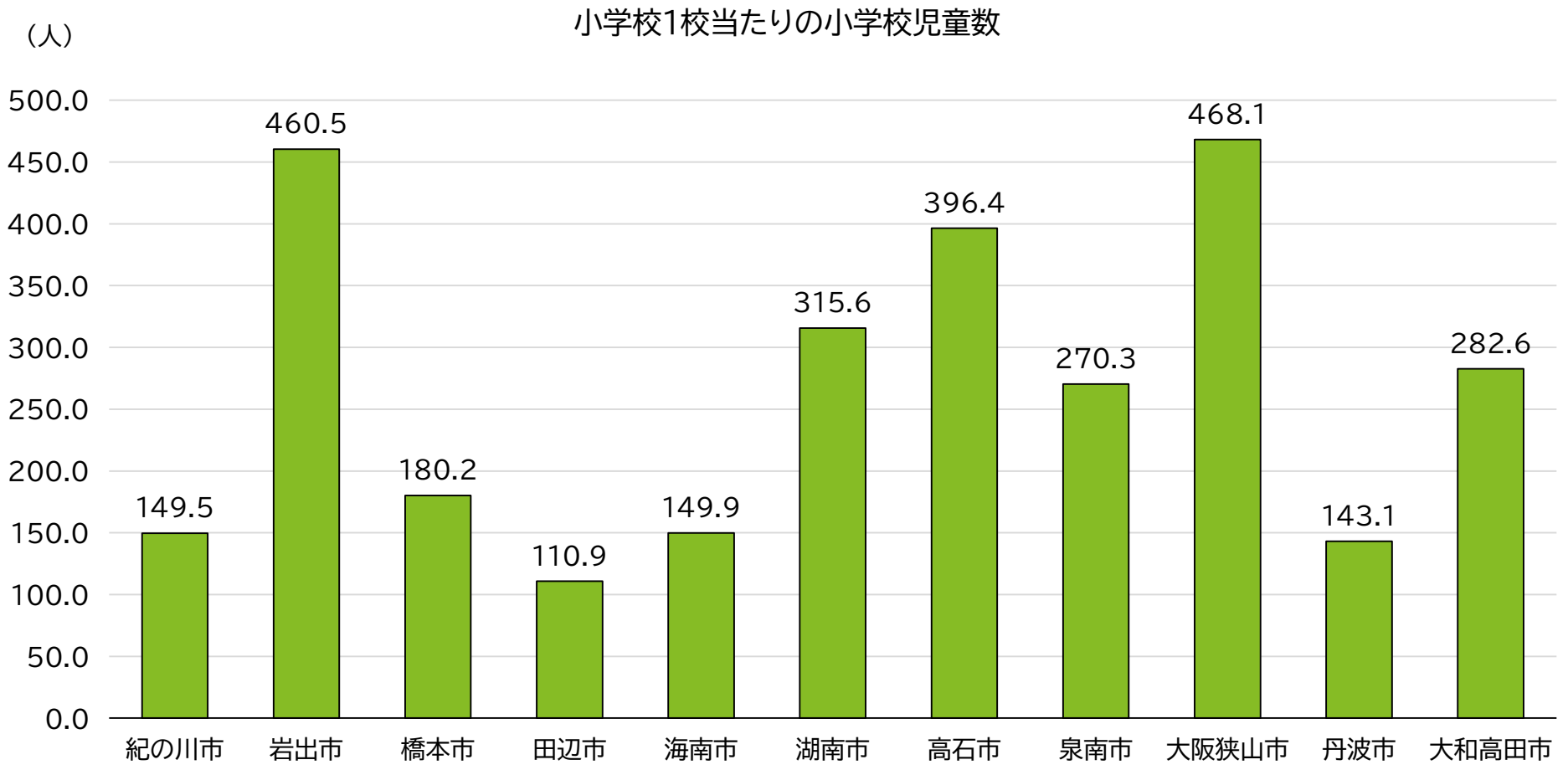


出典：学校基本調査（2025年）

(3)子育て・教育

小学校1校当たりの小学校児童数の比較

✓ 紀の川市の小学校1校当たりの小学校児童数は、田辺市、丹波市に次いで少ない。

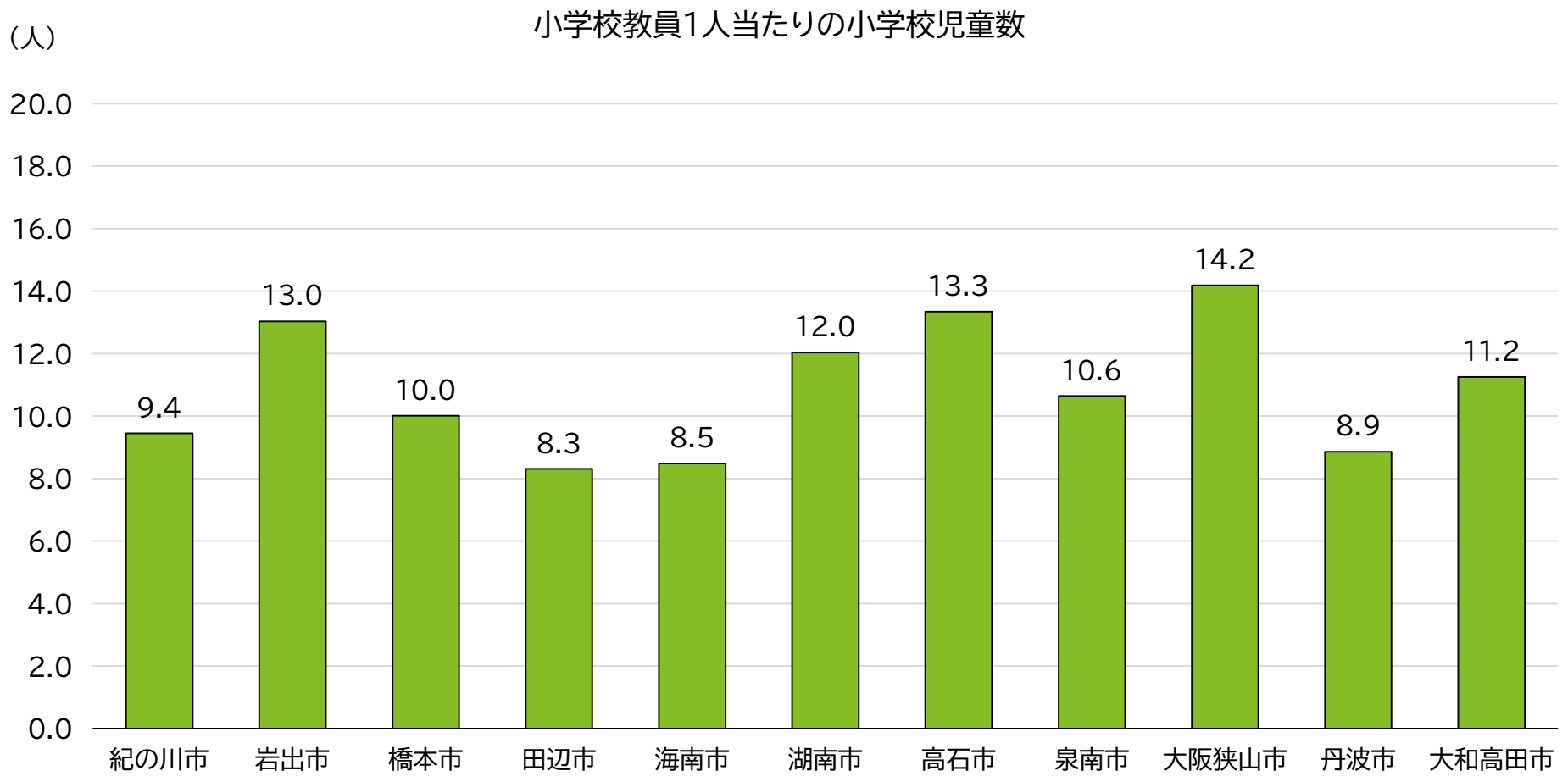


出典：学校基本調査（2025年）

(3)子育て・教育

小学校教員1人当たりの小学校児童数の比較

✓ 紀の川市の小学校教員1人当たりの小学校児童数は、田辺市、海南市、丹波市に次いで少ない。

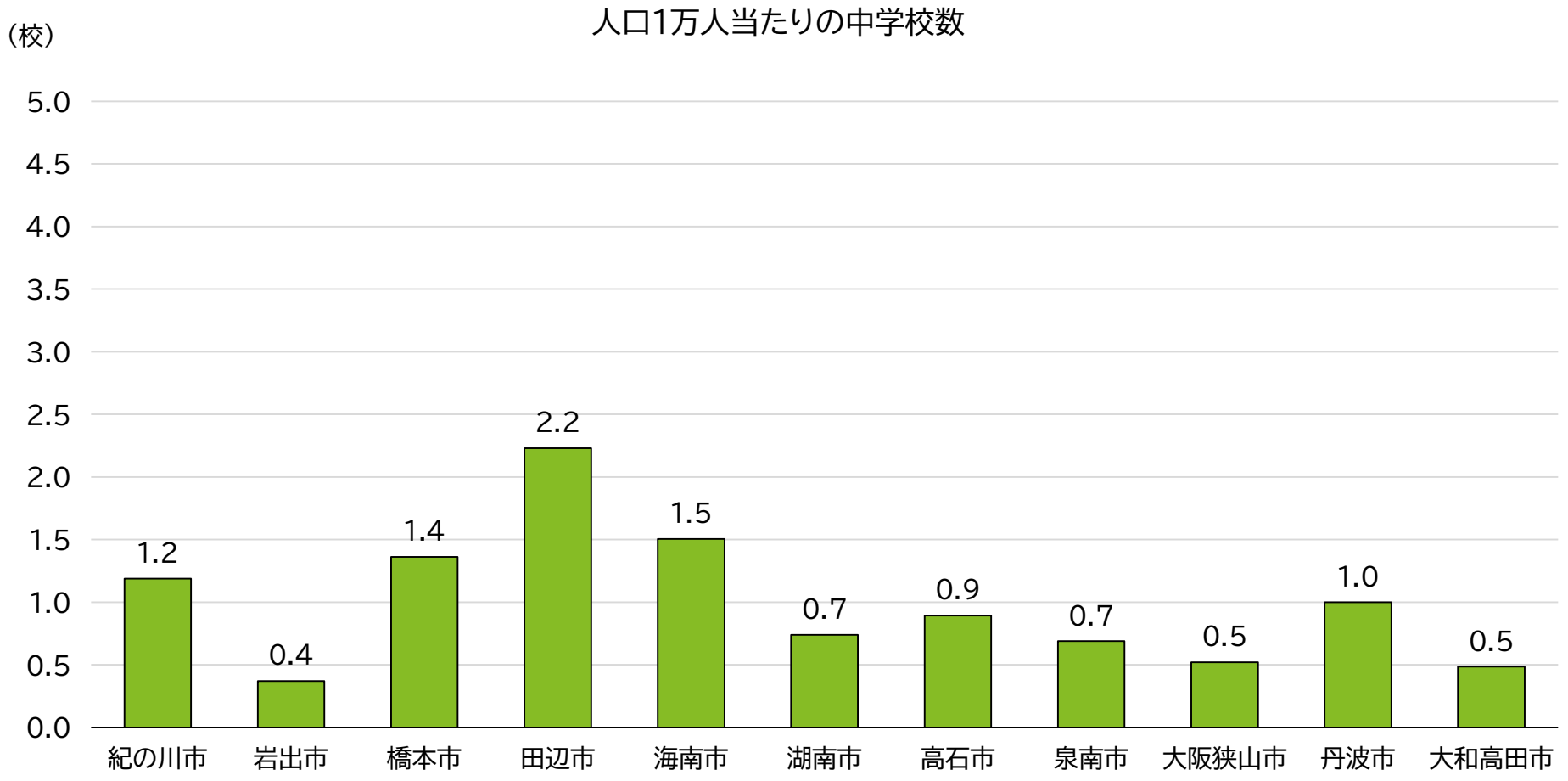


出典：学校基本調査（2025年）

(3)子育て・教育

人口1万人当たりの中学校数の比較

✓ 紀の川市の人口1万人当たりの中学校数は、田辺市、海南市、橋本市に次いで多い。

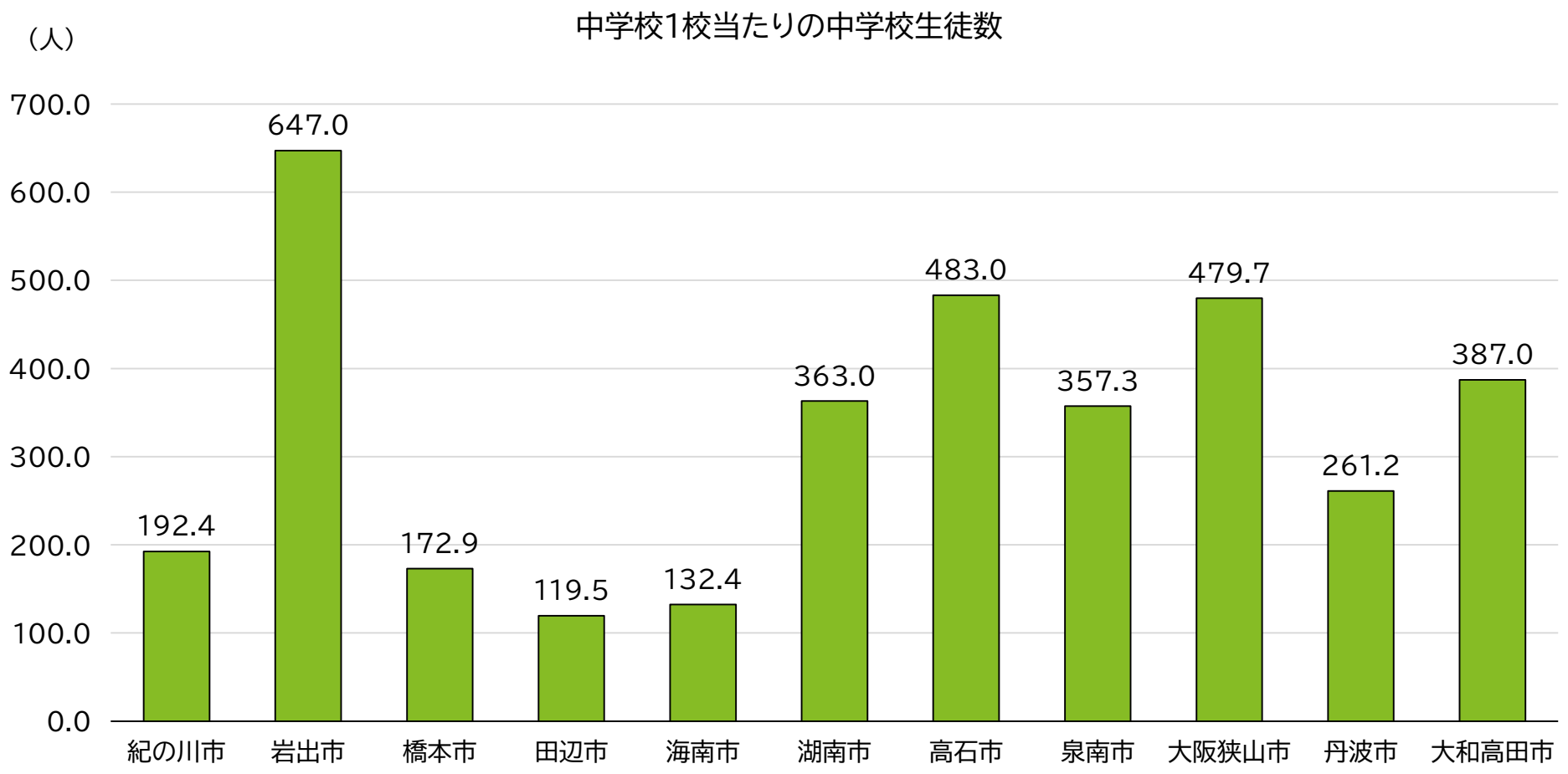


出典：学校基本調査（2025年）

(3)子育て・教育

中学校1校当たりの中学校生徒数の比較

✓ 紀の川市の中学校1校当たりの中学校生徒数は田辺市、海南市、橋本市に次いで少ない。

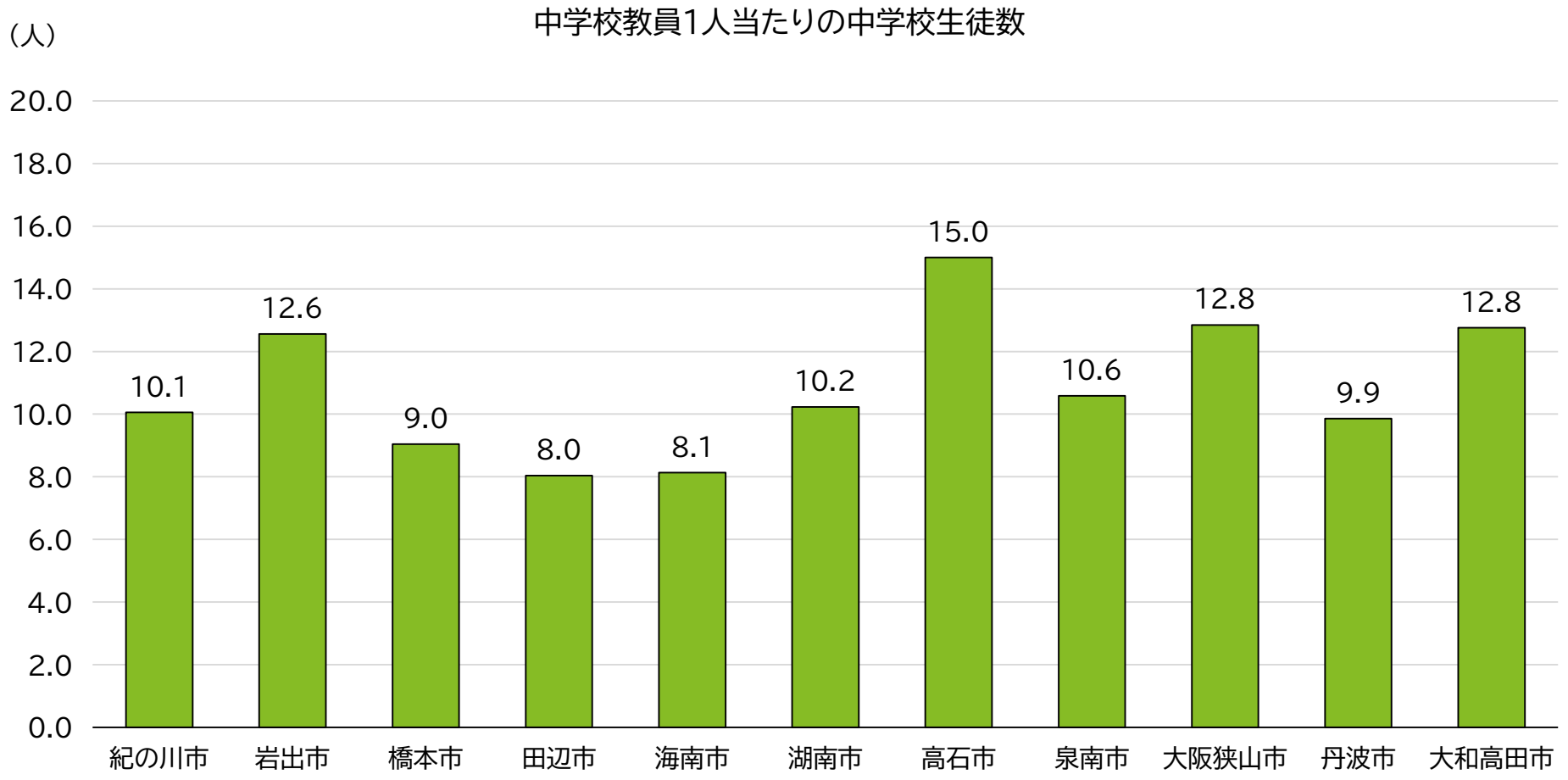


出典：学校基本調査（2025年）

(3)子育て・教育

中学校教員1人当たりの中学校生徒数の比較

✓ 紀の川市の中学校教員1人当たり生徒数は、比較対象団体と比べると概ね平均の水準である。

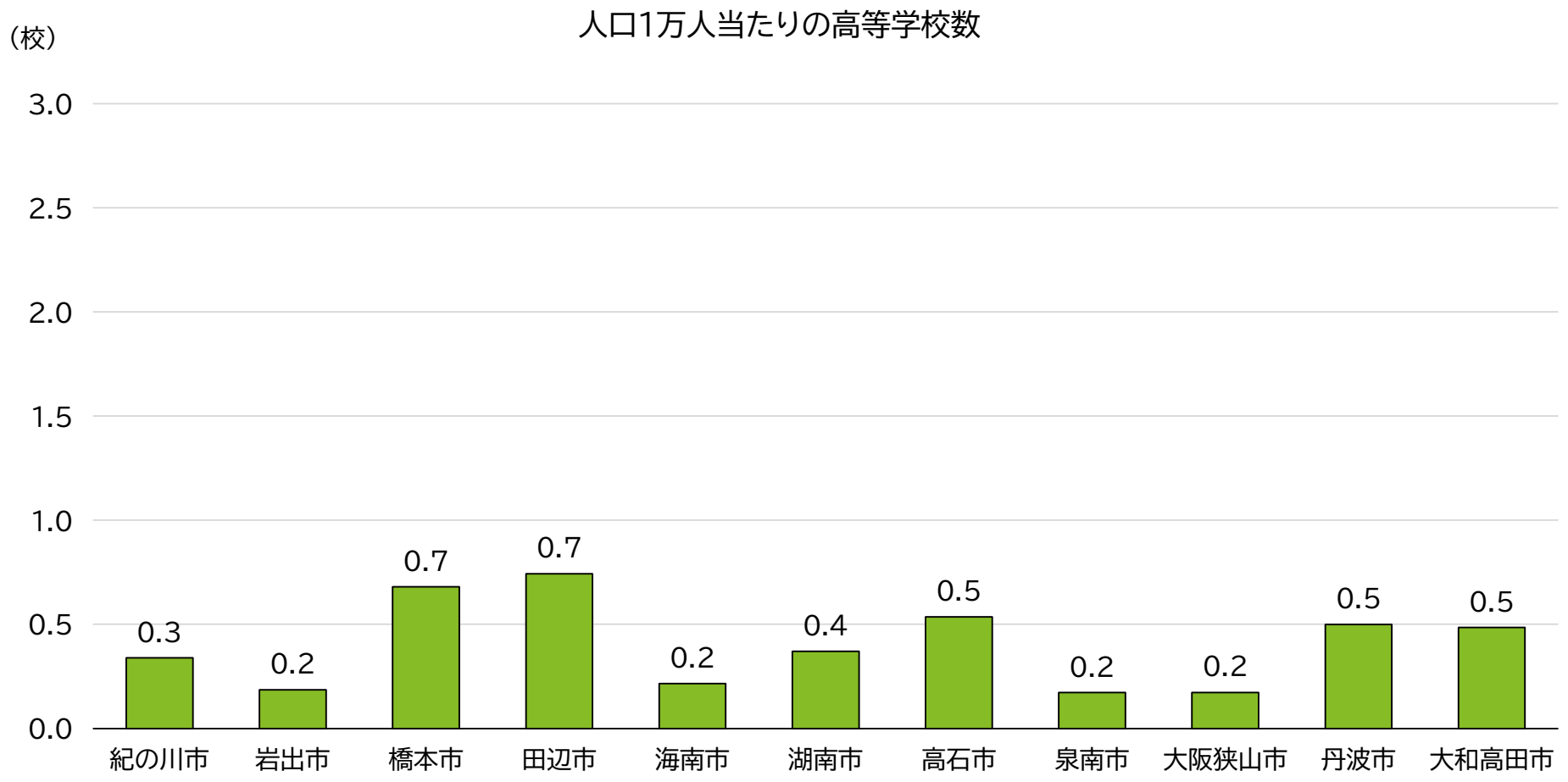


出典：学校基本調査（2025年）

(3)子育て・教育

人口1万人当たりの高等学校数の比較

✓ 紀の川市の人口1万人当たりの高等学校数は、比較対象団体と比べると概ね平均の水準である。

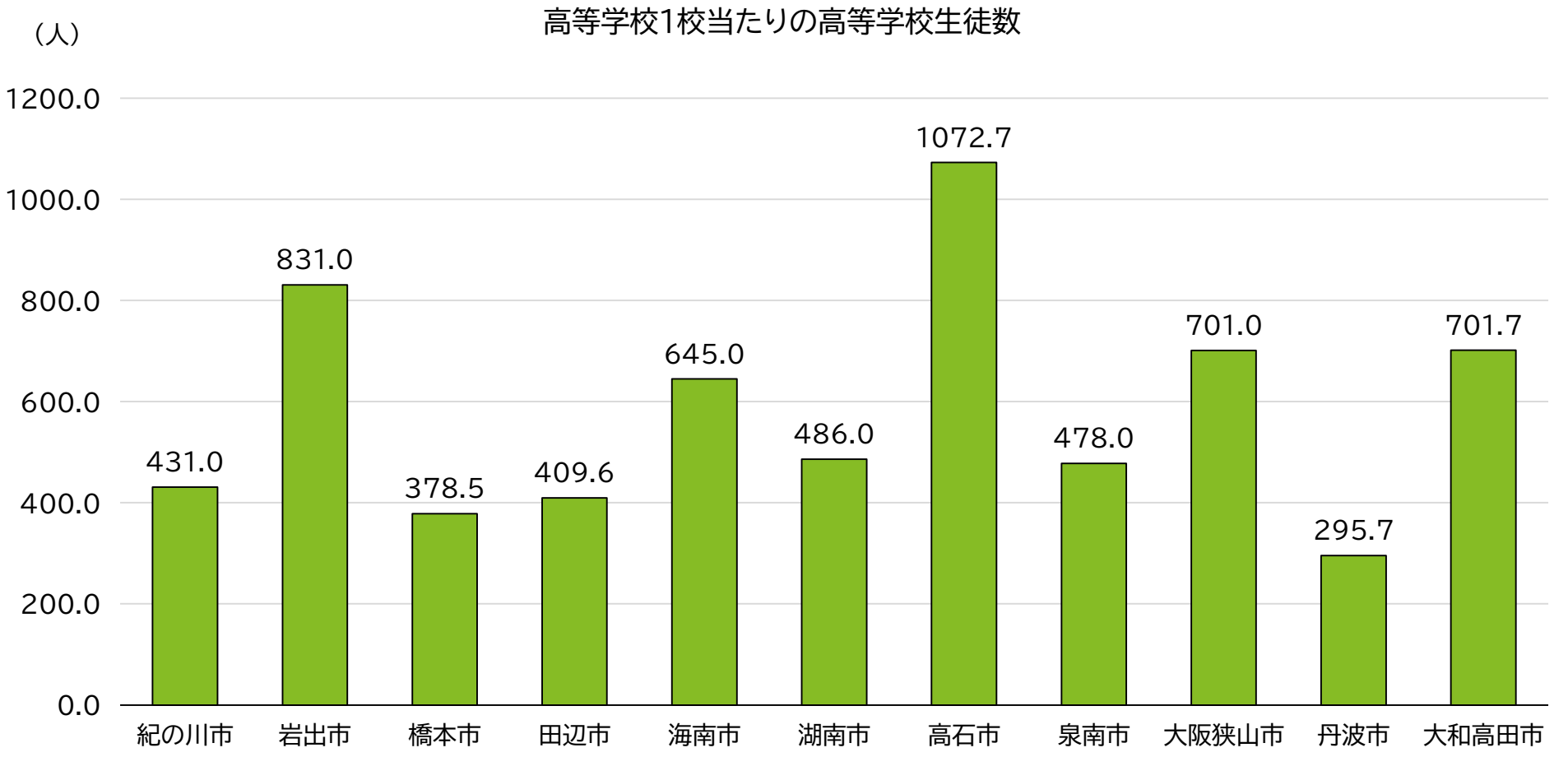


出典：学校基本調査（2025年）

(3)子育て・教育

高等学校1校当たりの高等学校生徒数の比較

✓ 紀の川市の高等学校1校当たりの生徒数は、丹波市、橋本市、田辺市に次いで少ない。

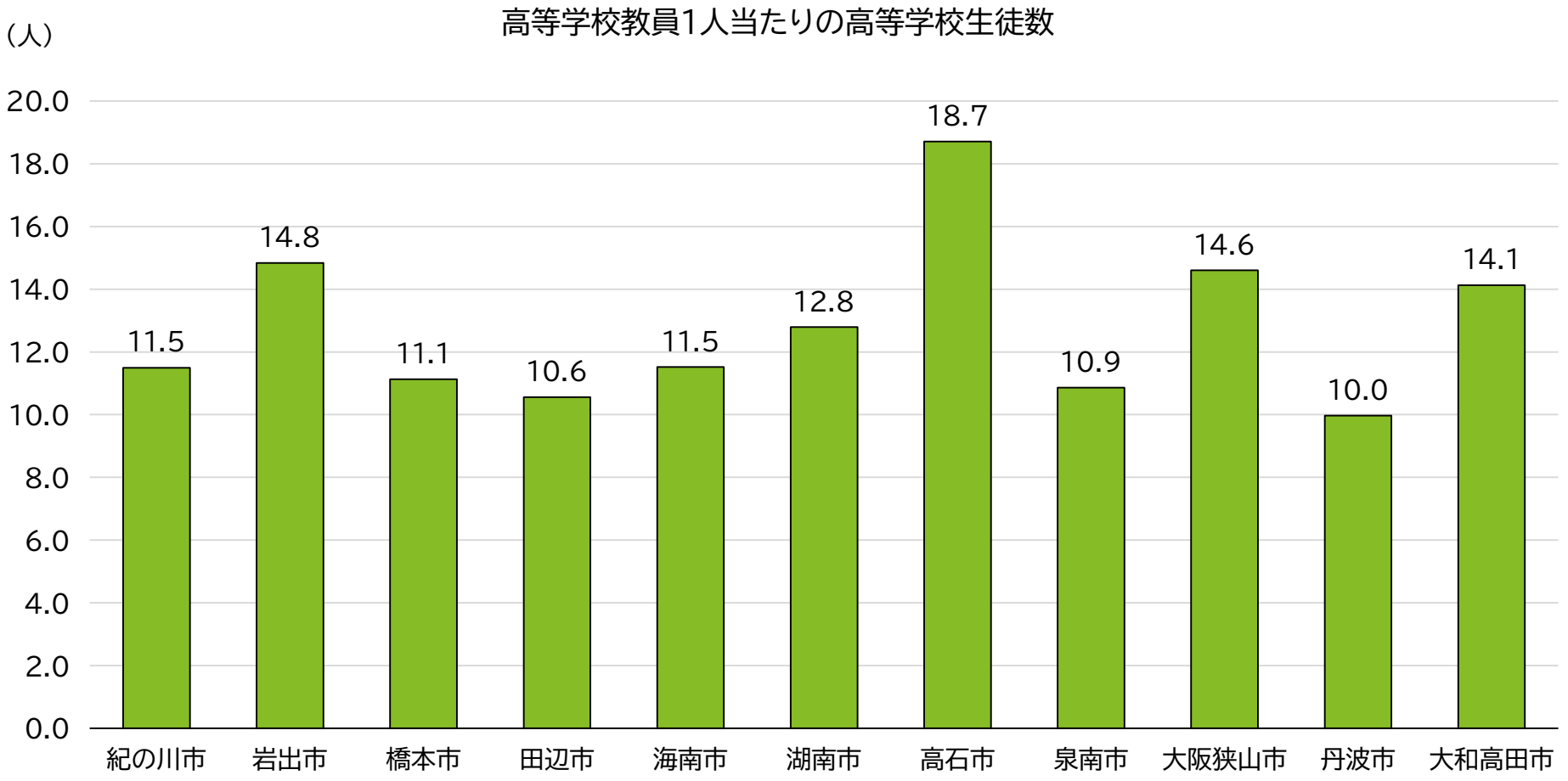


出典：学校基本調査（2025年）

(3)子育て・教育

高等学校教員1人当たりの高等学校生徒数の比較

✓ 紀の川市の高等学校教員1人当たりの生徒数は、比較対象団体と比べると概ね平均の水準である。

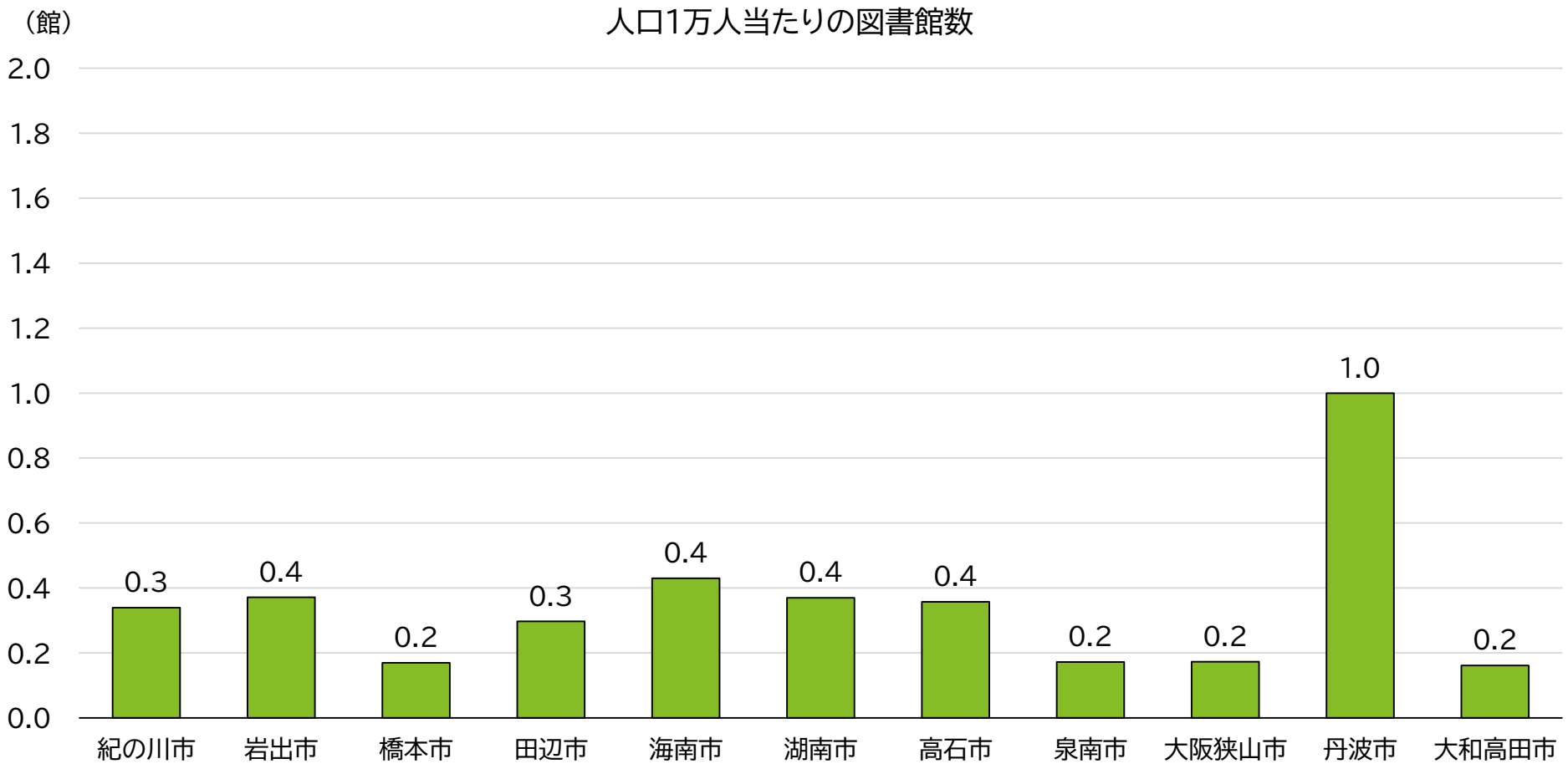


出典：学校基本調査（2025年）

(3)子育て・教育

人口1万人当たりの図書館数の比較

✓ 紀の川市の人口1万人あたりの図書館数は、丹波市を除く比較対象団体と概ね同水準である。



出典：社会教育調査（2021年）

Ⅲ.基礎調査の結果

（1）人口

（2）産業・経済

（3）子育て・教育

（4）医療・福祉

（5）生活環境

（6）行政

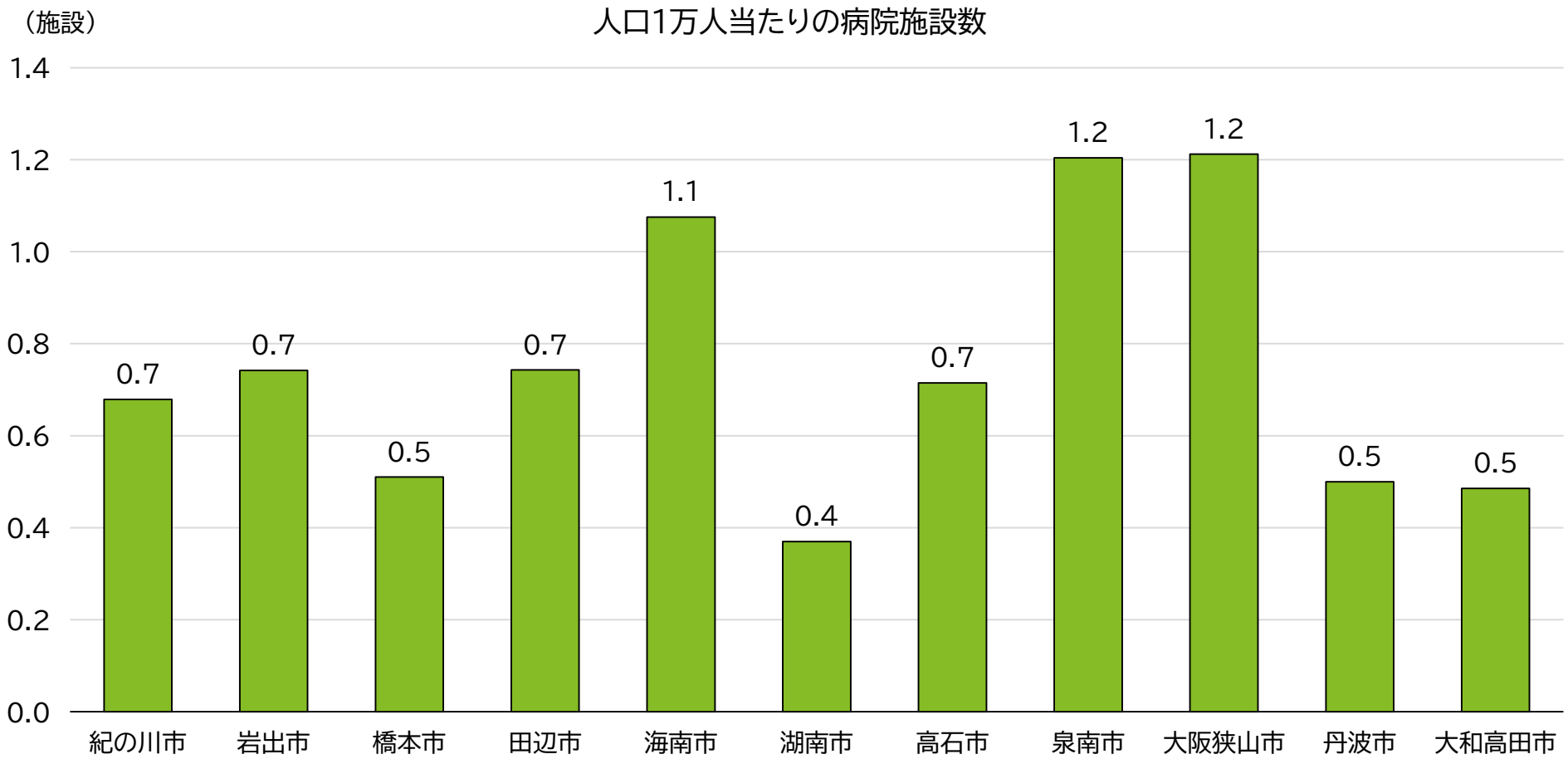
(4)医療・福祉　比較項目一覧

ページ	項目	算式等
62	人口1万人当たりの病院施設数	（病院施設数）÷（総人口）× 10,000
63	人口1万人当たりの救急告示病院数	（救急告示病院数）÷（総人口）× 10,000
64	人口1万人当たりの病院病床数	（病院病床数）÷（総人口）× 10,000
65	人口1万人当たりの医師数	（医師数）÷（総人口）× 10,000
66	総人口に占める要支援・要介護認定者数の割合	（要支援・要介護認定者数）÷（総人口）
67	老年人口1万人当たりの老人福祉施設数	（老人福祉施設数）÷（老年人口）× 10,000
68	老年人口1万人当たりの介護老人福祉施設数	（介護老人福祉施設数）÷（総人口）× 10,000
69	人口1万人当たりの障害者支援施設等数	（障害者支援施設等数）÷（総人口）× 10,000

（4）医療・福祉

人口1万人当たりの病院施設数の比較

✓ 紀の川市の人口1万人当たりの病院施設数は、比較対象団体と概ね同水準である。

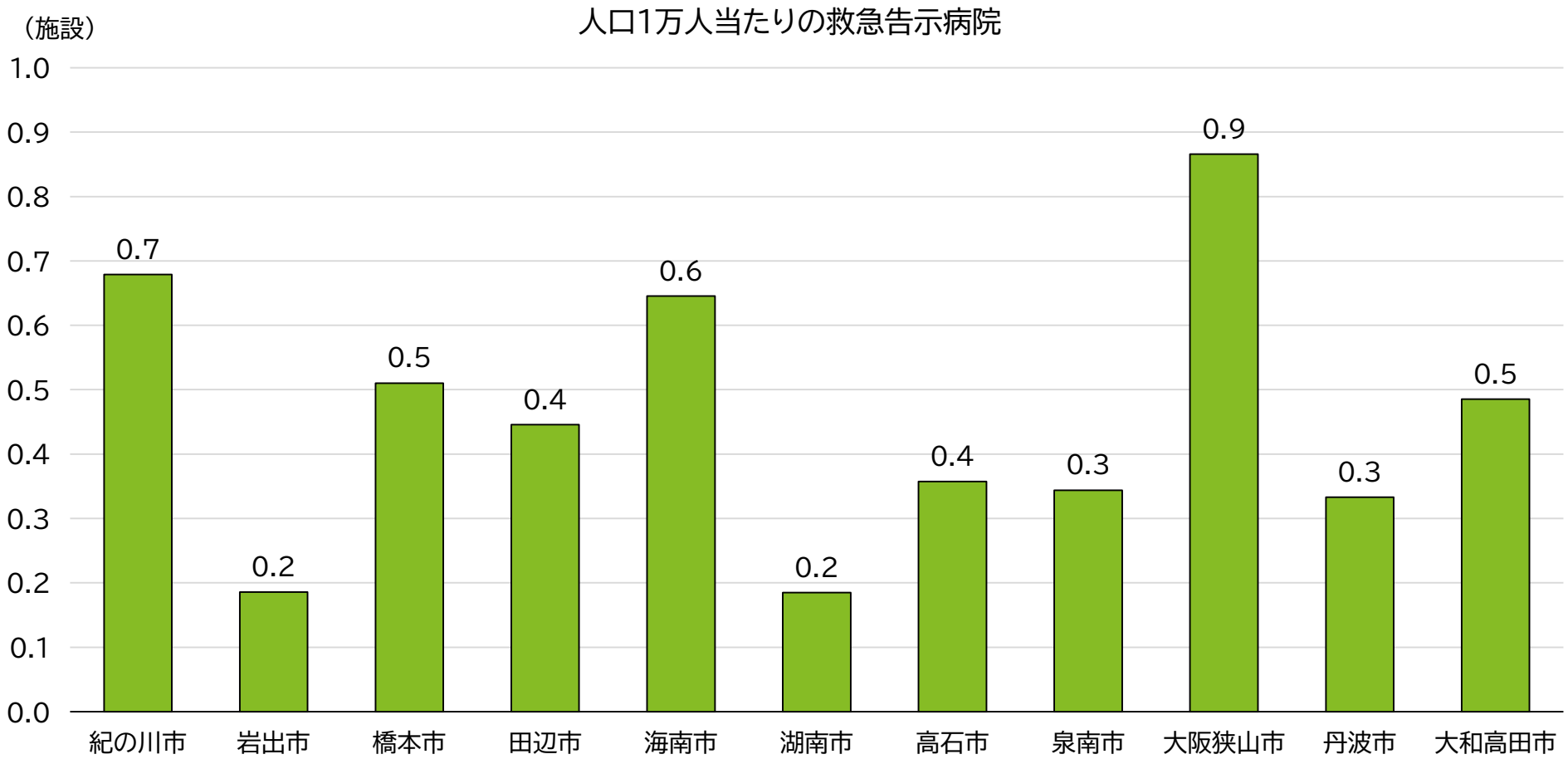


出典：医療施設調査（2024年）

（4）医療・福祉

人口1万人当たりの救急告示病院数の比較

✓ 紀の川市の人口1万人当たりの救急告示病院数は、大阪狭山市に次いで多い。

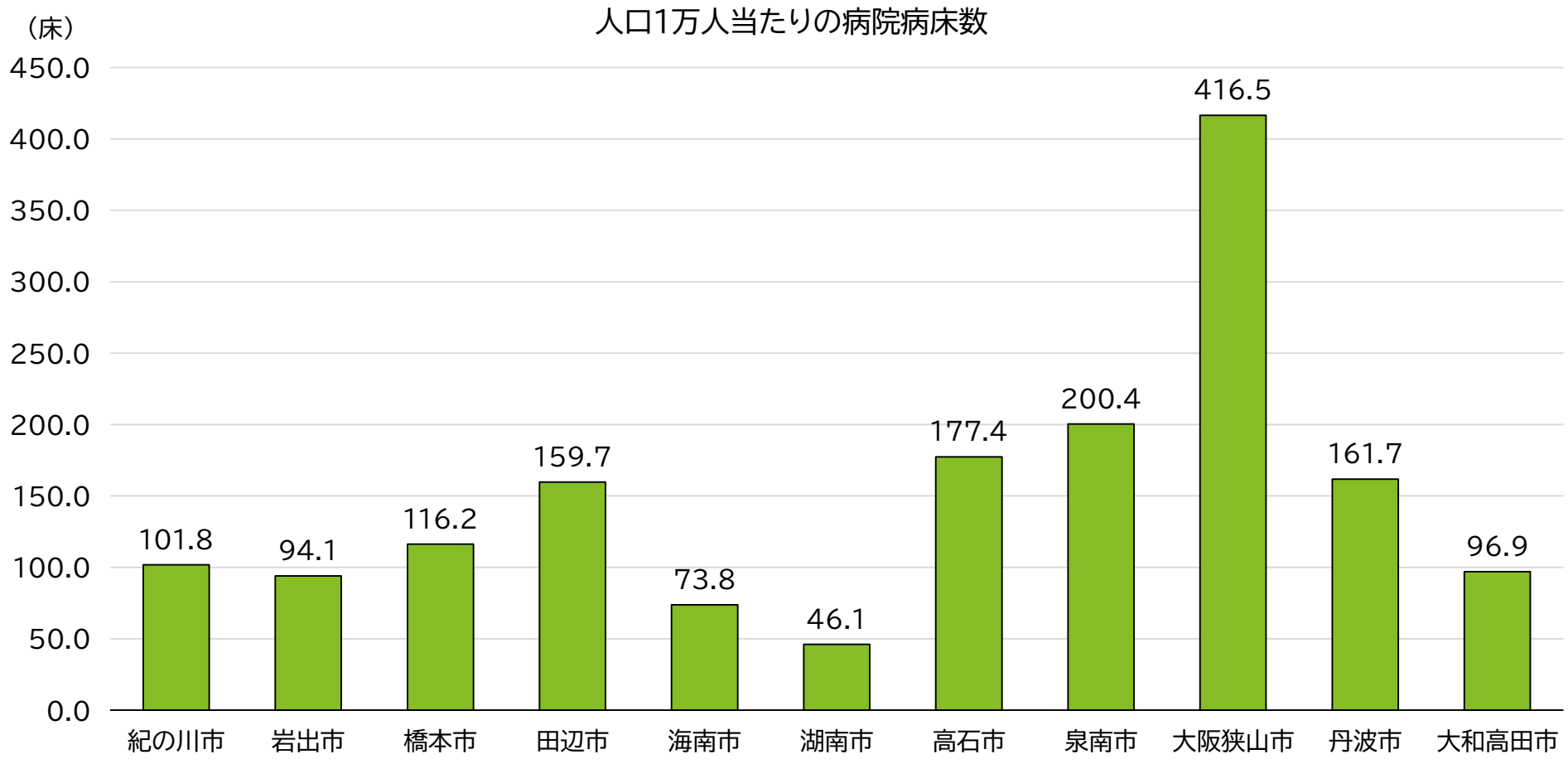


出典：医療施設調査（2024年）

（4）医療・福祉

人口1万人当たりの病院病床数の比較

✓ 紀の川市の人口1万人当たりの病院病床数は、大阪狭山市を除く比較対象団体と概ね同水準である。

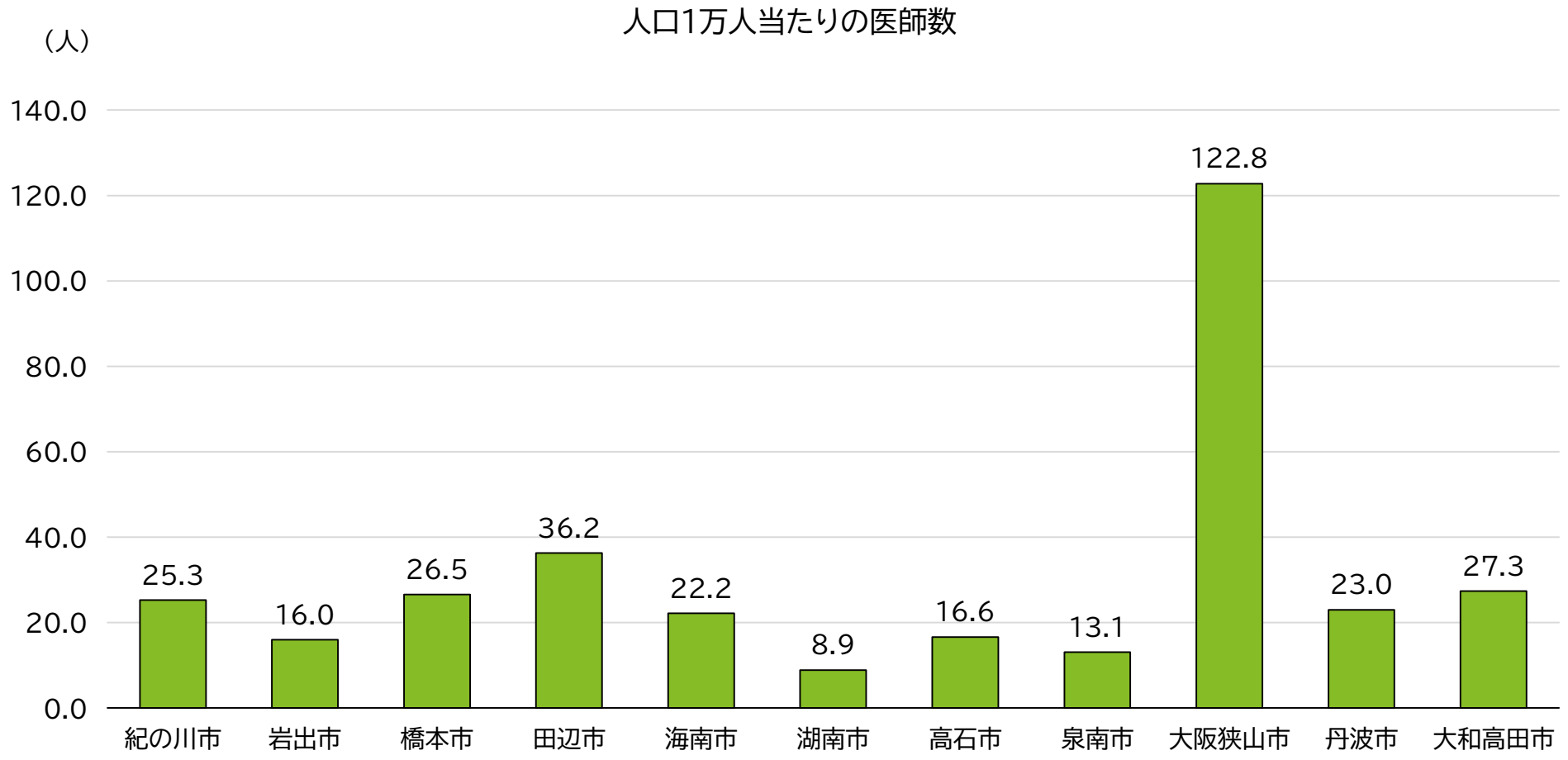


出典：医療施設調査（2024年）

（4）医療・福祉

人口1万人当たりの医師数の比較

✓ 紀の川市の人口1万人当たりの医師数は、大阪狭山市を除く比較対象団体と概ね同水準である。

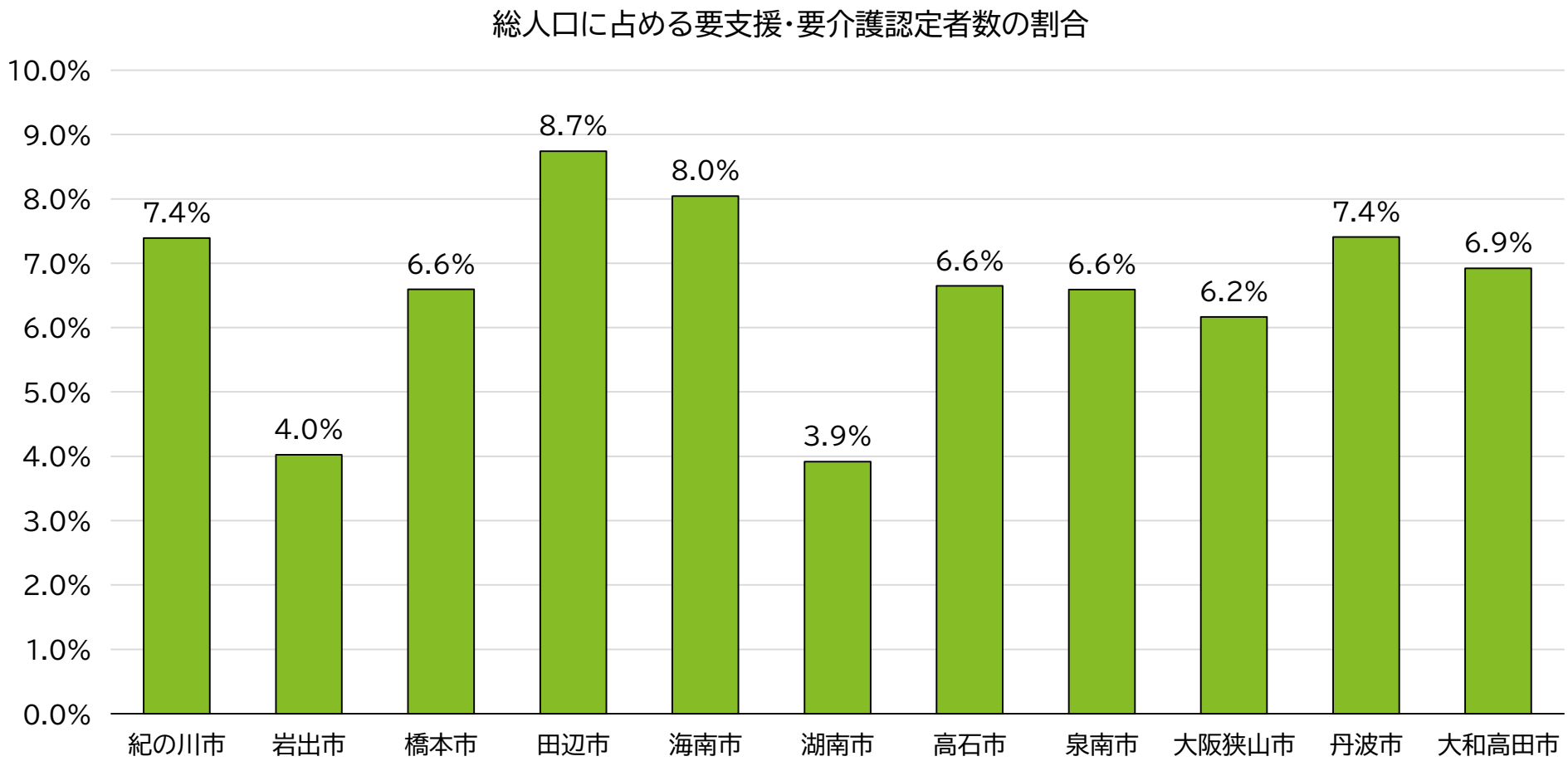


出典：医師・歯科医師・薬剤師統計（2022年）

（4）医療・福祉

総人口に占める要支援・要介護認定者数の割合の比較

✓ 総人口に占める要支援・要介護認定者数の割合は、田辺市、海南市、丹波市に次いで高い。

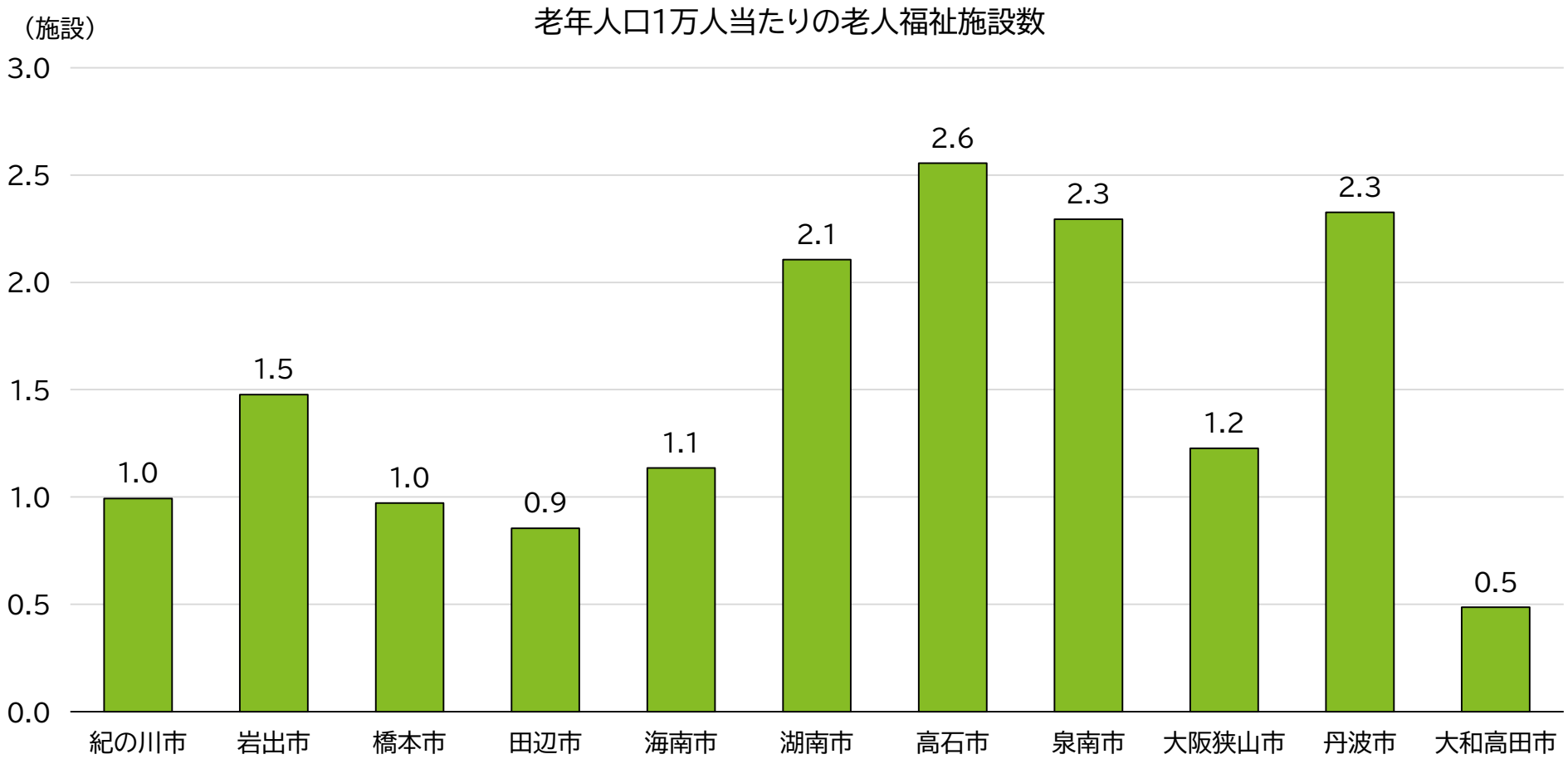


出典：介護保険事業状況報告（2023年）

（4）医療・福祉

老年人口1万人当たりの老人福祉施設※数の比較

✓ 紀の川市の老年人口1万人当たりの老人福祉施設数は、大和高田市、田辺市、橋本市に次いで少ない。



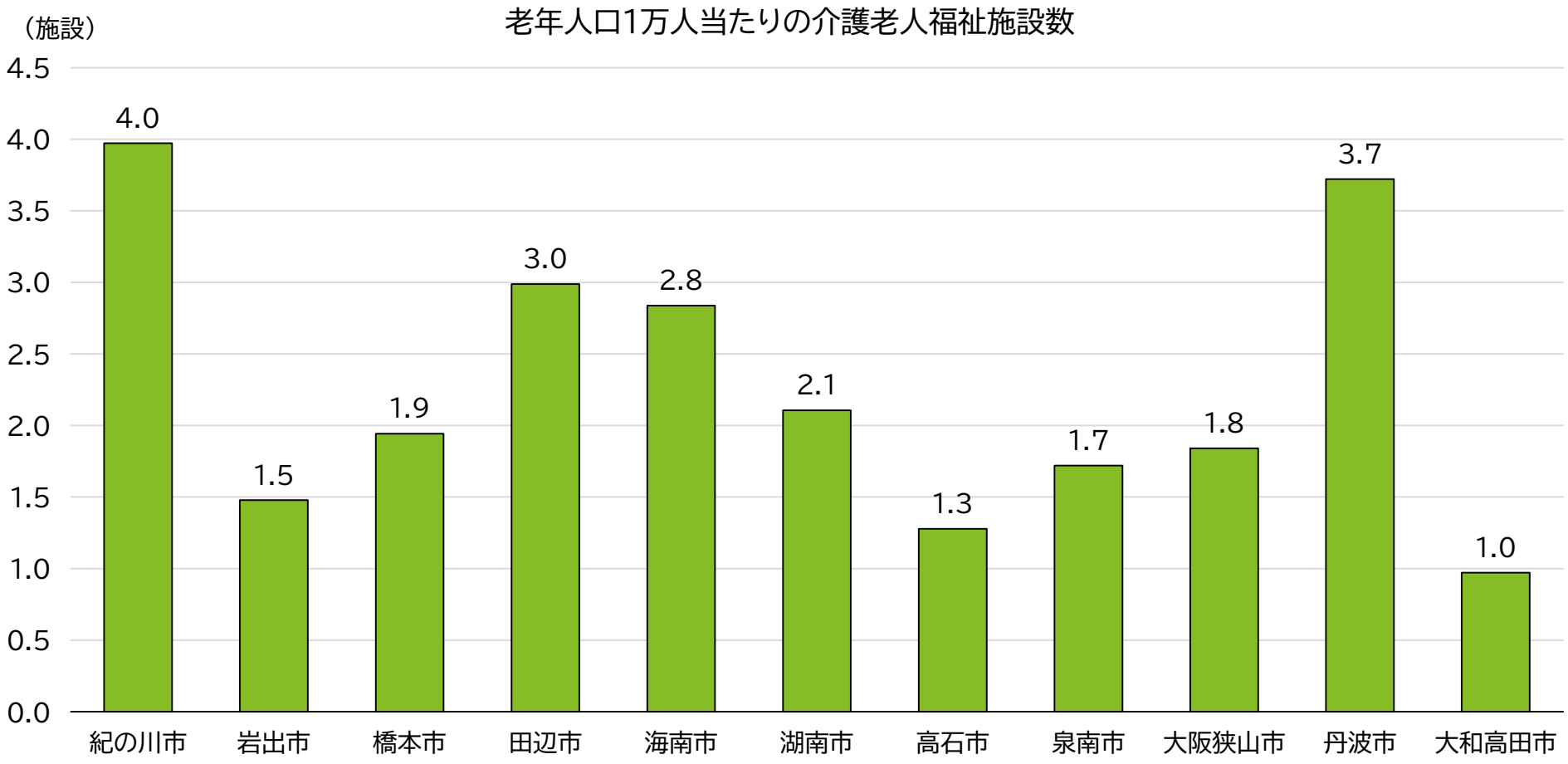
※老人福祉施設：養護老人ホーム（一般、盲）、軽費老人ホーム（A型、B型、ケアハウス、都市型）、老人福祉センター（特A型、A型、B型）

出典：社会福祉施設等調査（2023年）

（4）医療・福祉

老年人口1万人当たりの介護老人福祉施設※数の比較

✓ 紀の川市の老年人口1万人当たりの介護老人福祉施設数は、比較対象団体と比べてもっとも多い。



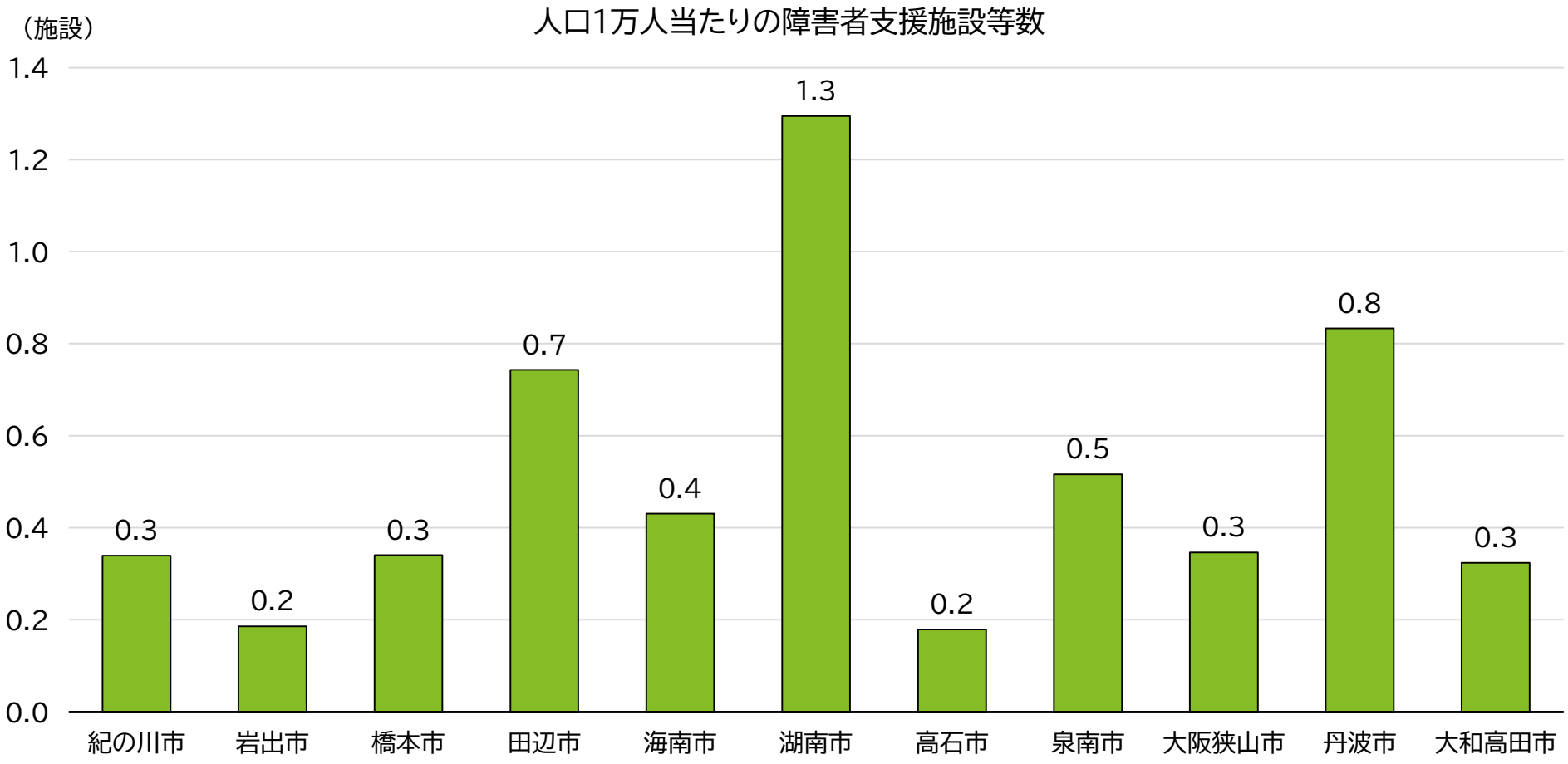
※介護老人福祉施設：入所定員が30人以上である特別養護老人ホームの中で、入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話を行うことを目的とする施設

出典：社会福祉施設等調査（2023年）

（4）医療・福祉

人口1万人当たりの障害者支援施設等※数の比較

✓ 紀の川市の人口1万人当たりの障害者支援施設等数は、大和高田市、田辺市、橋本市に次いで少ない。



※障害者支援施設等：障害者支援施設、地域活動支援センター、福祉ホームの総数

出典：社会福祉施設等調査（2023年）

Ⅲ.基礎調査の結果

（1）人口

（2）産業・経済

（3）子育て・教育

（4）医療・福祉

（5）生活環境

（6）行政

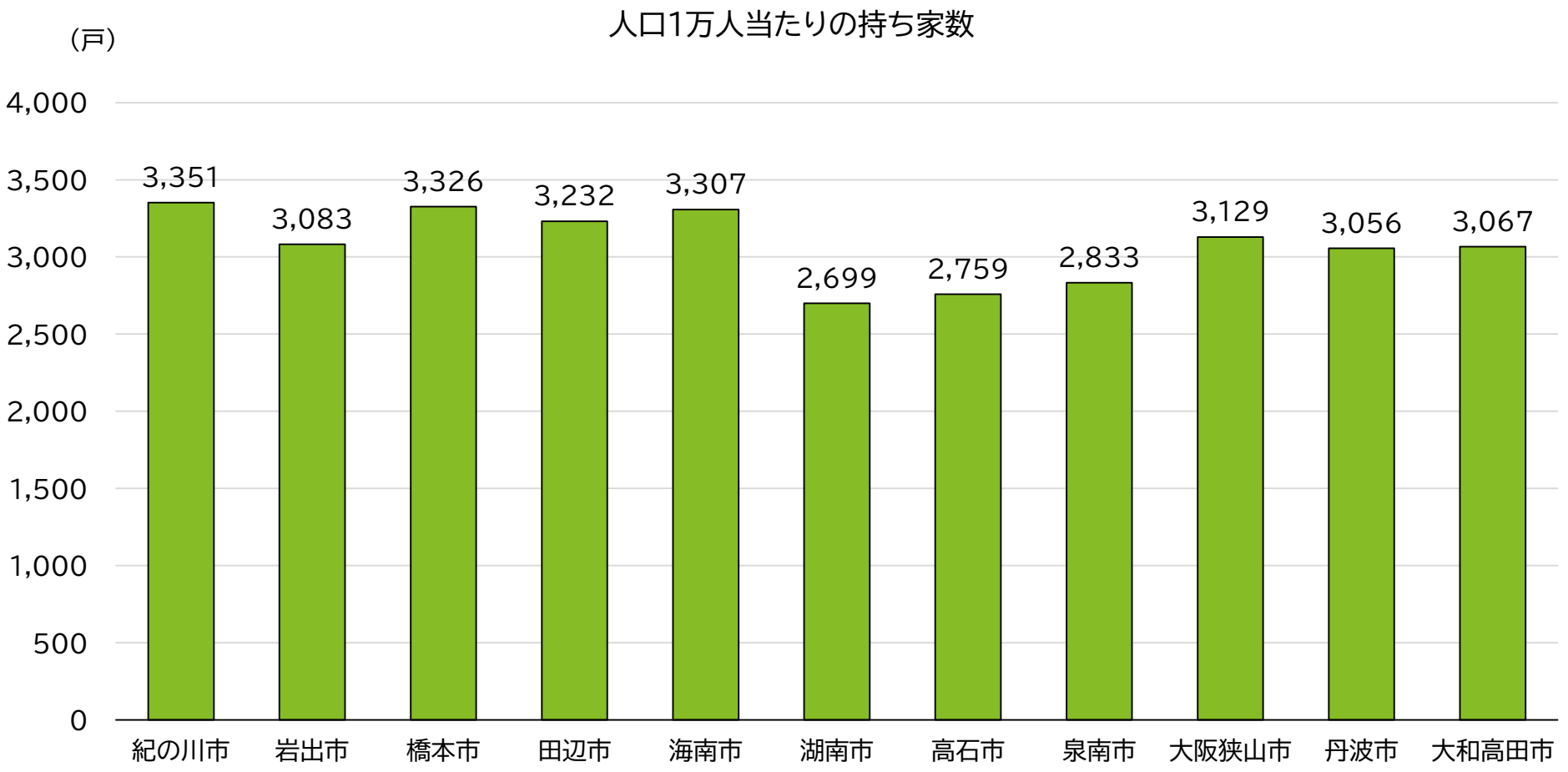
(5)生活環境　比較項目一覧

ページ	項目	算式等
72	人口1万人当たりの持ち家総数	（持ち家総数）÷（総人口）× 10,000
73	人口1万人当たりの借家数	（借家数）÷（総人口）× 10,000
74	人口1万人当たりの総住宅数	（総住宅数）÷（総人口）× 10,000
75	総住宅数に占める最寄りの駅まで2,000m以上かつバス停まで1,000m以上の住宅数の割合	（総住宅数に占める最寄りの駅まで2,000m以上かつバス停まで1,000m以上の住宅数）÷ 総住宅数
76	総住宅数に占める最寄りの医療機関まで1,000m以上の住宅数の割合	（総住宅数に占める最寄りの医療機関まで1,000m以上の住宅数の割合）÷ 総住宅数
77	総住宅数に占める最寄りの緊急避難所まで2,000m以上の住宅数の割合	（総住宅数に占める最寄りの緊急避難所まで2,000m以上の住宅数の割合）÷ 総住宅数
78	可住地面積	可住地面積

(5)生活環境

人口1万人当たりの持ち家数の比較

✓ 紀の川市の人口1万人当たりの持ち家数は、比較対象団体と比べてもっとも多い。

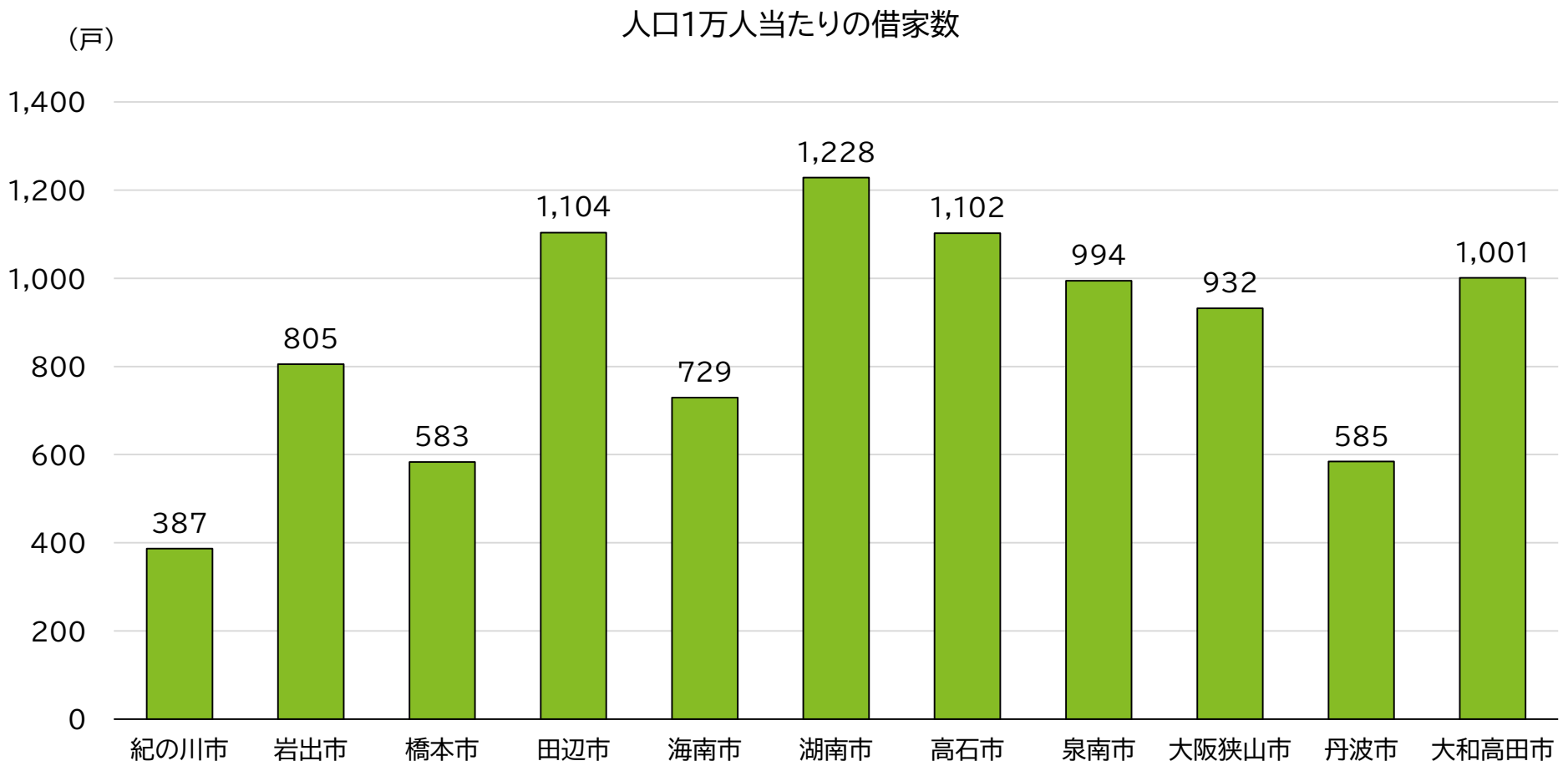


出典:国勢調査(2020年)

(5)生活環境

人口1万人当たりの借家数の比較

✓ 紀の川市の人口1万人当たりの借家数は、比較対象団体より大幅に少ない。

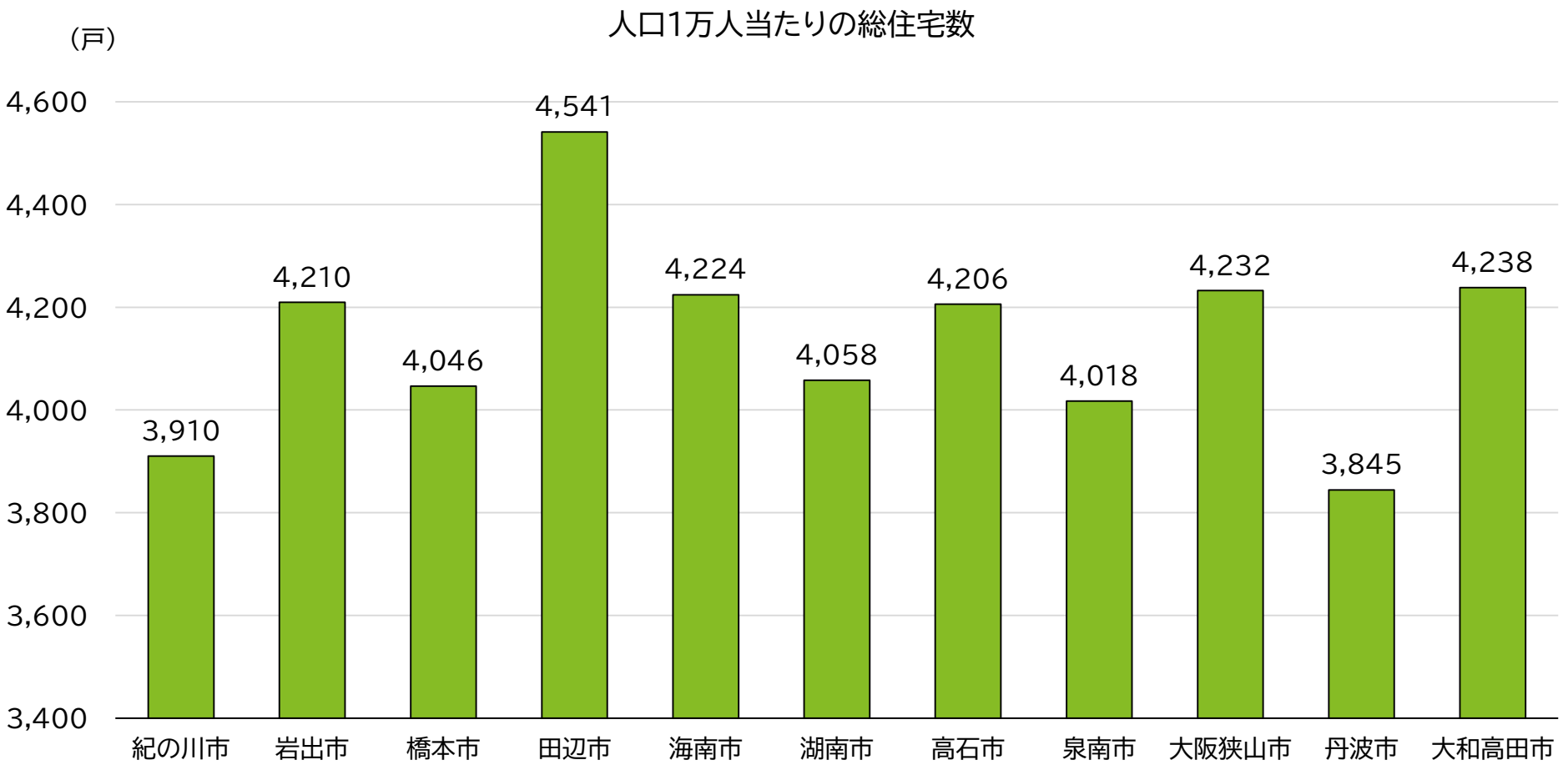


出典:住宅・土地統計調査(2023年)

(5)生活環境

人口1万人当たりの総住宅数の比較

✓ 紀の川市の人口1万人当たりの総住宅数は、丹波市に次いで少ない。



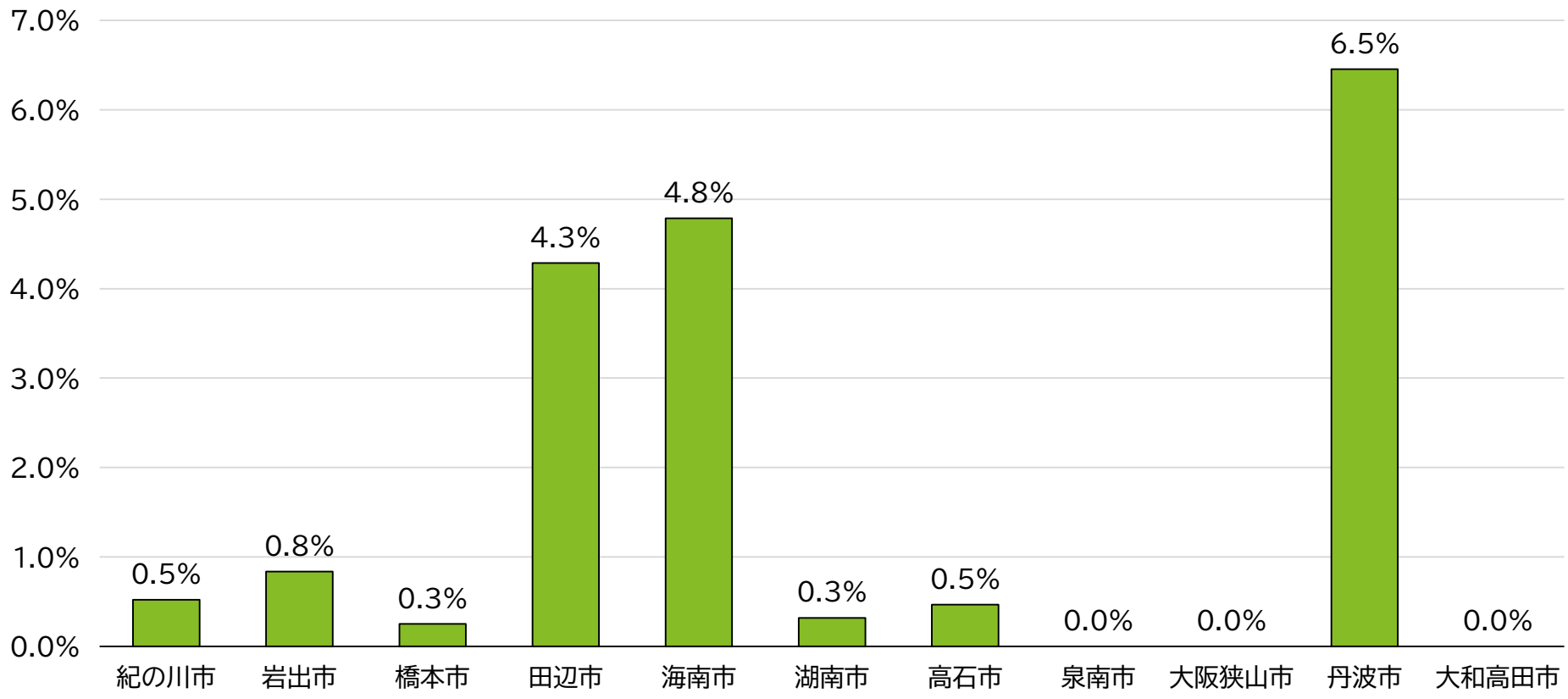
出典:住宅・土地統計調査(2023年)

(5)生活環境

総住宅数に占める最寄りの駅まで2,000m以上かつバス停まで1,000m以上の住宅数の割合の比較

✓ 紀の川市の総住宅数に占める最寄りの駅まで2,000m以上かつバス停まで1,000m以上の住宅数の割合は、丹波市、田辺市、海南市と比べると低い。

総住宅数に占める最寄りの駅まで2,000m以上かつバス停まで1,000m以上の住宅数の割合

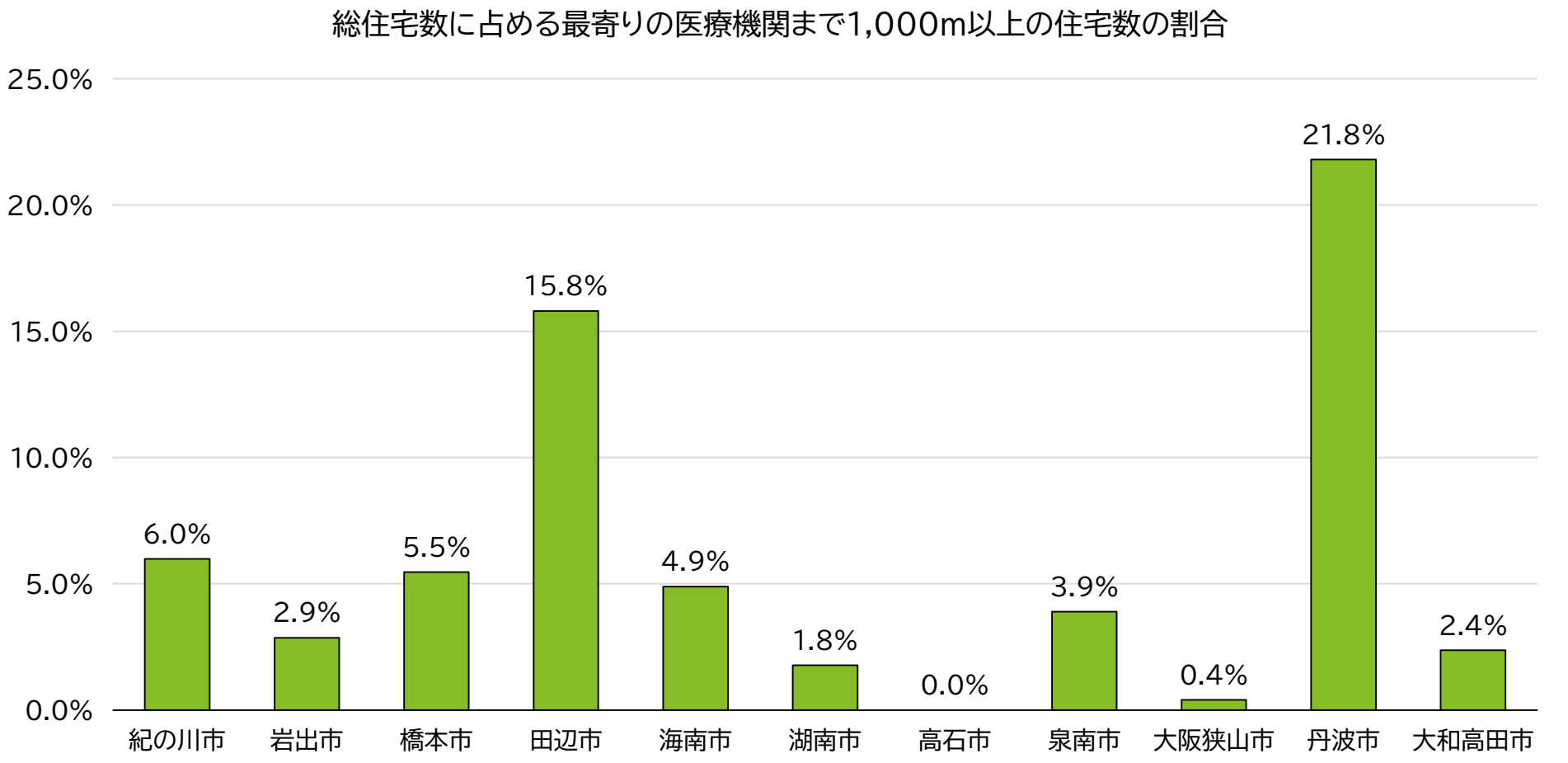


出典:住宅・土地統計調査(2023年)

(5)生活環境

総住宅数に占める最寄りの医療機関まで1,000m以上の住宅数の割合の比較

✓ 紀の川市の総住宅数に占める最寄りの医療機関まで1,000m以上の住宅数の割合は、丹波市、田辺市に次いで高い。

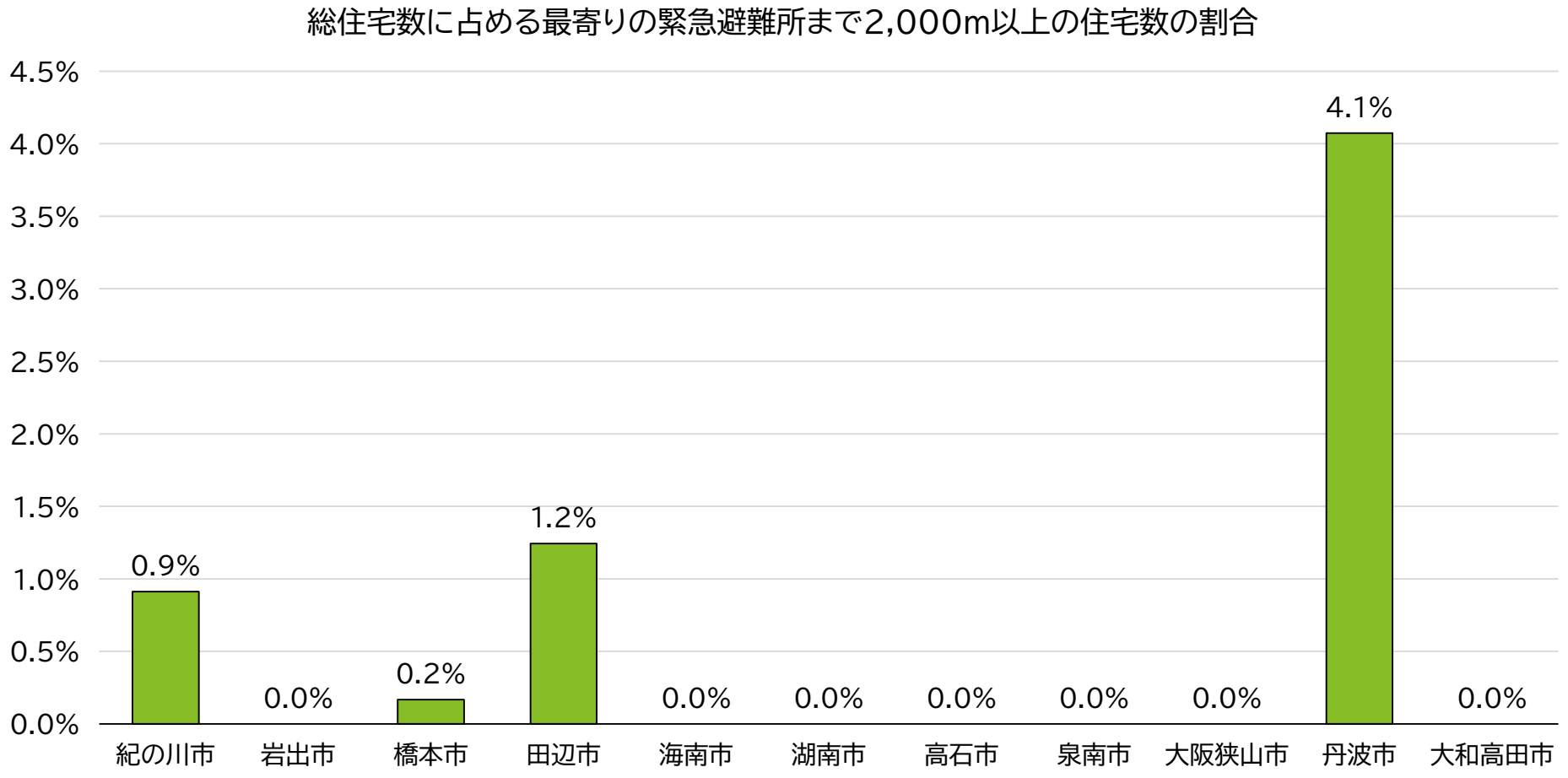


出典:住宅・土地統計調査(2023年)

(5)生活環境

総住宅数に占める最寄りの緊急避難所まで2,000m以上の住宅数の割合の比較

✓ 紀の川市の総住宅数に占める最寄りの緊急避難所まで2,000m以上の住宅数の割合は、丹波市、田辺市と比べると低い。

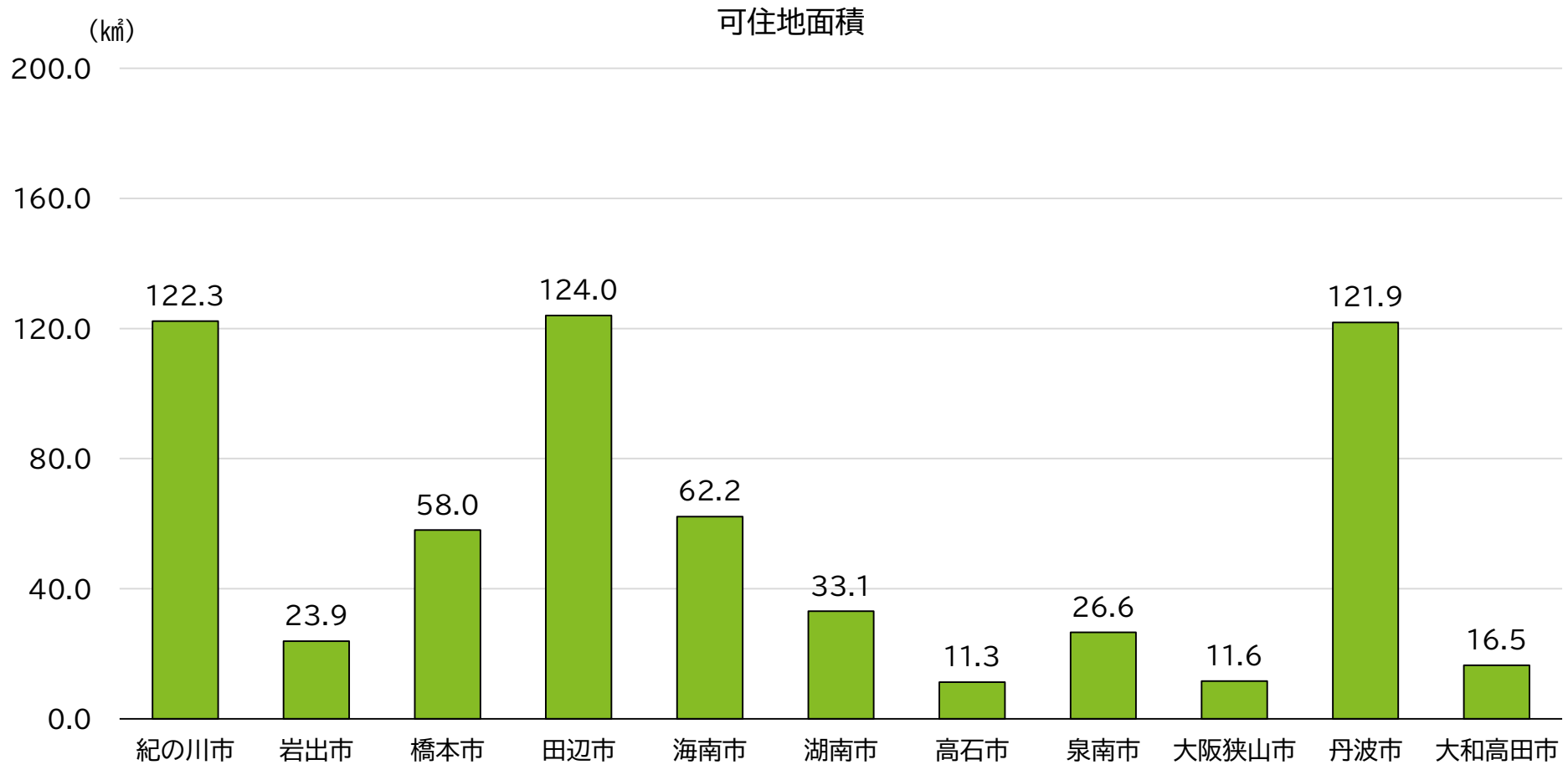


出典:住宅・土地統計調査(2023年)

(5)生活環境

可住地面積※の比較

✓ 紀の川市の可住地面積は、田辺市に次いで広い。



※可住地面積：総面積から林野面積と主要湖沼面積を差し引いて算出した面積

出典：社会・人口統計体系（2023年）

Ⅲ.基礎調査の結果

（1）人口

（2）産業・経済

（3）子育て・教育

（4）医療・福祉

（5）生活環境

（6）行政

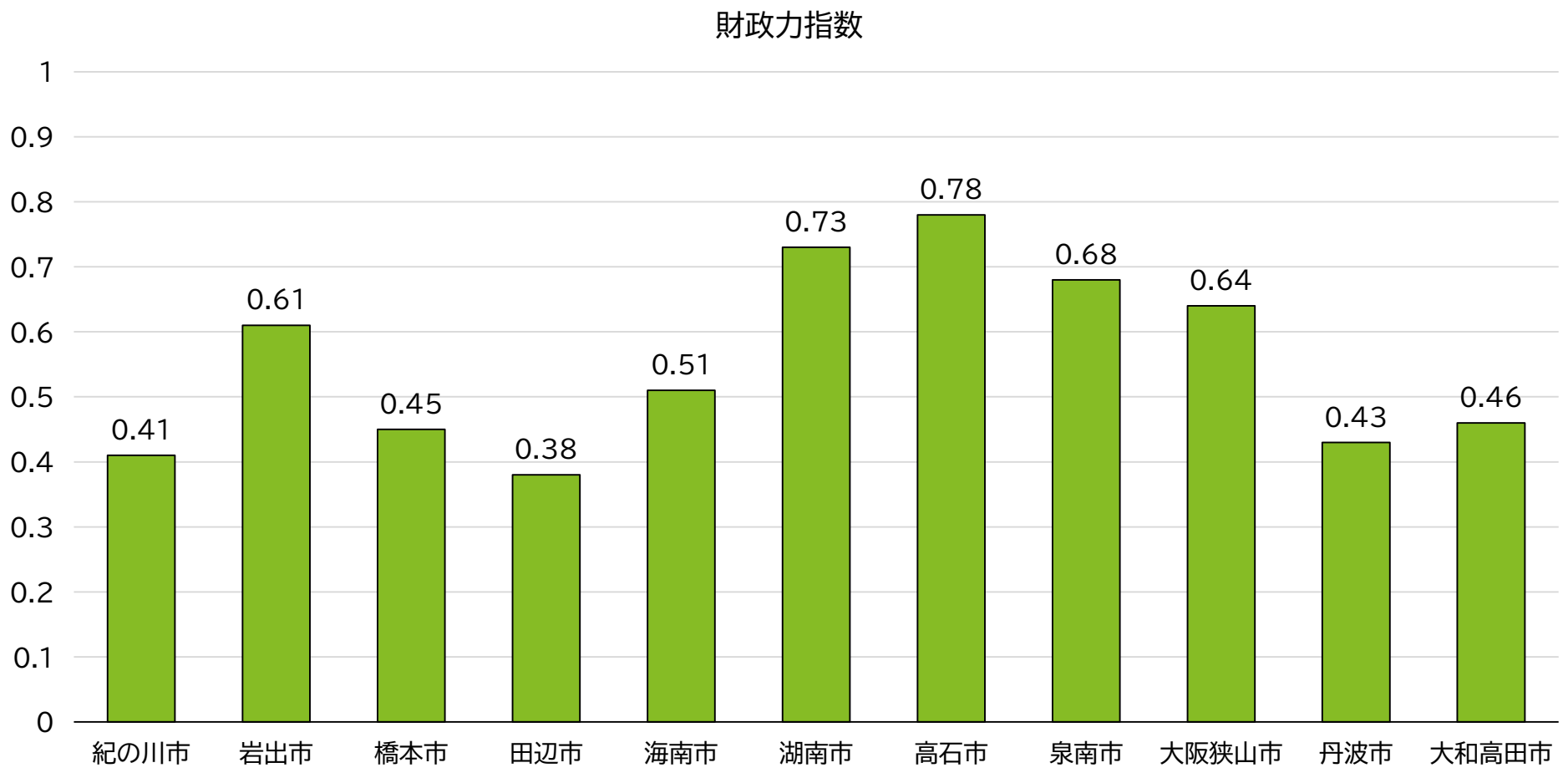
(6)行政　比較項目一覧

ページ	項目	算式等
81	財政力指数	行政活動の支出額のうち、税収等の自主財源で賄えている割合 値が大きいほど財政力が強く、0.5以上が目安となる 過去3年間の(基準財政収入額 ÷ 基準財政需要額)の平均値
82	経常収支比率	地方税などの経常的な収入から人件費などの経常的な経費に充てる割合 値が小さいほど財政の弾力性が高く、100%を超えると経費を賄えない状況になる (人件費、扶助費、公債費等に充当した一般財源等) ÷ (経常一般財源等(地方税 ＋ 普通交付税等))
83	実質公債費比率	行政運営に使用できる財源のうち、借金返済に充てられる割合 25%を超えると早期健全化団体、35%を超えると財政再生団体となる ((元利償還金 ＋ 準元利償還金) － (特定財源 ＋ 普通交付税算入分)) ÷ (標準財政規模 － 普通交付税算入分)
84	国民健康保険費金額(診療費)	国民健康保険費金額(診療費)
85	国民年金被保険者総数	国民年金被保険者総数
86	被生活保護世帯数(実世帯・年度平均)	被生活保護世帯数(実世帯・年度平均)
87	被生活保護人員数(実数・年度平均)	被生活保護人員数(実数・年度平均)

（6）行政

財政力指数の比較

✓ 紀の川市の財政力指数は、田辺市に次いで低い。
※財政力指数が低いほど、自主財源が少なく、財政運営が厳しい状態を表す。

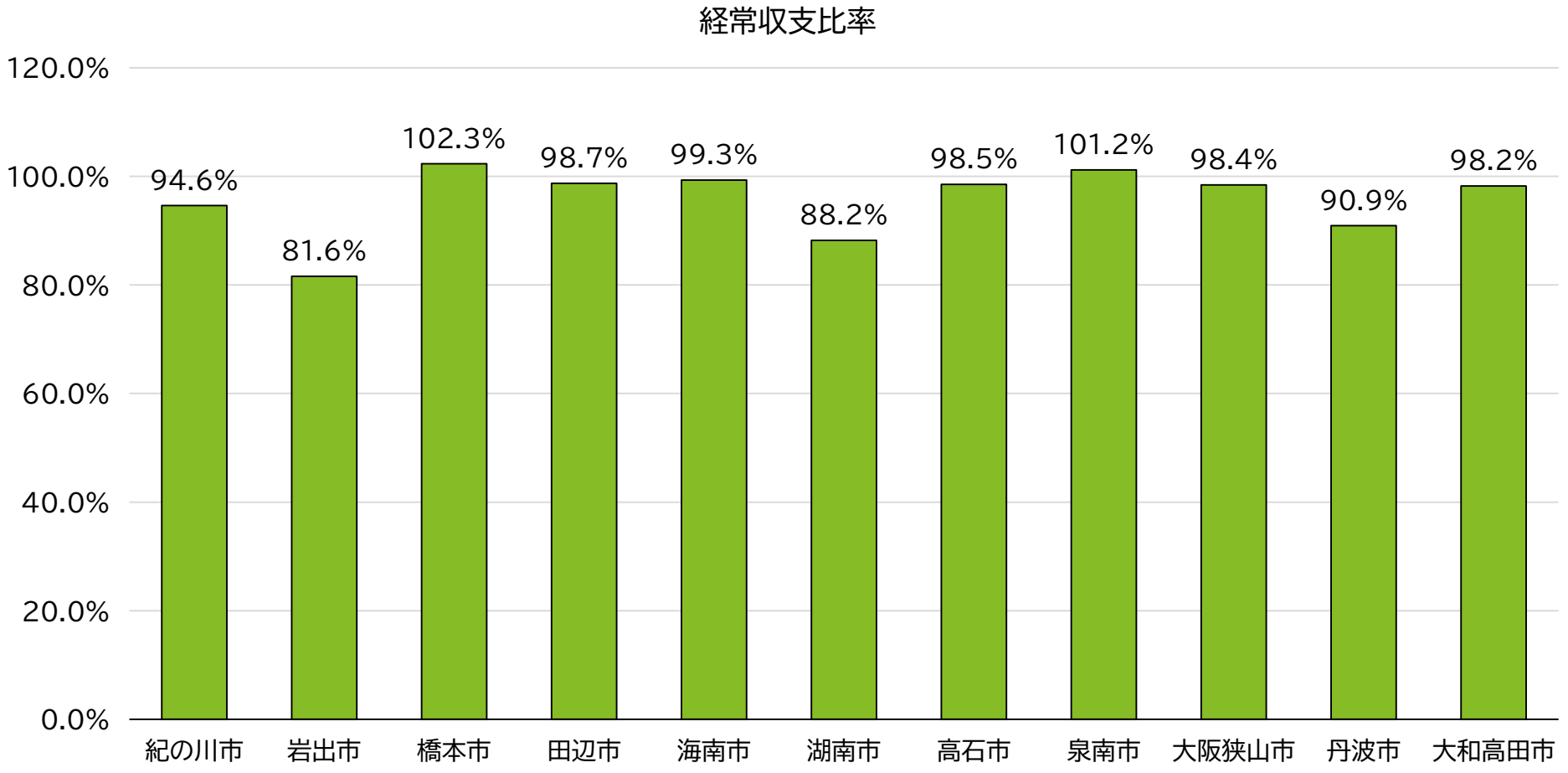


出典：令和5年度財政状況資料集（2023年）

（6）行政

経常収支比率の比較

✓ 紀の川市の経常収支比率は、岩出市、湖南市、丹波市に次いで低い。
※経常収支比率が低いほど、経常的経費が少なく、財政の弾力性が高い状態を表す。

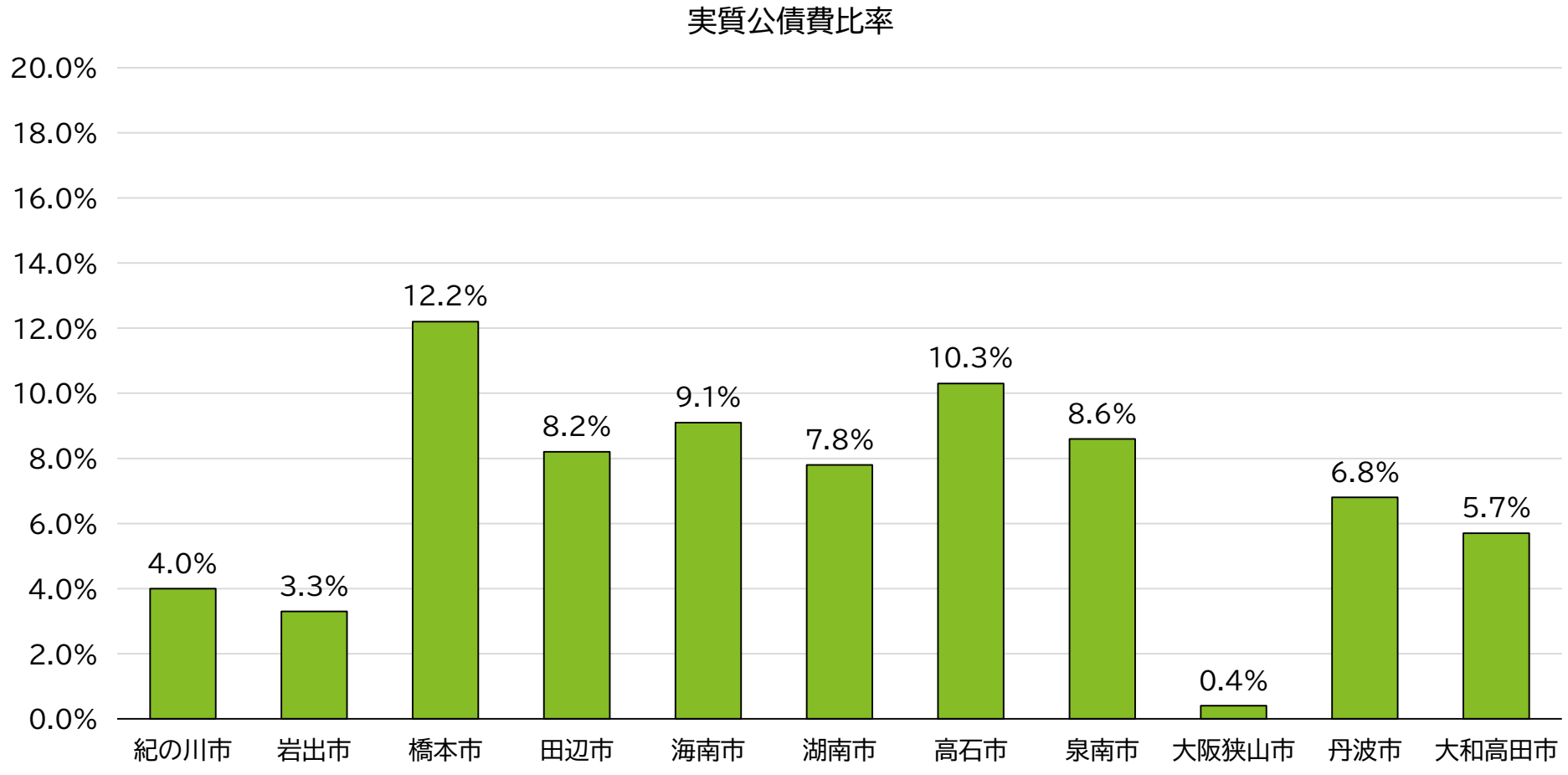


出典：令和5年度財政状況資料集（2023年）

（6）行政

実質公債費比率の比較

✓ 紀の川市の実質公債費比率は、大阪狭山市、岩出市に次いで低い。
※実質公債費比率が低いほど、借金返済の負担が小さい状態を表す。

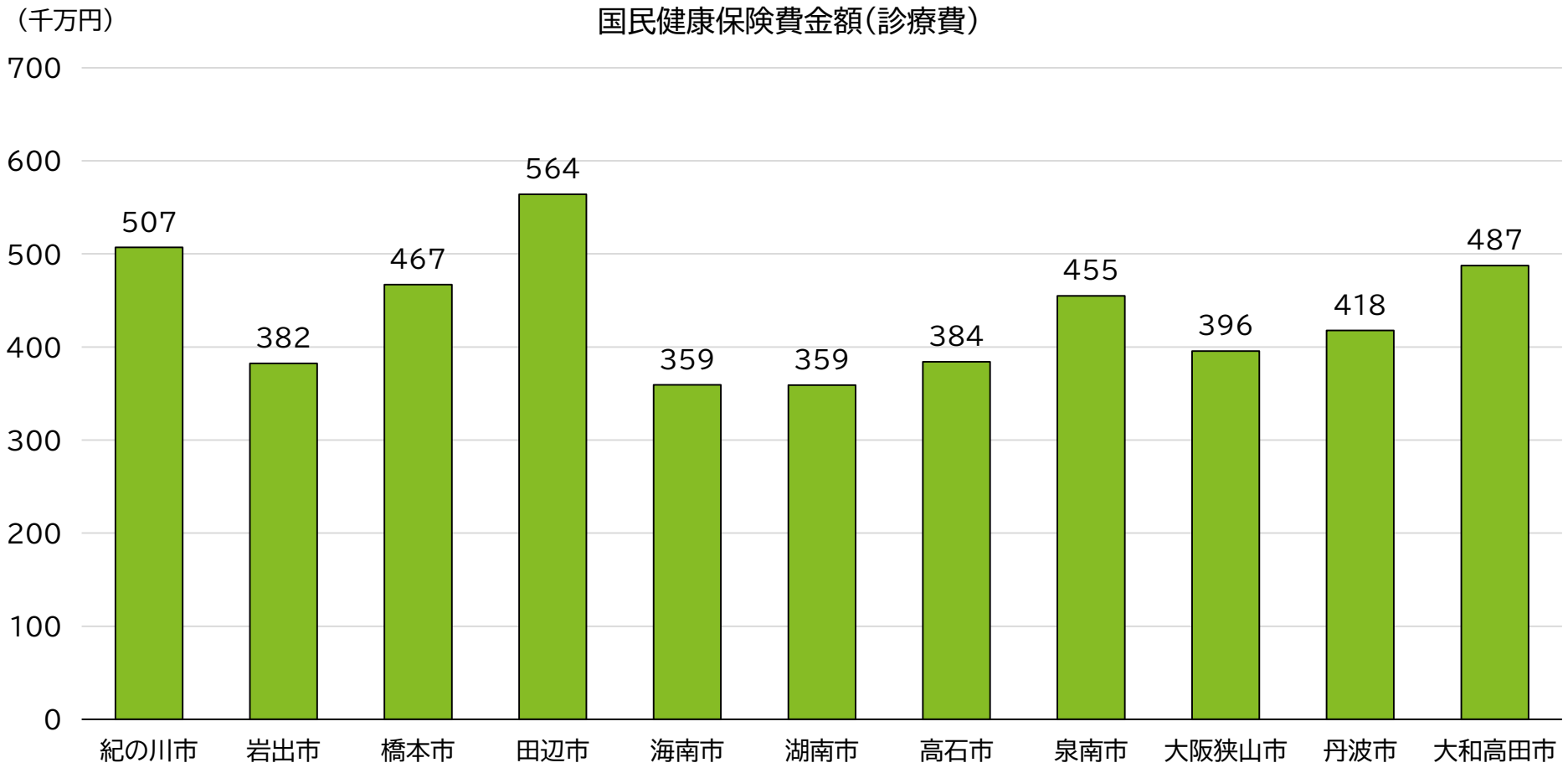


出典：令和5年度財政状況資料集（2023年）

（6）行政

国民健康保険費金額（診療費）の比較

✓ 紀の川市の国民健康保険費金額（診療費）は、田辺市に次いで高い。

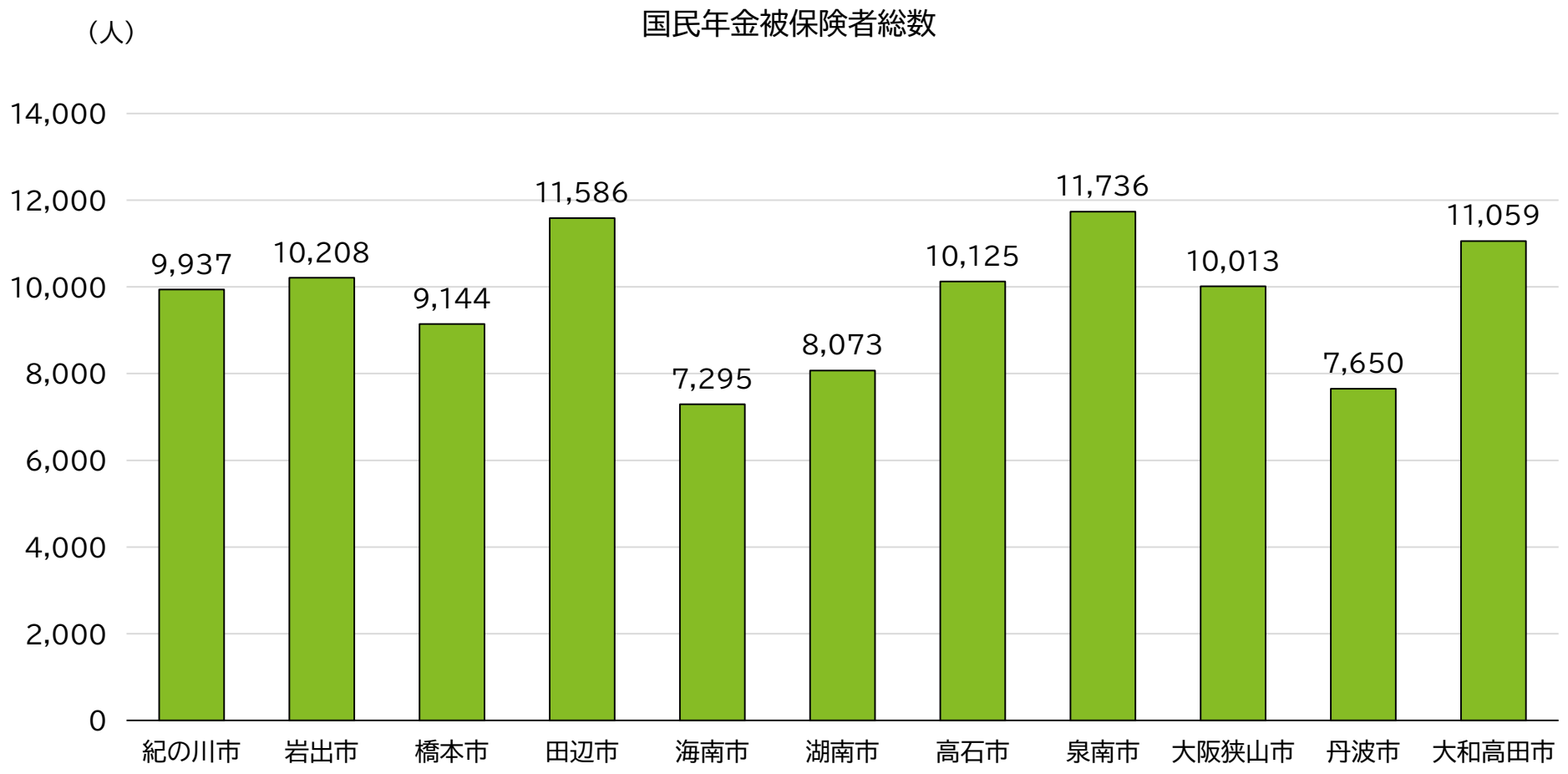


出典：国民健康保険事業年報（2023年）

（6）行政

国民年金被保険者総数の比較

✓ 紀の川市の国民年金被保険者総数は、比較対象団体の平均水準である。

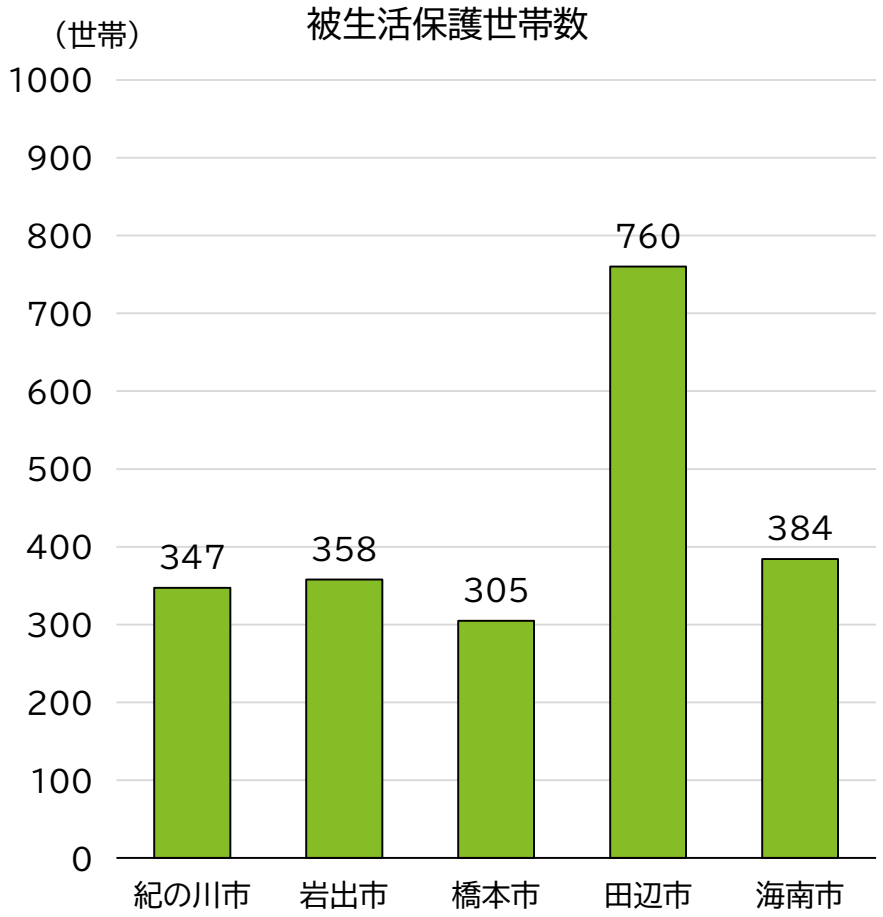


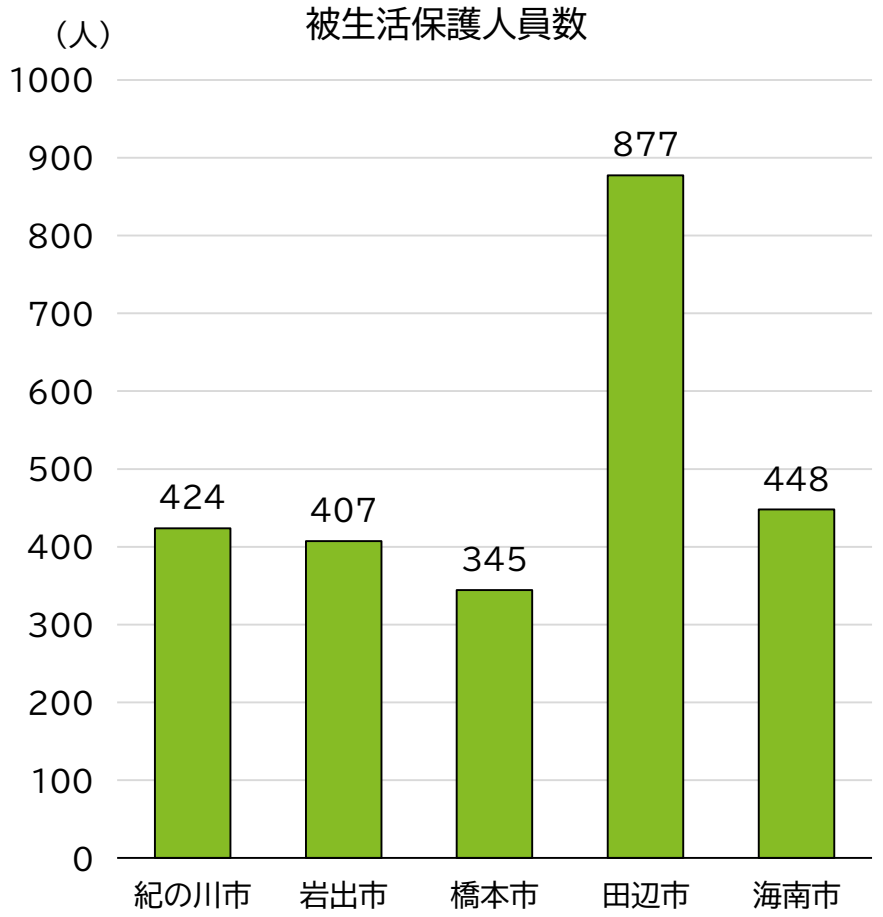
出典：厚生労働省事業統計（2025年）

（6）行政

被生活保護世帯数と人員数の比較

✓ 紀の川市の被生活保護世帯数は、橋本市に次いで少ない。
✓ 紀の川市の被生活保護人員数は、田辺市、海南市に次いで多い。





※和歌山県以外の比較対象団体はデータ取得不可のため掲載なし

出典：和歌山県統計年鑑（2023年）

Ⅳ.参考資料

(1)人口

No	基礎データ	単位	紀の川市	岩出市	橋本市	田辺市	海南市	出典
1	昼間人口	人	**54,709**	44,279	52,762	71,064	46,606	国勢調査(2020年)
2	一般世帯数	世帯	**23,316**	21,965	23,975	31,114	20,039	国勢調査(2020年)
3	核家族世帯数	世帯	**14,639**	14,268	15,607	17,686	12,122	国勢調査(2020年)
4	単独世帯数	世帯	**5,987**	6,220	6,075	11,024	5,852	国勢調査(2020年)
5	高齢単独世帯数	世帯	**3,287**	2,140	3,384	5,400	3,359	国勢調査(2020年)
6	人口総数(外国人を含む)	人	**58,920**	53,900	58,792	67,316	46,492	住民基本台帳(2025年)
7	世帯総数(外国人を含む)	世帯	**23,351**	21,999	24,028	31,215	20,088	国勢調査(2020年)
8	15歳未満人口(年少人口)(外国人を含む)	人	**6,176**	6,826	6,149	6,926	4,378	住民基本台帳(2025年)
9	15～64歳人口(生産年齢人口)(外国人を含む)	人	**32,604**	33,539	32,060	36,969	24,493	住民基本台帳(2025年)
10	65歳以上人口(老年人口)(外国人を含む)	人	**20,140**	13,535	20,583	23,421	17,621	住民基本台帳(2025年)
11	0-4歳人口(外国人を含む)	人	**1,626**	1,932	1,640	1,801	1,152	住民基本台帳(2025年)
12	出生数	人	**262**	324	254	313	195	人口動態調査(2024年)
13	死亡数	人	**910**	564	817	1,175	812	人口動態調査(2024年)
14	転入数	人	**1,412**	1,717	1,321	1,593	1,118	住民基本台帳人口移動報告(2024年)
15	転出数	人	**1,481**	1,683	1,449	1,923	1,160	住民基本台帳人口移動報告(2024年)
16	可住地面積	㎢	**122.3**	23.9	58.0	124.0	62.2	社会・人口統計体系(2023年)
17	人口千人当たりの離婚率	%	**1.8%**	2.2%	1.6%	1.7%	1.3%	和歌山県統計年鑑(2023年)

(1)人口

No	基礎データ	単位	紀の川市	湖南市	高石市	泉南市	大阪狭山市	丹波市	大和高田市
1	昼間人口	人	**54,709**	53,106	51,835	56,726	52,958	59,866	54,235
2	一般世帯数	世帯	**23,316**	22,455	23,099	23,053	24,187	22,959	26,064
3	核家族世帯数	世帯	**14,639**	12,901	14,905	14,852	15,635	12,848	16,083
4	単独世帯数	世帯	**5,987**	7,546	7,009	6,278	7,480	6,038	7,840
5	高齢単独世帯数	世帯	**3,287**	1,792	3,276	3,079	3,172	2,964	3,882
6	人口総数(外国人を含む)	人	**58,920**	54,065	55,968	58,145	57,746	60,033	61,818
7	世帯総数(外国人を含む)	世帯	**23,351**	22,498	23,130	23,123	24,216	23,033	26,095
8	15歳未満人口(年少人口)(外国人を含む)	人	**6,176**	6,642	6,752	6,651	7,784	6,752	5,527
9	15～64歳人口(生産年齢人口)(外国人を含む)	人	**32,604**	33,176	33,561	34,057	33,661	31,785	35,714
10	65歳以上人口(老年人口)(外国人を含む)	人	**20,140**	14,247	15,655	17,437	16,301	21,496	20,577
11	0-4歳人口(外国人を含む)	人	**1,626**	1,736	1,959	1,831	2,242	1,771	1,607
12	出生数	人	**262**	282	335	327	330	283	276
13	死亡数	人	**910**	598	705	766	712	963	888
14	転入数	人	**1,412**	2,327	1,970	1,588	1,849	1,325	1,993
15	転出数	人	**1,481**	2,561	2,165	2,594	1,754	1,547	2,070
16	可住地面積	㎢	**122.3**	33.1	11.3	26.6	11.6	121.9	16.5
17	人口千人当たりの離婚率	%	**1.8%**	※和歌山県以外の比較対象団体はデータ不可のため掲載なし					

(1)人口

No	指標	計算式	単位	紀の川市	岩出市	橋本市	田辺市	海南市
18	可住地面積1㎢当たり人口密度	(人口総数)/(可住地面積)	人/km²	**481.9**	2260.0	1013.1	542.7	747.7
19	年少人口割合	(15歳未満人口)/(人口総数)＊100	%	**10.5%**	12.7%	10.5%	10.3%	9.4%
20	生産年齢人口割合	(15～64歳人口)/(人口総数)＊100	%	**55.3%**	62.2%	54.5%	54.9%	52.7%
21	老年人口割合(高齢化率)	(65歳以上人口)/(人口総数)＊100	%	**34.2%**	25.1%	35.0%	34.8%	37.9%
22	年少人口指数	(15歳未満人口)/(15～64歳人口)＊100	%	**18.9%**	20.4%	19.2%	18.7%	17.9%
23	老年人口指数	(65歳以上人口)/(15～64歳人口)＊100	%	**61.8%**	40.4%	64.2%	63.4%	71.9%
24	従属人口指数	(15歳未満人口＋65歳以上人口)/(15～64歳人口)＊100	%	**80.7%**	60.7%	83.4%	82.1%	89.8%
25	老年化指数	(65歳以上人口)/(15歳未満人口)＊100	%	**326.1%**	198.3%	334.7%	338.2%	402.5%

(1)人口

No	指標	単位	紀の川市	湖南市	高石市	泉南市	大阪狭山市	丹波市	大和高田市
18	可住地面積1㎢当たり人口密度	人/km²	**481.9**	1634.4	4952.9	2186.7	4965.3	492.6	3751.1
19	年少人口割合	%	**10.5%**	12.3%	12.1%	11.4%	13.5%	11.2%	8.9%
20	生産年齢人口割合	%	**55.3%**	61.4%	60.0%	58.6%	58.3%	52.9%	57.8%
21	老年人口割合（高齢化率）	%	**34.2%**	26.4%	28.0%	30.0%	28.2%	35.8%	33.3%
22	年少人口指数	%	**18.9%**	20.0%	20.1%	19.5%	23.1%	21.2%	15.5%
23	老年人口指数	%	**61.8%**	42.9%	46.6%	51.2%	48.4%	67.6%	57.6%
24	従属人口指数	%	**80.7%**	63.0%	66.8%	70.7%	71.6%	88.9%	73.1%
25	老年化指数	%	**326.1%**	214.5%	231.9%	262.2%	209.4%	318.4%	372.3%

(1)人口

No	指標	計算式	単位	紀の川市	岩出市	橋本市	田辺市	海南市
26	昼間人口比率	(昼間人口) / (人口総数) * 100	%	**92.9%**	82.2%	89.7%	105.6%	100.2%
27	出生数・死亡数の比較	(出生数) − (死亡数)	人	**-648**	-240	-563	-862	-617
28	転入数・転出数の比較	(転入数) − (転出数)	人	**-69**	34	-128	-330	-42
29	一般世帯に占める核家族世帯の割合	(核家族世帯数) / (一般世帯数) * 100	%	**62.8%**	65.0%	65.1%	56.8%	60.5%
30	一般世帯に占める単独世帯の割合	(単独世帯数) / (一般世帯数) * 100	%	**25.7%**	28.3%	25.3%	35.4%	29.2%
31	単独世帯に占める高齢単独世帯の割合	(高齢単独世帯数)/ (一般世帯数) * 100	%	**54.9%**	34.4%	55.7%	49.0%	57.4%

(1)人口

No	指標	単位	紀の川市	湖南市	高石市	泉南市	大阪狭山市	丹波市	大和高田市
26	昼間人口比率	%	**92.9%**	98.2%	92.6%	97.6%	91.7%	99.7%	87.7%
27	出生数・死亡数の比較	人	**-648**	-316	-370	-439	-382	-680	-612
28	転入数・転出数の比較	人	**-69**	-234	-195	-1,006	95	-222	-77
29	一般世帯に占める核家族世帯の割合	%	**62.8%**	57.5%	64.5%	64.4%	64.6%	56.0%	61.7%
30	一般世帯に占める単独世帯の割合	%	**25.7%**	33.6%	30.3%	27.2%	30.9%	26.3%	30.1%
31	単独世帯に占める高齢単独世帯の割合	%	**54.9%**	23.7%	46.7%	49.0%	42.4%	49.1%	49.5%

(2)産業・経済

No	基礎データ	単位	紀の川市	岩出市	橋本市	田辺市	海南市	出典
32	労働力人口	人	**30,301**	24,702	29,769	36,297	23,221	国勢調査(2020年)
33	就業者数	人	**29,310**	23,637	28,578	34,726	22,108	国勢調査(2020年)
34	完全失業者数	人	**991**	1,065	1,191	1,571	1,113	国勢調査(2020年)
35	労働力人口(男)	人	**16,238**	13,378	16,074	19,541	12,614	国勢調査(2020年)
36	労働力人口(女)	人	**14,063**	11,324	13,695	16,756	10,607	国勢調査(2020年)
37	労働力人口(15～64歳)	人	**23,633**	21,467	24,694	29,656	18,660	国勢調査(2020年)
38	労働力人口(65歳以上)	人	**6,668**	3,235	5,075	6,641	4,561	国勢調査(2020年)
39	15歳以上就業者数(男)	人	**15,562**	12,762	15,286	18,553	11,848	国勢調査(2020年)
40	15歳以上就業者数(女)	人	**13,748**	10,875	13,292	16,173	10,260	国勢調査(2020年)
41	就業者数(15～64歳)	人	**22,775**	20,530	23,666	28,296	17,722	国勢調査(2020年)
42	就業者数(65歳以上)	人	**6,535**	3,107	4,912	6,430	4,386	国勢調査(2020年)
43	第二次産業事業所数	箇所	**295**	169	269	441	337	経済センサス基礎調査甲調査(2024年)
44	第二次産業従業者数	人	**5,375**	2,338	3,706	4,481	6,021	経済センサス基礎調査甲調査(2024年)

(2)産業・経済

No	基礎データ	単位	紀の川市	湖南市	高石市	泉南市	大阪狭山市	丹波市	大和高田市
32	労働力人口	人	**30,301**	28,094	25,056	25,575	23,766	32,196	29,519
33	就業者数	人	**29,310**	27,177	23,968	24,089	22,908	31,221	27,991
34	完全失業者数	人	**991**	917	1,088	1,486	858	975	1,528
35	労働力人口(男)	人	**16,238**	16,283	13,864	14,232	12,907	17,512	16,078
36	労働力人口(女)	人	**14,063**	11,811	11,192	11,343	10,859	14,684	13,441
37	労働力人口(15～64歳)	人	**23,633**	24,539	21,754	22,144	20,359	25,493	25,077
38	労働力人口(65歳以上)	人	**6,668**	3,555	3,302	3,431	3,407	6,703	4,442
39	15歳以上就業者数(男)	人	**15,562**	15,708	13,180	13,263	12,389	16,866	15,100
40	15歳以上就業者数(女)	人	**13,748**	11,469	10,788	10,826	10,519	14,355	12,891
41	就業者数(15～64歳)	人	**22,775**	23,728	20,786	20,814	19,592	24,671	23,725
42	就業者数(65歳以上)	人	**6,535**	3,449	3,182	3,275	3,316	6,550	4,266
43	第二次産業事業所数	箇所	**295**	357	237	276	199	521	313
44	第二次産業従業者数	人	**5,375**	11,912	4,598	4,929	2,492	9,329	4,181

(2)産業・経済

No	基礎データ	単位	紀の川市	岩出市	橋本市	田辺市	海南市	出典
45	第三次産業事業所数	箇所	**959**	942	2,040	1,096	1,117	経済センサス基礎調査甲調査(2024年)
46	第三次産業従業者数	人	**11,513**	11,237	18,652	10,541	12,252	経済センサス基礎調査甲調査(2024年)
47	農業産出額	千万円	**1,962**	82	419	1,089	839	市区町村別農業産出額(2024年)
48	第一次産業就業者数	人	**4,886**	733	1,651	3,929	1,936	国勢調査(2020年)
49	第二次産業就業者数	人	**6,255**	5,386	6,267	6,206	5,651	国勢調査(2020年)
50	第三次産業就業者数	人	**16,985**	16,670	19,741	22,928	14,200	国勢調査(2020年)
51	第一次産業生産額割合	%	**5.6%**	0.6%	1.9%	4.4%	2.5%	生産分析 / 産業構成グラフ - RESAS 2018年
52	第二次産業生産額割合	%	**48.9%**	26.3%	35.4%	25.7%	61.9%	生産分析 / 産業構成グラフ - RESAS 2018年
53	第三次産業生産額割合	%	**45.6%**	73.1%	62.7%	69.9%	35.5%	生産分析 / 産業構成グラフ - RESAS 2018年
54	ふるさと納税受入金額	百万円	**1,353**	11	475	287	1,250	令和6年度ふるさと納税に関する現況調査(2024年)
55	ふるさと納税受入件数	件	**94,117**	443	32,639	17,211	74,211	令和6年度ふるさと納税に関する現況調査(2024年)
56	観光客数	人	**1,555,517**	1,110,093	1,259,308	3,208,026	1,350,538	観光客動態調査報告書(2024年)

(2)産業・経済

No	基礎データ	単位	紀の川市	湖南市	高石市	泉南市	大阪狭山市	丹波市	大和高田市
45	第三次産業事業所数	箇所	**959**	969	1,061	1,050	1,030	1,376	1,171
46	第三次産業従業者数	人	**11,513**	12,682	13,287	15,734	15,797	13,004	12,424
47	農業産出額	千万円	**1,962**	88	3	186	26	1,280	80
48	第一次産業就業者数	人	**4,886**	364	92	634	205	2,306	267
49	第二次産業就業者数	人	**6,255**	11,312	5,532	5,820	4,393	10,487	7,457
50	第三次産業就業者数	人	**16,985**	14,478	17,349	16,936	17,464	17,713	19,238
51	第一次産業生産額割合	%	**5.6%**	0.5%	0.0%	0.8%	0.0%	1.7%	0.3%
52	第二次産業生産額割合	%	**48.9%**	72.3%	67.7%	44.3%	35.3%	54.8%	22.2%
53	第三次産業生産額割合	%	**45.6%**	27.2%	32.3%	54.9%	64.7%	43.5%	77.5%
54	ふるさと納税受入金額	百万円	**1,353**	234	70	1,192	24	641	169
55	ふるさと納税受入件数	件	**94,117**	6,460	5,675	95,178	689	17,110	8,120
56	観光客数	人	**1,555,517**	※和歌山県以外の比較対象団体はデータ不可のため掲載なし					

(2)産業・経済

No	指標	計算式	単位	紀の川市	岩出市	橋本市	田辺市	海南市
57	男性労働力人口割合	(労働力人口(男)) / (労働力人口) * 100	%	**53.6%**	54.2%	54.0%	53.8%	54.3%
58	女性労働力人口割合	(労働力人口(女))/ (労働力人口) * 100	%	**46.4%**	45.8%	46.0%	46.2%	45.7%
59	15～64歳労働力人口割合	(労働力人口(15～64歳))/ (労働力人口) * 100	%	**78.0%**	86.9%	83.0%	81.7%	80.4%
60	65歳以上労働力人口割合	(労働力人口(65歳以上))/ (労働力人口) * 100	%	**22.0%**	13.1%	17.0%	18.3%	19.6%
61	男性就業者割合	(15歳以上就業者数(男)) / (労働力人口) * 100	%	**53.1%**	54.0%	53.5%	53.4%	53.6%
62	女性就業者割合	(15歳以上就業者数(女)) / (労働力人口) * 100	%	**46.9%**	46.0%	46.5%	46.6%	46.4%
63	15～64歳就業者割合	(就業者数(15～64歳)) / (労働力人口) * 100	%	**77.7%**	86.9%	82.8%	81.5%	80.2%
64	65歳以上就業者割合	(就業者数(65歳以上)) / (労働力人口) * 100	%	**22.3%**	13.1%	17.2%	18.5%	19.8%

(2)産業・経済

No	指標	単位	紀の川市	湖南市	高石市	泉南市	大阪狭山市	丹波市	大和高田市
57	男性労働力人口割合	%	**53.6%**	58.0%	55.3%	55.6%	54.3%	54.4%	54.5%
58	女性労働力人口割合	%	**46.4%**	42.0%	44.7%	44.4%	45.7%	45.6%	45.5%
59	15～64歳労働力人口割合	%	**78.0%**	87.3%	86.8%	86.6%	85.7%	79.2%	85.0%
60	65歳以上労働力人口割合	%	**22.0%**	12.7%	13.2%	13.4%	14.3%	20.8%	15.0%
61	男性就業者割合	%	**53.1%**	57.8%	55.0%	55.1%	54.1%	54.0%	53.9%
62	女性就業者割合	%	**46.9%**	42.2%	45.0%	44.9%	45.9%	46.0%	46.1%
63	15～64歳就業者割合	%	**77.7%**	87.3%	86.7%	86.4%	85.5%	79.0%	84.8%
64	65歳以上就業者割合	%	**22.3%**	12.7%	13.3%	13.6%	14.5%	21.0%	15.2%

(2)産業・経済

No	指標	計算式	単位	紀の川市	岩出市	橋本市	田辺市	海南市
65	就業者割合	(就業者数)/ (労働力人口)＊100	%	**96.7%**	95.7%	96.0%	95.7%	95.2%
66	完全失業者割合	(完全失業者数)/ (労働力人口)＊100	%	**3.3%**	4.3%	4.0%	4.3%	4.8%
67	第一次産業就業者数割合	(第一次産業就業者数)/ (第一次産業就業者数 ＋ 第二次産業就業者数 ＋ 第三次産業就業者数)	%	**17.4%**	3.2%	6.0%	11.9%	8.9%
68	第二次産業就業者数割合	(第二次産業就業者数)/ (第一次産業就業者数 ＋ 第二次産業就業者数 ＋ 第三次産業就業者数)	%	**22.2%**	23.6%	22.7%	18.8%	25.9%
69	第三次産業就業者数割合	(第三次産業就業者数)/ (第一次産業就業者数 ＋ 第二次産業就業者数 ＋ 第三次産業就業者数)	%	**60.4%**	73.1%	71.4%	69.3%	65.2%

(2)産業・経済

No	指標	単位	紀の川市	湖南市	高石市	泉南市	大阪狭山市	丹波市	大和高田市
65	就業者割合	%	**96.7%**	96.7%	95.7%	94.2%	96.4%	97.0%	94.8%
66	完全失業者割合	%	**3.3%**	3.3%	4.3%	5.8%	3.6%	3.0%	5.2%
67	第一次産業就業者数割合	%	**17.4%**	1.4%	0.4%	2.7%	0.9%	7.6%	1.0%
68	第二次産業就業者数割合	%	**22.2%**	43.3%	24.1%	24.9%	19.9%	34.4%	27.7%
69	第三次産業就業者数割合	%	**60.4%**	55.4%	75.5%	72.4%	79.2%	58.1%	71.4%

(3)子育て・教育

No	基礎データ	単位	紀の川市	岩出市	橋本市	田辺市	海南市	出典
70	児童福祉施設等数	施設	**20**	14	16	23	5	社会福祉施設等調査(2023年)
71	保育所数	所	**14**	8	14	19	6	社会福祉施設等調査(2023年)
72	幼保連携型認定こども園数	園	**3**	2	6	3	2	学校基本調査(2025年)
73	小学校数	校	**17**	6	15	26	12	学校基本調査(2025年)
74	小学校教員数	人	**269**	212	270	347	212	学校基本調査(2025年)
75	小学校児童数	人	**2,542**	2,763	2,703	2,884	1,799	学校基本調査(2025年)
76	中学校数(中等教育学校は除く)	校	**7**	2	8	15	7	学校基本調査(2025年)
77	中学校教員数	人	**134**	103	153	223	114	学校基本調査(2025年)
78	中学校生徒数	人	**1,347**	1,294	1,383	1,792	927	学校基本調査(2025年)
79	高等学校数	校	**2**	1	4	5	1	学校基本調査(2025年)
80	高等学校教員数	人	**75**	56	136	194	56	学校基本調査(2025年)
81	高等学校生徒数	人	**862**	831	1,514	2,048	645	学校基本調査(2025年)
82	図書館数	館	**2**	2	1	2	2	社会教育調査(2021年)

(3)子育て・教育

No	基礎データ	単位	紀の川市	湖南市	高石市	泉南市	大阪狭山市	丹波市	大和高田市
70	児童福祉施設等数	施設	**20**	14	3	6	6	6	18
71	保育所数	所	**14**	13	10	7	10	13	12
72	幼保連携型認定こども園数	園	**3**	8	9	6	7	13	4
73	小学校数	校	**17**	9	7	10	7	20	8
74	小学校教員数	人	**269**	236	208	254	231	323	201
75	小学校児童数	人	**2,542**	2,840	2,775	2,703	3,277	2,861	2,261
76	中学校数(中等教育学校は除く)	校	**7**	4	5	4	3	6	3
77	中学校教員数	人	**134**	142	161	135	112	159	91
78	中学校生徒数	人	**1,347**	1,452	2,415	1,429	1,439	1,567	1,161
79	高等学校数	校	**2**	2	3	1	1	3	3
80	高等学校教員数	人	**75**	76	172	44	48	89	149
81	高等学校生徒数	人	**862**	972	3,218	478	701	887	2,105
82	図書館数	館	**2**	2	2	1	1	6	1

(3)子育て・教育

No	指標	計算式	単位	紀の川市	岩出市	橋本市	田辺市	海南市
83	人口1万人当たりの児童福祉施設等数	(児童福祉施設等数)/(総人口)＊10,000	施設	**3.4**	2.6	2.7	3.4	1.1
84	人口1万人当たりの保育所数	(保育所数)/(総人口)＊10,000	所	**2.4**	1.5	2.4	2.8	1.3
85	人口1万人当たりの幼保連携型認定こども園数	(幼保連携型認定こども園数)/(総人口)＊10,000	園	**0.5**	0.4	1.0	0.4	0.4
86	人口1万人当たりの小学校数	(小学校数)/(総人口)＊10,000	校	**2.9**	1.1	2.6	3.9	2.6
87	小学校1校当たりの小学校児童数	(小学校児童数)/(小学校数)	人	**149.5**	460.5	180.2	110.9	149.9
88	小学校教員1人当たりの小学校児童数	(小学校児童数)/(小学校教員数)	人	**9.4**	13.0	10.0	8.3	8.5

(3)子育て・教育

No	指標	単位	紀の川市	湖南市	高石市	泉南市	大阪狭山市	丹波市	大和高田市
83	人口1万人当たりの児童福祉施設等数	施設	**3.4**	2.6	0.5	1.0	1.0	1.0	2.9
84	人口1万人当たりの保育所数	所	**2.4**	2.4	1.8	1.2	1.7	2.2	1.9
85	人口1万人当たりの幼保連携型認定こども園数	園	**0.5**	1.5	1.6	1.0	1.2	2.2	0.6
86	人口1万人当たりの小学校数	校	**2.9**	1.7	1.3	1.7	1.2	3.3	1.3
87	小学校1校当たりの小学校児童数	人	**149.5**	315.6	396.4	270.3	468.1	143.1	282.6
88	小学校教員1人当たりの小学校児童数	人	**9.4**	12.0	13.3	10.6	14.2	8.9	11.2

(3)子育て・教育

No	指標	計算式	単位	紀の川市	岩出市	橋本市	田辺市	海南市
89	人口1万人当たりの中学校数	(中学校数)/(総人口)＊10,000	校	**1.2**	0.4	1.4	2.2	1.5
90	中学校1校当たりの中学校生徒数	(中学校生徒数)/(中学校数)	人	**192.4**	647.0	172.9	119.5	132.4
91	中学校教員1人当たりの中学校生徒数	(中学校生徒数)/(中学校教員数)	人	**10.1**	12.6	9.0	8.0	8.1
92	人口1万人当たりの高等学校数	(高等学校数)/(総人口)＊10,000	校	**0.3**	0.2	0.7	0.7	0.2
93	高等学校1校当たりの高等学校生徒数	(高等学校生徒数)/(高等学校数)	人	**431.0**	831.0	378.5	409.6	645.0
94	高等学校教員1人当たりの高等学校生徒数	(高等学校生徒数)/(高等学校教員数)	人	**11.5**	14.8	11.1	10.6	11.5
95	人口1万人当たりの図書館数	(図書館数)/(総人口)＊10,000	館	**0.3**	0.4	0.2	0.3	0.4

(3)子育て・教育

No	指標	単位	紀の川市	湖南市	高石市	泉南市	大阪狭山市	丹波市	大和高田市
89	人口1万人当たりの中学校数	校	**1.2**	0.7	0.9	0.7	0.5	1.0	0.5
90	中学校1校当たりの中学校生徒数	人	**192.4**	363.0	483.0	357.3	479.7	261.2	387.0
91	中学校教員1人当たりの中学校生徒数	人	**10.1**	10.2	15.0	10.6	12.8	9.9	12.8
92	人口1万人当たりの高等学校数	校	**0.3**	0.4	0.5	0.2	0.2	0.5	0.5
93	高等学校1校当たりの高等学校生徒数	人	**431.0**	486.0	1072.7	478.0	701.0	295.7	701.7
94	高等学校教員1人当たりの高等学校生徒数	人	**11.5**	12.8	18.7	10.9	14.6	10.0	14.1
95	人口1万人当たりの図書館数	館	**0.3**	0.4	0.4	0.2	0.2	1.0	0.2

（4）医療・福祉

No	基礎データ	単位	紀の川市	岩出市	橋本市	田辺市	海南市	出典
96	病院施設数	施設	**4**	4	3	5	5	医療施設調査（2024年）
97	救急告示病院数	施設	**4**	1	3	3	3	医療施設調査（2024年）
98	病院病床数	床	**600**	507	683	1,075	343	医療施設調査（2024年）
99	医師数	人	**149**	86	156	244	103	医師・歯科医師・薬剤師統計（2022年）
100	要支援・要介護認定者数	人	**4,354**	2,168	3,878	5,883	3,739	介護保険事業状況報告（2023年）
101	老人福祉施設数	施設	**2**	2	2	2	2	社会福祉施設等調査（2023年）
102	介護老人福祉施設数	施設	**8**	2	4	7	5	介護サービス施設・事業所調査（2023年）
103	障害者支援施設等数	施設	**2**	1	2	5	2	社会福祉施設等調査（2023年）

（4）医療・福祉

No	基礎データ	単位	紀の川市	湖南市	高石市	泉南市	大阪狭山市	丹波市	大和高田市
96	病院施設数	施設	**4**	2	4	7	7	3	3
97	救急告示病院数	施設	**4**	1	2	2	5	2	3
98	病院病床数	床	**600**	249	993	1,165	2,405	971	599
99	医師数	人	**149**	48	93	76	709	138	169
100	要支援・要介護認定者数	人	**4,354**	2,118	3,720	3,833	3,560	4,446	4,279
101	老人福祉施設数	施設	**2**	3	4	4	2	5	1
102	介護老人福祉施設数	施設	**8**	3	2	3	3	8	2
103	障害者支援施設等数	施設	**2**	7	1	3	2	5	2

（4）医療・福祉

No	指標	計算式	単位	紀の川市	岩出市	橋本市	田辺市	海南市
104	人口1万人当たりの病院施設数	（病院施設数）/（総人口）＊10,000	施設	**0.7**	0.7	0.5	0.7	1.1
105	人口1万人当たりの救急告示病院数	（救急告示病院数）/（総人口）＊10,000	施設	**0.7**	0.2	0.5	0.4	0.6
106	人口1万人当たりの病院病床数	（病院病床数）/（総人口）＊10,000	床	**101.8**	94.1	116.2	159.7	73.8
107	人口1万人当たりの医師数	（医師数）/（総人口）＊10,000	人	**25.3**	16.0	26.5	36.2	22.2
108	総人口に占める要支援・要介護認定者数の割合	（要支援・要介護認定者数）/（総人口）	%	**7.4%**	4.0%	6.6%	8.7%	8.0%
109	老年人口1万人当たりの老人福祉施設数	（老人福祉施設数）/（老年人口）＊10,000	施設	**1.0**	1.5	1.0	0.9	1.1
110	老年人口1万人当たりの介護老人福祉施設数	（介護老人福祉施設数）/（総人口）＊10,000	施設	**4.0**	1.5	1.9	3.0	2.8
111	人口1万人当たりの障害者支援施設等数	（障害者支援施設等数）/（総人口）＊10,000	施設	**0.3**	0.2	0.3	0.7	0.4

(4)医療・福祉

No	指標	単位	紀の川市	湖南市	高石市	泉南市	大阪狭山市	丹波市	大和高田市
104	人口1万人当たりの病院施設数	施設	**0.7**	0.4	0.7	1.2	1.2	0.5	0.5
105	人口1万人当たりの救急告示病院数	施設	**0.7**	0.2	0.4	0.3	0.9	0.3	0.5
106	人口1万人当たりの病院病床数	床	**101.8**	46.1	177.4	200.4	416.5	161.7	96.9
107	人口1万人当たりの医師数	人	**25.3**	8.9	16.6	13.1	122.8	23.0	27.3
108	総人口に占める要支援・要介護認定者数の割合	%	**7.4%**	3.9%	6.6%	6.6%	6.2%	7.4%	6.9%
109	老年人口1万人当たりの老人福祉施設数	施設	**1.0**	2.1	2.6	2.3	1.2	2.3	0.5
110	老年人口1万人当たりの介護老人福祉施設数	施設	**4.0**	2.1	1.3	1.7	1.8	3.7	1.0
111	人口1万人当たりの障害者支援施設等数	施設	**0.3**	1.3	0.2	0.5	0.3	0.8	0.3

(5)生活環境

No	基礎データ	単位	紀の川市	岩出市	橋本市	田辺市	海南市	出典
112	持ち家総数	戸	**19,747**	16,617	19,556	21,755	15,376	国勢調査(2020年)
113	借家数	戸	**2,280**	4,340	3,430	7,430	3,390	住宅・土地統計調査(2023年)
114	総住宅数	戸	**23,040**	22,690	23,790	30,570	19,640	住宅・土地統計調査(2023年)
115	最寄りの駅まで2,000m以上かつバス停まで1,000m以上の住宅数	戸	**120**	190	60	1,310	940	住宅・土地統計調査(2023年)
116	最寄りの医療機関まで1,000m以上の住宅数	戸	**1,380**	650	1,300	4,830	960	住宅・土地統計調査(2023年)
117	最寄りの緊急避難所まで2,000m以上の住宅数	戸	**210**	0	40	380	0	住宅・土地統計調査(2023年)
118	可住地面積	㎢	**122.3**	23.9	58.0	124.0	62.2	社会・人口統計体系(2023年)

(5)生活環境

No	基礎データ	単位	紀の川市	湖南市	高石市	泉南市	大阪狭山市	丹波市	大和高田市
112	持ち家総数	戸	**19,747**	14,593	15,442	16,475	18,071	18,345	18,960
113	借家数	戸	**2,280**	6,640	6,170	5,780	5,380	3,510	6,190
114	総住宅数	戸	**23,040**	21,940	23,540	23,360	24,440	23,080	26,200
115	最寄りの駅まで2,000m以上かつバス停まで1,000m以上の住宅数	戸	**120**	70	110	0	0	1,490	0
116	最寄りの医療機関まで1,000m以上の住宅数	戸	**1,380**	390	0	910	100	5,030	620
117	最寄りの緊急避難所まで2,000m以上の住宅数	戸	**210**	0	0	0	0	940	0
118	可住地面積	㎢	**122.3**	33.1	11.3	26.6	11.6	121.9	16.5

(5)生活環境

No	指標	計算式	単位	紀の川市	岩出市	橋本市	田辺市	海南市
119	人口1万人当たりの持ち家数	(持ち家総数)/(総人口)＊10,000	戸	**3,351**	3,083	3,326	3,232	3,307
120	人口1万人当たりの借家数	(借家数)/(総人口)＊10,000	戸	**387**	805	583	1,104	729
121	人口1万人当たりの総住宅数	(総住宅数)/(総人口)＊10,000	戸	**3,910**	4,210	4,046	4,541	4,224
122	総住宅数に占める最寄りの駅まで2,000m以上かつバス停まで1,000m以上の住宅数の割合	(最寄りの駅まで2,000m以上かつバス停まで1,000m以上の住宅数)/(総住宅数)＊100	%	**0.5%**	0.8%	0.3%	4.3%	4.8%
123	総住宅数に占める最寄りの医療機関まで1,000m以上の住宅数の割合	(最寄りの医療機関まで1,000m以上の住宅数)/(総住宅数)＊100	%	**6.0%**	2.9%	5.5%	15.8%	4.9%
124	総住宅数に占める最寄りの緊急避難所まで2,000m以上の住宅数の割合	(最寄りの緊急避難所まで2,000m以上の住宅数)/(総住宅数)＊100	%	**0.9%**	0.0%	0.2%	1.2%	0.0%

(5)生活環境

No	指標	単位	紀の川市	湖南市	高石市	泉南市	大阪狭山市	丹波市	大和高田市
119	人口1万人当たりの持ち家数	戸	**3,351**	2,699	2,759	2,833	3,129	3,056	3,067
120	人口1万人当たりの借家数	戸	**387**	1,228	1,102	994	932	585	1,001
121	人口1万人当たりの総住宅数	戸	**3,910**	4,058	4,206	4,018	4,232	3,845	4,238
122	総住宅数に占める最寄りの駅まで2,000m以上かつバス停まで1,000m以上の住宅数の割合	%	**0.5%**	0.3%	0.5%	0.0%	0.0%	6.5%	0.0%
123	総住宅数に占める最寄りの医療機関まで1,000m以上の住宅数の割合	%	**6.0%**	1.8%	0.0%	3.9%	0.4%	21.8%	2.4%
124	総住宅数に占める最寄りの緊急避難所まで2,000m以上の住宅数の割合	%	**0.9%**	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.1%	0.0%

(6)行政

No	基礎データ	単位	紀の川市	岩出市	橋本市	田辺市	海南市	出典
125	財政力指数	—	**0.41**	0.61	0.45	0.38	0.51	令和5年度財政状況資料集(2023年)
126	経常収支比率	%	**94.6%**	81.6%	102.3%	98.7%	99.3%	令和5年度財政状況資料集(2023年)
127	実質公債費比率	%	**4.0%**	3.3%	12.2%	8.2%	9.1%	令和5年度財政状況資料集(2023年)
128	国民健康保険費金額(診療費)	千万円	**507**	382	467	564	359	国民健康保険事業年報(2023年)
129	国民年金被保険者総数	人	**9,937**	10,208	9,144	11,586	7,295	厚生労働省事業統計(2025年)
130	被生活保護世帯数(実世帯・年度平均)	世帯	**347**	358	305	760	384	和歌山県統計年鑑(2023年)
131	被生活保護人員数(実数・年度平均)	人	**424**	407	345	877	448	和歌山県統計年鑑(2023年)

(6)行政

No	基礎データ	単位	紀の川市	湖南市	高石市	泉南市	大阪狭山市	丹波市	大和高田市
125	財政力指数	—	**0.41**	0.73	0.78	0.68	0.64	0.43	0.46
126	経常収支比率	%	**94.6%**	88.2%	98.5%	101.2%	98.4%	90.9%	98.2%
127	実質公債費比率	%	**4.0%**	7.8%	10.3%	8.6%	0.4%	6.8%	5.7%
128	国民健康保険費金額（診療費）	千万円	**507**	359	384	455	396	418	487
129	国民年金被保険者総数	人	**9,937**	8,073	10,125	11,736	10,013	7,650	11,059
130	被生活保護世帯数（実世帯・年度平均）	世帯	**347**	※和歌山県以外の比較対象団体はデータ不可のため掲載なし					
131	被生活保護人員数（実数・年度平均）	人	**424**	※和歌山県以外の比較対象団体はデータ不可のため掲載なし					